

の上御賣弘めの程偏に奉願上候

〔文例〕 三、見本の送致を依頼す

拜啓去る十四日國民新聞紙上にて承知仕り候貴店御發賣の新案騰寫紙果して御廣告の如き便利なるものとせば弊店に備付置度候に付先づ見本として拜見仕度即ち郵券貳拾錢封入候間相當枚數御送附願上候 勿々

〔自作資料〕

商業新聞廣告を一覽致候處貴店にては新奇流行の品々御販賣の由其製造品の儀は當地方に於ては御地産大に流行致居候に付○御販賣の某品當地にて充分賣捌の見込有之候間右の見本一通り御送附被下間敷哉○貴地の御製造に係る某品は大に好評に候間再來貴店と御取引致度候まゝ○貴肆御賣捌の某品御取引申上度心算に候間○斬新なる洋品多數御持合の由乍御手数右見本數種御送附被下度候○見本一覽の上註文申上度候間右御送附被下度願上候○見本は後日御返し可申候間可成澤山御示被下度

〔文例〕 四、取引先の周旋を依頼す

謹啓愈御清福奉慶賀候陳者弊店儀今日迄二三の仲立人の手を経て諸方の荒銅を買集め居候處斯ては營業上不便不尠候に付先頃より鑛主と直接の契約を爲す方針に改め候へ共未だ適當なる相手方を見出し不申不圖貴殿の御懇意先には鑛業に御關係の人多き事を思ひ出で候に付乍恐縮可然取引先の周旋方を御依頼申度不取敢御願申上候

頓首再拜

〔自作資料〕

從來大阪難波商店より原料椰子油を買込居候處○昨今同店の營業振頗る不親切と相成迷惑を蒙りたる事も一二回に止らず候○賣行良好に付直接貴地織元より仕入度ものと存候○仲立人の手を煩はし居候ては不便尠からざる上手數料丈高價なる物を仕入れざるべからざる次第に付○少量の買入れならば仲立人の手を掛くる方便利に候へ共○近時競争激烈と相成候結果原料の買入れに苦心を要する事と相成候○御手数段恐入り候へ共自然御知合の機業家へ御引合被下度○此際確實なる製造家と提携仕り度存居候○進んで直接取引を開始仕度希望に御座候○別紙に當店の希望條件相認め置候間御

一覽被下度○御多用中乍恐縮何卒當店の希望相達候様御盡力被下度奉願上候

〔文例〕 五、紹介を依頼す

謹啓弊店の新製品セセッション式事務棚に付ては豫々非常の御厚配に預り感謝仕候其れに付來る四月は各會社も年度豫りにて賣込運動には届竟の時機と存候折柄承り候へば貴殿には滿鐵東京支社用度課長林文太郎氏と永年御別懇に被遊候由就ては誠に恐縮の至に御座候へ共同氏に拙者を御紹介被下間敷候哉御承諾被下候は忝なく奉存候先は右御依頼迄如斯に御座候 頓首九拜

〔自作資料〕

豫てより目的に致居候東京電燈會社へ石炭賣込之件來る四月が年度の變り目に付徐に運動相始め度考居候折柄○運動には目下が届竟の時機と存候○時機稍や早き様に候へ共今日より運動に着手致さではと存候○時期を逸しては折角の苦心も水泡に歸し可申と憂慮罷在候○百方手蔓を求め居候折柄承り候へば○某氏とは御縁戚之由拜承仕候○弊店の製品が品質の精良を以て好評を博し居候事は夙に御承知の事と存候○陋劣

なる手段を以て御迷惑を及ぼす様の事は毛頭致す間敷候○決して跡始末迄御高配を煩す儀は無之候○御許容被下候は忝なく奉存候○乍失禮書中を以て右御依頼迄如斯に御座候○御多用中恐縮の至に候へども何分の御盡力を賜り度伏て希上候

〔文例〕 六、廣告を依頼す

前略別紙弊店廣告草稿差上候間明後十日より五日間貴紙第一面上欄へ御掲載相成度尙ほ又同時に雜報欄にて御吹聴被下候は誠に好都合に御座候御料金の儀は計算書御廻附次第御支拂可申に付御了承の上宜敷御取計被下度此段御依頼申上候 勿々

〔自作資料〕

別紙の通り貴社新聞に七日間廣告御願申上候○來る四月一日より十五日迄パーゲンデー開催仕候に付廣告原稿差出申候○行數は御都合に依り多少増減致候とも不苦候○緊要なる廣告に付誤植なき様充分校正被下度○別紙の意味にて文案圖案共可然御高配奉願候○體裁は總て御社に御一任可致候○再三の御勸誘黙し難く候に付別紙原稿差上候○今回は一新聞に五千行迄廣告仕候豫定に付料金の儀も充分御割引相成度○成績を

見て引續き掲載の御相談致す考に御座候 勿々

〔文例〕 七、廣告文の作成を依頼す (其一)

謹呈足下には益御清適奉賀候扱先日も聞え上げし化粧品『美顔液』の廣告文案極々平易にして上下に通ずるもの一二種御工夫奉願度希望は文とは申すもの、此頃流行の句にての廣告案願上度候先は右御依頼申上度如斯に御座候 頓首

〔文例〕 八、同 上 (其二)

前略今度專賣特許を得たる粗摺機械遍く全國へ披露致度元來賣藥化粧品等の廣告とは全然其趣を異に致し機械に對しては説明效用に對しては國家的に願上度參考書類一括相添へ置候尙々文は平易に且つ長きを厭ひ不申候 再拜

〔自作資料〕

先日聞え上げたる廣告文案○此程發賣の『キレー水』の廣告文案○先日出版の模範英和辭典以御蔭相當の歡迎有之○模型飛行機の賣出し廣告文○婦人向の品に候へば極々平易に誰にも通ずる様○此際大々的の廣告相試申度○婦人を顧客とする化粧品故御得

意の筆にて麗はしき文章希望仕候○日本一と申す趣の文體希望○御多用中誠に恐縮千萬に存候へ共何卒二三種御工夫被下度○對句にても宜敷何卒萬人引寄する程の御筆欲しく候○自嘉自讚の誹免れ難く候も其邊は何分にも宜敷○玩具の飛行機大分陳腐に相成候も後れて出來し丈長所の點能く聞ゆる様なる御筆にて願はしく候○現品は明日にても持參精しく説明可仕候○明日參上の心得に御座候も一應願上置候 再拜

〔文例〕 九、組合へ加入の申込を依頼す

拜啓豫て貴意を得候東京雜誌組合の儀本月十四日東京商業會議所に於ける創立總會に於て別紙の通り規約及規定決議相成組合成立致候に就ては貴下にも御贊助の上來る四月五日迄に申込書御送附被下度此段申進候 敬白  
追而役員の儀は左の通り選任相成候間念爲申添候

〔文例〕 一〇、商標案出を依頼す

鄙札拜呈仕候時下彌御清穆奉欣賀候陳者弊店年來發賣の何品の儀は追々江湖の信用を博し發賣高數年に比し候へば殆ど五六倍の多きに達し尙益々好況に向候折柄偽物の

世間に相顯れ實に粗製濫造を以て低價に賣捌候より弊店の信用を害し損害不少候次第に付是等眞偽を辨別し且其弊を防ぐ爲め商標専用の儀出願度種々案出仕候へ共別に是と申す名案も不出苦心罷在候間御案出相願度尤も近來は御承知の通り種々なる商標有之中には往々紛はしきものも見受候に付御如才無之候とは存候へ共何卒特に著明なるものにて一見弊店の品たる事を辨識し得べきもの御選定被下度候就ては別紙各商標數十種御參考迄に差出候御多忙の際恐縮之至に御座候へ共何卒至急御選定の程遍に奉願候先は御依頼迄如此に御座候 勿々頓首

〔參考資料〕

○商標に關して

(一) 意義

商標 (Trade mark) とは自己の商品を表彰するため用ふる文字圖形又は記號なり、即ち製造者又は販賣者が他の商品と區別して自家のものたることを證するため商品に貼附する表彰をいふ。夫れ取引煩繁となるや同種商品多様なれば一々其良否を検して賣買すること煩勞尠からず、されば商標の使用は自己の精良品なる信用を博し得るのみならず商人及び消費者をして信用ある商標を目標とし説明書賣買 (Sales by Trade or Description) を試むるの便益を與ふべし。

(二) 商標專用權

商標と登録により專用權を得即ち原簿登録の日より二十年を限れど専用年限満了の後續用せんとする者は更に登録を受くるを得べし外國の登録商標を我國に登録すれば二十年の範圍に於て其原登録の有効期間之を專用することを得。

(三) 制限

商標は任意に定むべき文字圖形又は記號なれども左のものは登録を許されず。(商標法第一乃至四條)

- 一、菊花御紋章と同一若くは類似の圖形を有するもの。
- 二、國旗軍旗勳章又は外國旗と同一又は類似のもの。
- 三、秩序又は風俗を紊り若くは世人を欺瞞するの虞あるもの。
- 四、他人の登録商標又は其登録失効後一年を経過せざるもの同一若くは類似にして讓渡同商品に使用せんとするもの。
- 五、商標法施行前より他に使用者ある商標と同一若くは類似のもの。
- 六、商品の普通名稱産地を表彰するもの又は其品位品質形狀を商業上慣用の文字圖形若くは記號に依り表彰するもの及普通に使用せらるゝ氏名商號會社名若くは組合名を普通の書體に依り記載するもの。

(四) 讓渡

商標專用權は一の財産權にして之を讓渡するを得れども商標權所有者は其營業を讓渡し又は他人と其營業を共にする場合の外は之を讓渡し若くは共有となすを得ざるものとす而して此場合に第三者に對抗するには尙其旨の

登録を受くべきものとす。(同法第六條)

(五) 出願手續

(イ)出願は一商標毎に其商標を附すべき商品を明記し見本を添へ登録税參拾圓を添ふべし (ロ)共有なる場合には願書に營業を共にする事實を證明する書簡を添へ (ハ)外國にて假りに登録せられたるものは其國政府の認證ある原登録證及明細書の謄本を添ふべし (ニ)専用年限を越え續用せんとする場合は期限滿了前續用の願書を出すべし(商標法七、一三條同施行細則二、三、四條)凡て審査を経たる後登録せられ特許局發行の商標公報を以て公告せらるべし。

〔文例〕 二、店員備入の周旋を依頼す

拜啓愈御多祥奉賀候陳者弊店儀今回改築と同時に舊來の座賣制を陳列制に改め店前に飾窓を相設け候に就ては此方面の新知識を有する有爲の青年一名備入度貴殿は御交際も弘く入らせられ候故適當の人物御周旋相願度此段御依頼申上候 敬具

〔自作資料〕

業務擴張の爲め手代數名増備仕度○將來有望の青年兩三名備入れ大に業務の刷新を計り度○募集廣告を掲載仕候へ共適當の人物無之○多數の應募者有之候へ共適任と認むる者一人も無之閉口致居候○此際一大改革を行ひ學校出の青年數名備入度存居候○

時の趨勢に鑑み進取的營業法を採用する事に決定仕候に付○着實有爲の人物御心當りも有之候はゞ御周旋相願度○永年勤續致居候會計主任病氣の爲め辭任仕候に付後任者搜索中に有之候○給料は人物相當の額を支給可仕候○働振りに依りては年二回に賞與金を支給可致候○御含みの上自然適當の人物御見當り候はゞ御周旋被下度奉願上候

〔文例〕 一二、手形の割引を依頼す

拜啓封入鈴木忠次郎氏振出本月十日附三十日後拂約束手形額面金壹千五百圓也御割引被下度御依頼申上候 勿々

〔自作資料〕

左記の手形御割引の上當店貸方勘定へ御記入相成度願上候○三月十日附相馬榮次郎氏振出九十日拂約手金八千五百圓也割引相願度封入及御依頼候○別紙約手二葉御割引の上手取金此者へ御渡し被下度願上候

〔文例〕 一三、手形の取立を依頼す

拜啓左記の手形取立の爲め封入仕候

一金八百圓也 大塚俊彦振出約手三月十五日滿期

一金壹千圓也 荒井定次郎振出小林隆三宛爲手三月二十日滿期

右御取立濟の上は當店當座預金に御振替相成度願上候 頓首

〔自作資料〕

別紙大阪石黒新三郎振出横濱清水虎藏宛一覽後十日拂爲替手形額面貳千圓也引受濟のもの壹葉封入仕候○別紙手形貳葉御取立相願度加封仕候條夫々御手配下被度御依頼申上候○別紙福岡市北川陽一商店振出一覽拂約手金六百圓也取立の爲め又門司市池田賢太郎氏宛金貳千參百圓也爲手は引受呈示の爲め封入仕候○乍御手数數御取立の上例の通り當店座預金へ御記入被下度及御依頼候也

〔文例〕 一四、海上保險を依頼す

拜啓來る十月横濱發靜岡丸を以てシアトル金田商會行羽二重十相に對し金壹萬參千圓の保險を附し度此段及御依頼候也

〔自作資料〕

大連市高瀬洋行の註文にて本月二十日神戸港出帆の嘉義丸に積込候雜貨十五箱此金額貳千八百圓也に對する該船長發行の船荷證券封入仕候に付金參千圓也の御保險相願度御依頼候○貨物の明細は別紙に認め置候○貨物の摘要は別記之通りに御座候○本船出帆後ならでは實際の金額判明不致候○凡そ金壹萬五千圓に對し特擔分損不擔保豫定保險御契約の儀願上候○何卒別紙御一覽之上海損其他に關し常例の條件に従ひ保險取結び被下度願上候○契約は例之通り東京海上保險會社と御締結被下度願上候

〔文例〕 一五、火災保險を依頼す

拜啓弊店新築家屋に對し貴社と火災保險の契約を取結び度存候に付右調査の爲め御係員御差遣はし被下度御依頼仕候 敬具

〔自作資料〕

弊社工場を貴社の火災保險に附し度存候○東京火災との契約本月末日を以て滿期と相成候○豫て某氏を介して御申込相成候當店家屋火災保險の儀に付至急御相談申上度○過般御申出の率にて御契約被下候はゞ○先月御來訪被下候勸誘員某氏の御出張を煩

はし度○母屋の方は明治火災と契約中に付今回建増の倉庫二棟丈貴社へ御願可申○過般來度々御足勞を掛け候故日本火災との契約満期切迫を機とし相談可申上候

〔文例〕 一六、註文品の延期を頼む

前畧扱客月は御註文被下候何品其後日夜にかけ精々急ぎ候へ共材料の拂底と申し職工の不足と申し彼是れ意外の手筈狂ひのみ相生じ期日も兩三日に迫り候處到底仕上げ覺束なく候幾重にも御都合妨ぐる儀と恐縮に不堪候へ共特別を以て暫時御猶豫被成下度來る十五日には必ず御間に合せ可申候間何卒御承引奉願候今少しく前日に聞え上ぐれば宜しきを實の處是非出來を期して今日に至りし次第に御座候先は右御詫旁御願まで 勿々頓首

〔自作資料〕

啓白毎度御引立を蒙り難有奉存候○先月御受け仕候何某品早速製造に着手仕候處職人に病氣何かの故障起り○職工等大に督勵急がせ居候も思ふ様に捗り不申○昨今は何處も多忙を極め候ため職人思ふまゝに雇入れがたく彼是れ御約束の期日に成切覺束な

候○今月中に御間に合せ難く御約束に違ふ事實に相濟み不申候へ共○御店の御都合も在らせらるゝ事と痛く恐縮に堪へず候へ共構へて後らしたる儀に無之候故○明後日が御約定の期限に御座候も今日の處にて先づ八分の成就○其日に至りて御猶豫願ふは却つて不都合かと存じ只今より右御願申上置候○此頃に至り漸く手揃に相成り候故着々と捗る筈に御座候へば何卒來月五日迄御日延べ願はしく○右様の次第に候故何卒來月五日迄御猶豫○全く右の次第に付不惡御承引被下度候

〔文例〕 一七、價格暴騰に際し註文下命方を依頼す

謹啓時下秋冷之候益御清榮之段大慶至極に奉存候陳者當年は豫て御聞き及びの通り染料品非常なる暴騰に御座候のみならず綿絲も追々騰貴に相成候處當店は此際御厚情に報ゆる爲大勉強を以て手拭風呂敷印袴天の御用命に應じ申すべく候間御年玉用の御註文は是非とも當店へ御下命願上度此段奉懇願候 勿々不一

尙御用命之節は電話にて御一報次第直様店員差上御商談可申上候

大正四年十月一日

第二編 各論 第五章 依頼狀

御誂手拭  
風呂敷製造元 中 寅 染 物 店  
印 祥 天  
神田東福田町十三番地  
電話神田 三四四番

〔文例〕 一八、註文下命方を重ねて依頼す

拜啓益御佳勝奉欽賀候降而弊店儀毎々格別の御引立を蒙り難有御禮申上候扱先般×××に付御照會に接し早速見積書差出し其後只管御用命相待居申候處未だ後の御芳書に不接申候處御思召の程如何被爲在候哉御註文に就ては何事も充分の御便宜相計り可申心掛居候間何卒是非共御用命仰付被下度此儀乍卒爾端書を以て御願申上候 頓首

〔文例〕 一九、新製品試賣方を依頼す

拜啓貴店愈御隆盛大賀の至に奉存候借今般弊店新考案に係る理想斜子織の儀は同種の物に比して高尚優美なるのみならず價格も在來の物より貳參割方の廉價に有之候爲め當地は勿論京阪地方の得意先へ送附し賣弘め方相試み候處果して非常なる好評を博し續々賣行申候されど今迄は製織場小規模の爲十分販路の擴張を圖るを得ざりしが今回全く製造販賣の準備相整ひ候に付此機を逸せず御地方へも賣弘め度希望に候間是非

御試賣相成度幸に御承諾被下候はゞ廣告は當店に於て負擔致し十分御便利相計り可申貴店の御信用と御力添とによりて錦地に販路相開け候はゞ光榮に奉存候就いては見本並に割引表別便にて御送附申上候間御引受の上御賣捌方御盡力の程御依頼申上候先は右得貴意度如斯に御座候 再拜

〔文例〕 二〇、委託品販賣方に付依頼す

謹呈時下不順の候貴店益御清榮奉賀候毎度御勉強御仕切被下奉謝候尙左記の件々精々御盡力被下度願上候

一、賣捌後は從來よりも一層迅速に御案内被下度候

一、案内状には一籠何本口或は何日到着賣捌の分とかを御記し被下度さすれば當方

記帳の都合宜敷候

一、口錢運賃等差引の有無若し有りとすれば其都度必ず御一報願度さすれば直に手

取金判明仕り好都合に御座候

一、容器は三個に相成り候はゞ至急御返送願度其籠には貴店名入の荷札か何か御添



へ被下度さすれば何れより返送のものか明に相判り候  
右何卒御含み置被下度猶本月末仕切金御送附相成度候也

大正五年六月二十四日

神奈川縣立農事試験場園藝部印

〔文例〕 二一、濡荷に付交渉方を依頼す

拜啓本日の御通知に依れば經木百參個の内參拾六個を除く全部濡荷と相成候由右は豫て保險契約致置候に付十分御掛合ひ相當の辨償御請求被下度依て保險證券同封此段御依頼申上候 拜具

〔文例〕 二二、支店へ貨物直送方を依頼す

拜啓初夏の候彌御多祥奉賀候扱今回業務發展上左記に支店開設仕候に就而は從來新刊品等其都度京都本店より轉送致居候へども斯くては不便も不勘候に付今後御發刊の新刊品より直送の儀御取計被下度奉希上候 頓首

追而御取引の儀は總て京都本店の帳合に付出荷御案内及計算書等總て京都本店宛御

送附被下度御願申添候 敬具

大正六年何月何日

京都市東 枝 書 店 印

東京博文館御中

支店所在地 (大阪市東區瓦町五丁目七)  
東枝書店大阪支店

〔文例〕 二三、身元保證を依頼す

拜啓時下不順之候處愈御清穆奉大賀候借小生就職に付ては一方ならざる御配慮に預り居候處今回漸く來月一日より日本製麻會社に勤務致す事と相成候間乍憚御休心被下度候就ては會社の内規に依り確實なる身元保證人二名相立て入社契約書を差入るべき旨支配人より申渡され候處微力の小生御依頼可致人も無之當惑致居候次第に付尊體に御依頼申上候は誠に恐縮の至に御座候へ共決して御迷惑相掛け候様の事は誓つて仕る間敷候間平素の御愛情により何卒此儀御承諾被成度伏而奉懇願候何れ數日中に拜眉を得て御願ひ可申上候へ共突然の參上も如何かと存じ乍失禮以書中右御願迄如斯に御座候 頓首再拜

## 第六章 協議狀

〔用途〕 協議狀 (Letter of Consultation) は俗に相談狀といひ同業者間、同志間、或は本店と支店代理店との間等に用ひらるゝものにして、

- 一、價格利子の値上又は値下の協議      一、販賣方法に關する協議
- 一、事業の發起に關する協議              一、共同組合の成立に關する協議
- 一、弊風打破及び慣例改良に關する協議
- 一、其他各種の商略等に關して相談をなす場合等に使用せらる。

### 〔要件〕

- 一、協商の内容は寸毫も誤解を招かざる様注意して作成すべきこと。
- 二、重要事件に關するものは責任者の署名捺印を要すること。
- 三、返信差出し方につきての注意例へば『折返し御回答』或は『一週間以内に御返電』の類を附記するを要す。

### 〔文例〕 一、組合賣買を協議す

謹呈過日委託買付品御委託致候節は早速御送附被下納付期日にも間に合ひ御盡力の程難有奉鳴謝候扱今般左記の品組合品として積送致度適當に御販賣被下間敷哉尤も損益は當店三分の二貴店三分の一の割合に願ひ度御承諾被下候はゞ早速汽船便を以て積送可仕候

- 一、綿フランネル      上物      壹千反

金參千圓也

右貴答待入候 敬具

尙當店に於ては各方面より同様品委託多々有之販賣の成績如何に依り今後も度々御依頼致すやも難計候間御承諾被下候はゞ幸甚に候

### 〔參考資料〕

○組合賣買に關して

(イ) 意義

商業書翰文要義

組合賣買(Joint speculation, Transaction on Joint account) は二人以上の商人が組合(共通)計算を以て商品の賣買を試み依りて生じたる純益を分配し損失を負擔することを約してなす賣買方法なり。

(ロ)種類 A、組合販賣(Sales on Joint account)

B、組合買付(Purchase on Joint account)

組合賣買品を組合商品(Goods on Joint account)と云ひ組合員として賣買を處理する者を組合主任(Manager)と稱す。

(ハ)組合賣買を爲す場合

組合販賣又は買付は (一)隔地の事情に通せざる場合 (二)損失の危険若くは利益の豫期し難き場合 (三)新開の地に販路を求めんとする場合 (四)資金の不足なる場合等に行はる。

(ニ)組合販賣手續

- 一、同一地域内の二人又は二人以上の者が同額の出資をなし商品を仕入れて其地にて賣捌く場合。
- 二、同一地域の商人が組合ひ或組合員の商品を共有とし其地域内にて賣捌く場合。
- 三、右の場合に之を他地方に積送して販賣を委託する場合。
- 四、同一地域内の商人が組合ひ他地に商品の買付を委託し他の地方に積送して販賣を委託する場合。
- 五、地域を異にせる兩名組合ひ一方は組合販賣商品の所有者にして積送し他方は之が賣捌に従ふ場合。
- 六、右の場合に商品を有せずして新に組合品とすべき商品を買入れ其地又は他の地方に積送して販賣を委託する場合。

七、三名以上の者組合ひ且つ其在住地域を異にして一名は組合商品の積送者一名は販賣を委託せられ他の一名は加盟者たる場合等是なり。

(ホ)組合販賣の計算書

組合販賣品の積送者は組合商品送狀(Invoice of Joint adventure)を其組合主任其他組合員に送附し組合主任は販賣済の上は組合品仕切(Statement of Merchandise in Company)狀を調製して組合員に示さざるべからず而して賣捌に従へる組合員は損益の分配に與るは勿論組合品賣上手數料をも收むるものとす。

(ヘ)組合買付を爲す場合

主なる組合買付の場合には (一)同一地域の同業者二人又は二人以上が組合地の者を組合員として若くは問屋に買付を託する場合 (二)異地間の二人以上が組合ひ其一人に若くは問屋に買付を託する場合 (三)異地間の二人組合ひ委託買付をなす場合等に行はる。

〔文例〕 二、商品値上げを相談す

拜啓毎度御厚情に預り難有奉鳴謝候陳者今回はまたモスリン友禪染當地方の一手販賣の特典を蒙り光榮此に過ぎず候俸御指定の小賣價格遵守仕度候へ共新聞廣告費を當方持と致候時は運賃丈けは全く當方の損失と相成可申候に付該小賣價格表より各壹割方値上致度如何に候哉大至急貴答を煩し度先は要件のみ 早々

〔自作資料〕

御指圖の値段にて賣捌くとせば更に利益無之○他の洋酒類に比して利益甚だ少く有之○新聞廣告料丈割引有之候へば格別に候も○御回附相成候小賣相場は小賣屋撲滅表と申すも過言にあらざる値段に候○それとも運賃は御負擔被下候哉○當方の需要は全く無地ものにて友禪染時代には御座なく○無地と友禪染と同價なるは其の意を得ず候○低廉なるを以て勉強の致す處とは一般に考へ不申單に品質の粗惡に歸すなど心外の至に候○山田商店へ指定の小賣價格表と當方へのものとを比するに山田商店方壹割高と相成候○品質主義の商賣は敢へて信用に係はり不申候○以上の狀況に候故何卒御再考の上至急御返事に預り度候

〔文例〕 三、商品の値下げを相談す

拜啓先達て拜見致候西洋紙の儀其の後他方よりも申來り候處同種類の紙質にて荷造も大に格好に御座候乍去從來の御取引にも候まゝ同格に候はゞ貴店より申受け候様致度就ては値段の處は何程迄にて御引合に相成候や御相談申上候 草々

〔自作資料〕

先達て拜見致候何品の儀○昨日拜見仕候何品○一昨日御届被下候何品今日も脇方より持越され候處○品質なり色合なりに於ても甲乙なく然るに御店の分は五分方の高値○他店のは昨日より値下げの由○五六日前に戴きし品には候も値の處今少々御勉強被下間敷哉○同格に御働き被下候はゞ勿論貴店より購求可致候○値段の處如何程御勉強被下候や○極めて無理の様に御座候も餘り高くては弊店にも引合不申○値段次第により一時に多數御願可申○御差圖がましく候へ共一個に付貳厘宛の御引き願はしく○結局の處御聞かせ被下度御返事の模様により御確答可仕候

〔文例〕 四、競争者に對する商略を相談す

前略一昨日シトロン會社員當地に出張すると同時に一頁大の廣告各新聞に顯はれ本日に至る迄尙ほ掲載を中止不致それと共に入荷も夥しき旨取扱運送店の内報も有之候依て此の處手を拱き居候はゞ昨年の持越荷の始末にも困却可仕候に付昨年以上の御恩典無之候はゞ終に閉店の厄を見るの外無御座一兩日中に店員上京爲仕候に付本年販賣

策篤と御協商被下度先は當用まで 敬具

〔自作資料〕

三ツ矢サイダー會社員一昨日來濱一頁大の廣告を新聞紙に致居○入荷も昨今不尠候由只今取扱運送店の内報に接居候○同店は第一流の商店として夙に名聲を博居候○同店は若主人歸朝と共に大活躍を試み居候○舊來の保守主義を捨て、進取主義を採り候爲め當地洋酒業間には一大恐慌を惹起致居候○過日御支配人旗野太兵衛氏御來店の際御協商申上候通り今後新聞廣告は一切御社持ちに願上度○特に店員に命じて調査爲致候處何れの扱店かは不明に候も頗る廉價にて多數入荷せし由○當地各温泉場店頭の電柱に廣告を施すなど用意周到を極め居候○加之當地劇場には商標を刺繡せる美しき引幕を寄贈するなど侮り難き運動に候○此處數日相遅れ候はゞ彼等の爲すがまゝを默視するより外なかるべくと存候○調査條項別紙の如くに有之候間御參考に相成候はゞ幸甚に候○引札及び廣告御送附申上候

〔文例〕

五、貸賣全廢を相談す

謹呈向寒之候愈御清稔奉賀候陳者當町在來の年二期の決算は舊時代の遺習にて進歩せる今日の世の中には適せざる事と相成候就ては明日午後五時より某所に於て舊慣打破の下相談會相催し度存候に付何卒萬障御繰合せ御來車被下度此段得貴意候 不一

(何々同業者御中)

〔自作資料〕

近來の如く他國人の出入頻繁と相成候ては年二度の勘定は萬事に不都合を生じ申候○新進氣鋭なる島村敏夫氏の主唱に候間成功は萬差支なかるべく候○今に於て改良を加へずんば到底當町の繁榮を望む事能はずと存候○此際某博士の御講演を願ひ一般の覺醒を促がし度と存候○全會一致に候はゞ直ちに來月より實施可致候○多少の犠牲は元より期する處に御座候○毎月末の勘定ならば仕入にも至極好都合と存候○元來商人は資金の運轉を機敏にするが成功の祕訣に候はずや○金融自ら緩慢と相成り當町の發展を促すに至るならんと存候○確に是れ當地繁榮策の一と信候○斯る惡慣習は一日たりとも存在せしむべきものに無御座候

〔文例〕 六、共同賣却を相談す

謹呈只今支那商順合成號より椎茸大撰拾八圓五拾錢替石數百五拾石一週間内取揃にて入用之由申込有之候目下の相場としては賣物と存候へ共生憎弊店持合せ品少なく僅々七拾石内外にて入荷も期日内に見込無之候就ては貴店にては定めし多數御持合せと存候間此際共同して御賣込被下間敷哉折角の註文なれば是非手合致度希望に付御賛成仰度御回答待入候 頓首

〔文例〕 七、共同買入を相談す

拜呈小生昨日商用にて横濱迄參り序を以て米五番へ立寄り候處輸入部にて同窓の小島君より嘶有之候が最近香港廻にて「イーグル」印小麥粉壹萬五千袋到着既に庫入濟と相成候由値段は格安にて貳圓七拾錢と致すべければ引取呉れ度尤も今回は都合により端數は迷惑なれば可成全部に被致度左すれば貳歩引にて宜敷との事に御座候貴意如何は難計候へ共小生は目先き一寸見込も有之現在にても多少之利分相見え候間是非引取度と存候然るに實は昨日手合致候ものも有之融通上全部は到底手出兼致候事情に候間

貴店と共同にて買付置候ては如何に御座候哉乍失禮幸ひ目先同一の御見解に候はゞ御助力相願度御賛成の上は小生後刻參上諸般御打合せの上小島君迄申込致度と存候乍御手數御賛否御返事相願度先は要用のみ 敬具

〔文例〕 八、銀行間の利息歩合協商狀

拜啓貴弊行間爲替取引利息割合の儀大正 年 月 日より左記の通り改正致度候間御異存無之候はゞ別紙に御調印の上御返附被下度此段御協議申上候也

大正 年 月 日

株式会社 西 海 銀行 印

何々銀行御中

一 爲替尻預り利息 百圓に付日歩金……………

一 爲替尻貸越利息 同 金……………

…割 印……………

拜復貴弊行間爲替割引利息割合之儀大正 年 月 日より左記の通り改正之件に付御協議に預り當行に於て聊異存無之候右御回答迄如斯候也

大正 年 月 日

株式 西海銀行 御中

株式 東海銀行 印

一 爲替尻預り利息 百圓に付日歩金……………

一 爲替尻貸越利息 同 金……………

〔文例〕 九、積送貨物保険に付協議す

拜啓毎度御引立を蒙り奉萬謝候陳者貴店送り清酒各種從來便宜上本社に於て發送の都度海上保險を附し居候處商品は本社棧橋渡の契約なるを以て船積と同時に荷物に對する權利義務は荷主たる貴店に移轉致候儀にて性質上本社の被保險者たるの權利なきは勿論に有之候就ては本月以降御積出しの分より本社は貴店代理として保險の申込を爲し保險料は一時立替支拂置き毎月計算の節に御請求申上様に願度候へ共萬一事故發生の際は本社は誓て極力貴店の利益を保護可致候猶亦此の場合に於ける總ての實費は結果の良否に不拘貴店に於て御負擔を願ふ事と御承知被成下度隨て保險金は當然貴店

の取得に相成可申候

先は變更御願旁得貴意度如此に御座候 拜具

## 第七章 勸誘状

〔用途〕 勸誘状(Letter of Inducement)は自己の好意親切より先方の爲めを計りて勸告を與ふる場合に作成せらるゝ書状にして其の用途は

- 一、製造改良の勸告
- 一、商品の購入勸告
- 一、出品の勸告
- 一、出資の勸誘
- 一、合同経営の勸告等なり。

〔要件〕

- 一、意衷を披瀝し先方をして誠意を認めしむる様に認むること。
- 二、條件又は参考事項は精確に記入すること。
- 三、親展書として直接主人或は支配人宛に發送すべきこと。

〔文例〕 一、製造の改良を勧む

復啓六月二十三日に御發送相成候貴社製造御發賣のサイダー見本八打入貳箱只今到



着仕候に付御禮申上候同品は早速各料理店旅館等へ配布の上批評を求め候處甘味特に甚敷由にて當地方人の嗜好に適せずと申す衆評に御座候依て今後當地方へ御出荷可相成製造は可成糖分を少量ならしむる様特別に御注意相成るが宜敷からんと存候先は御勸告迄得貴意候 早々

〔自作資料〕

大阪製品の粗製濫造なるもの近來多量に輸入され候爲め當國にては日本品と云へば全く信用地に落ちたるの觀有之候○御存知かは不存候へ共商標は特に赤色に候はずば士人の嗜好に適し不申候○當國人の嗜好風俗習慣に關して別封の如く當地駐在領事の詳細なる取調書御送呈申上候○當國內に於ける日本品の敵と申しては獨逸品有之のみに候○廉價は申すに不及品質の良好なる到底御社製品の比にあらず御參考迄に實物數種御送り申上候○當國は御承知の通未だ鐵道の布設無之物品の運搬は凡べて馬背を借るより外無之候故斯かる嵩高の荷造法は到底當國向に不適候○甚だ御勸告がましく候へ共御參考迄に申添へ候○毎度御忠告申上候ても一向に御聞入れ無之候はゞ御取引御

辭退申上ぐるより外無之候○御勸告致度山々有之候へ共就中重要なるものゝみ申上候

〔文例〕 二、博覽會へ出品を勸む

拜啓昨日大藏省より當組合同へ今般露都ペテログラートに於て開設せらるべき日露大博覽會へ出品方通達相成候に付別紙諸規則同封にて御送り申上候當組員中山田 桑太郎氏金澤英雄氏服部吉兵衛氏大橋善太郎氏外數名よりは何れも御贊同の返書に接し候に付貴殿に於ても必ず御賛成下さる事とは確信仕候へども爲念貴意御伺ひ申上候右要用のみ 不宣

〔自作資料〕

今秋長崎市に於て開設せらるべき九州八縣聯合共進會を利用して御廣告遊ばさるゝは最も其の期を得たるものと存候○就中貴店の御發賣品に就ては最も需用多き露都の事に候故勿論御同意の事とは存候も○新に改良を加へたる事を天下公衆に發表するは博覽會より他に優れたるもの無御座誠に千載一遇の好機とは此の事と愚考致候○尙ほ一應御勘考の上大至急御回答に接し度候○當組員中重なる御方の贊同を得居候○殘

るは貴殿御一人に有之候○京都各織元の意氣は旺盛を極め足利桐生等も奮て加盟致度由今朝返電に接し居候○今回は特に政府の保護金も有之事とて運賃等の御心配は御無用にて候○萬一賣殘品有之候節は同地商品陳列館にて引受け呉れる様交渉相纏り居候

〔文例〕 三、新聞廣告を勸む

謹呈益御繁榮之段奉大賀候扱貴店は近來盛に專賣特許品御販賣相成り世に實益を普及被遊候段誠に結構の御事に候然るに此諸物品を販賣遊候方法に就ては未だ小生の感服致兼候點有之候即ち當地顧客を廣く吸收致す唯一の手段は差詰め之を新聞廣告に歸せざるべからざる事天下異論無之事と存候況んや專賣特許品の如き世に初めて紹介する性質の物に至りては猶更此必要を見る事と存候御存知の通り○新聞の如きは其の印刷部數の如き日本第一と稱せられ居候へば該紙上に於ける廣告の利目も莫大なるものと存候に付誠に兩三回貴商店の廣告を被遊候ては如何に候哉御懇意に任せ此段御勸め申上候 不一

〔文例〕 四、支店の設置を勸む

謹啓貴行愈御清榮之段奉大賀候然者御承知の通り當地近來養蠶勃興に伴ひ資金の需用年々増加致候へ共何分に僻遠の寒村とて一二の資産家より時々融通を仰ぐの外適當なる金融機關無之當業者の困却一方候に付本年春蠶の季節を以て貴行支店御設置相成候はゞ獨り當業者に便利を與ふるのみならず貴行の御利益も亦不少儀と被存候何卒篤と實地御調査の上御詮議御計畫相成度候様御勸誘申上候 不一

〔自作資料〕

銀行の設置無之ため取引の不便は申すに及ばず現金の授受特に不便を感居候○今回圖らずも第一銀行の出張所を得たるは當地發展の端緒と可相成と存候○鐵道布設の出願も有之候に付開通の上は頓に面目を一新可致候○當地に於ても未だ店頭裝飾を爲すもの無之候に付此際店頭大改良之上大々的に御活動被遊候ては如何に御座候や○第一銀行及三井物産會社も支店設置有之候に付此際貴社に於ても支店御設置に相成り候ては如何や○支店とまで行かずとも出張所にては御設置被成候はゞ御取引の敏活を加ふるは期して待つべき事と存候○未だ何人も當地に着眼したる者無之候○家屋の如きは

御望に適するもの數多有之候○地所の如きは目下安價にて目抜の個所を購入し得らる  
場合○昨今は木材の相場下落致居候故如何程の大建築にても御隨意に候○京阪地方よ  
り移住し來る者漸く増加仕候へ共皆小資本の經營者のみに候

〔文例〕 五、共同營業を勸む (其二) (同等者へ)

敬啓豫て御相談仕候事業共同の件其後篤と相考へ見候處何れの點よりするも矢張得  
策の様に信申候固より主張者の小生も他よりせば多少の非は免るまじくかと存候も  
御同様に少資本を有しては思はしき活動叶ひ難く延いて時勢に後れ勝ちに有之將來の  
事共想はれ申候船頭二人は山に何とか申す諺有之候も常に何事も打明す等の御交際彼  
此の憂慮は決して無要只々御同意得て相共に事に當るを得ば豫想通りの發展を見追々  
は支那内地へも十分に擴張果され可申候有志合同して相當の成績收め度とは是れ平生  
貴兄の御所論其是非は疾く御研究濟みと存候へば此際承り度は只々御賛否の一點に御  
座候 草々

尙々他に謀るべき同業者不尠候も先以て二人にて旗擧げ致し當分成績見度き心算

に御座候

〔文例〕 六、同上 (其二) (先輩へ)

謹啓先夜は參上失禮仕候扱其席上にて御話の事業小生は先年より私かに有益なるを  
想ひ多少の準備と相當の調査を遂げ居候何かの陣立は夫々出來居候も軍用金の不足に  
て未だ旗あげするに至好機會參りしに不拘今日の有様返す／＼も残念に御座候貴兄  
は申さば大將適任此際共同して御着手如何小生は固より財産全部を提供致し充分に責  
任を負ひ懸命に活動可仕候利益は只心算に不過候も商業には御經驗深き貴兄小生とて  
も全くの不馴にも無之勉強次第により可なりの成績は得べしと信居候苟も萬金を投ず  
るの件右より左と申す様に運ひ難く候はんも時機は目下に如かずと被存候故何卒御勘  
考願はしく御都合よき時刻御知せ被下候はゞ早速參上意中何かを聞え上げん筈右は紙  
上にて乍失敬一應鄙見申述べ候 再拜

〔自作資料〕

啓白先日は失敬仕候其席上にて御相談致候事業○昨日も申上候通り對支貿易事業は

將來頗る有望○同新しき事業に無之候も拾ふべき遺利不少只當惑するは資本の多からぬ事に御座候○貴下も平素御希望の事業に候へば此際協同して全力を注かば相當の成績は擧げ得べき乎と存候○成功必然と申すも是とて想像に不過何事も其曉待たでは知られず候○利益を見越しての共同事業御意見如何にと存候へ共○小生は固より後身に御座候へば何事も指揮の下に活動可仕候○昨今同業者頻りに出來殆ど群雄割據の有様○御意見次第にては一切共同致し大に事業の擴張計り度候○御取引先廣きに乗じて斯様に申すは如何はしく相聞え候はんも實際小生の意見は昨日申上候通りに御座候○共同御賛成被下候はゞ更に精しく意見申上べく候○小資本にては思ふ儘に活動出來ず先日承りし様に御共同願はれ候はゞ大に發展を見る事と存候○我田引水的の論に陥り易く候も共同して他に當らんとは平素の御持論○參考として愚父の意見を相叩き候處御一緒に營業する點に對しては非常なる賛成○若し御共同する事にも相成候はゞ滿洲地方へも手を伸す事果され可申と存候○實に突然なる御勧めの様に御座候も御熟考の上何分の御回答被下度○尙々精しき事は不日參上腹藏なく吐露する筈に御座候○右は

大要のみ何かは近日拜眉を期し候 拜具

〔文例〕 七、和解合同を勧む

拜啓只今御地大川健一郎氏よりの來翰に依れば昨今貴店と野原商店と激甚なる競争に鎬を削られ候趣驚愕此事に御座候原因の如何は承知不致候へ共御親戚の間柄にも不拘同一町内に於て御競争被遊候は決して賞すべき事に無之候故速に御和解相成合同にて御經營遊ばさるに如かずと愚考致候野原商店へも本日同様申入置候間御熟考被下度切に御勧告申上候 拜具

〔自作資料〕

愚衷の存する處を御諒察被下度伏而奉懇願候○競争は終に共倒れの禍を見るに至る事明白の事と存候○犬も喰はぬ争ひに終るは世上に例少なからず候○微々たる小敵を棄て他の大敵に當るが男子の本懐と存候○御兩親様の御心配は論外に有之候に付篤と御高察の程願上候○年長者ぶりで種々意見がましく候が○一應御高見御洩し被下候はゞ拙者自ら協定の任に當り度と存候○野原商店より和解合同仕り度旨申出候に付御熟

考の上至急何分の御返事待入候

〔文例〕 八、競技會へ參加すべきを勧誘す

拜啓秋冷之候貴校益御隆盛奉賀候陳者本月十七日(日曜)午前八時より本校講堂に於て第三回實科競技會相催候間貴校有志の御方御出演被成下度右御案内申上候 敬具  
尙準備の都合も有之候間御出演選手御芳名を本月十日迄に御一報被成下度候

〔文例〕 九、放資を勧誘す

拜啓時下益々御多祥奉賀候陳者關東州製鹽株式會社新設に際し資本總額金貳百萬圓(總株數四萬株) 中金拾五萬圓(此株數五千株)募集相成候に付應募者は此際至急弊店迄御申込被下度同會社は關東都督府より特許を得たる滿洲起業會社の權利一切を繼承致候ものにて其鹽田の有利なるべきは附近の復州地方大鹽田等に顧みて疑ふの餘地無之候就ては同社の株式募集趣意書並に申込書等を同封致貴覽に供候と共に現下に於ける好個の放資物として推獎を辭せざるものに御座候 頓首

關東州製鹽株式會社株式募集趣旨書

當會社は關東都督府より鹽田開設の特許を得たる滿洲起業會社の權利一切を繼承し關東州金洲管内五島沿岸干潟地一圓(約壹萬町歩)に鹽田を開設して盛に天日製鹽業に従事し鹽及副産物の販賣營業を目的とす抑々五島の大鹽田地は彼の數百年以來有名なる復州沿岸の大鹽田と相距る事僅かに二町乃至五町に過ぎざる天與の優勝なる位置に在るも廣く紹介せられたることなし仍て今左に實地調査の要點並に他に比し優勝なる特點を掲記すべし

一 五島 は復州の南岸に近接せる島嶼にして地勢傾斜極めて緩に殆んど平坦なり殊に五島は勿論對岸にも河川更になし

一 土質 鹽田地の底部を形作るべき土質は強堅なる粘土盤なるが故に無比の好良なる土質なり

一 最大満潮 は終三尺餘に過ぎずして潮汐の干満非常に迅速なり

一 鹽田築設の低廉 石材は五島各島に無盡蔵にして重要なる人夫賃は甚だ低廉なり

一 鹽分の濃度 海水中の鹽分量は關東州中第一位の濃度を有す

一 販路 南北滿洲露領西比利亞方面に多大の販路を有す尙現に奉天督軍は我關東州内の産鹽賣買約を迫りつ

あり

一 資本總額 貳百萬圓(一株金五拾圓) 株式總數四萬株

一 發起人及賛成人の引受株數參萬五千株

一 募集株數 五千株

但應募株數が募集株數に超過したるときは按分比例を以て割當つ

第二編 各論 第七章 勸誘狀

- 一 申込期限 大正六年四月五日限り
  - 一 申込證據金 一株に付金貳圓五拾錢
  - 一 第一回拂込金 一株に付金拾貳圓五拾錢(證據金を通算す)
  - 一 申込銀行(略す)
  - 一 發起人名(略す)
  - 一 賛成者名(略す)
- 年 月 日

大連市敷島町四十九番地  
關東州製鹽株式會社創立事務所

發起人

何之誰 ①

何之誰 ①

- 〔注意〕 一、株式會社の設立には七人以上の發起人あることを要す(商法第一一九條)
- 二、株式の申込を爲さんとする者は株式申込證二通に其引受くべき株式の數及住所を記載し之に署名することを要す(商法第一二六條)
- 株式申込證は發起人之を作り之に法定の事項を記載するを要す

### 第八章 忠告狀

〔用途〕 忠告狀(Letter of Advice)は好意を以て忠告を與へ受信者をして反省せしむるを目的とするものなり之に利害動機の警告、直接動機の忠告、間接動機の忠告の三種あり。而して其主要なる用途は左の如し。

- 一、製造法並に販賣法に關する忠告、
- 一、業務擴張或は改良に關する忠告、
- 一、使用人の變更に關する忠告、
- 一、權利侵害其他に關する忠告等に用ゐらる。

〔注意〕

一、利害動機の警告及商標の侵害に對しては直に裁判上の所決に出づるが如き手段に出でず又抗議狀の如き形式をも採らず先づ最初に溫和なる警告を爲すを可とす故に文辭も當方の好意を以てする語調を取り溫和の間に一點侵すべからざる正義を藏せしめざるべからず斯る場合の目的を貫徹するには忠告→抗議→禁止請求→訴訟の順序にするを穩健なる手續とす。

二、直接動機の忠告とは代理店又は委託品賣捌店より製造元發賣元に對して製品其の他の改良等を忠告する類にして其動機が相互の間に利害關係あるが故に其の動機、理由、證明事項、參考事項等は漏れなく親切に認め相手方をして遺憾なく其眞意のある所を了解せしむる様記載するを要す。

三、間接動機の忠告は單に傳聞又は噂を材料として忠告するものなるが故に往々にして相手方の感情を害することあるべければ慎重に注意して證明事項參考事項の如きは特に詳細に且つ正直に認めざるべからず。之を要すなむ忠告狀は相互の年齢、地位の相違相互の關係立場の如何を考へて文章の調子氣分に應分の變化を與ふること肝心なり。

〔要件〕 勸誘狀に準ず

〔文例〕 一、製品不評判に對して忠告す

拜呈貴店日増に御盛大奉敬賀候扱御製品昨年來稍劣れる様存居候處よからぬ風聞各所にて耳に致候そは餘事にも無之從前の物に比すれば粗惡に傾さ來り隨つて長く使用に不堪外觀のみは人目引くも實隊は甚だ不徳用なりとの聲に御座候是非は顧客の方が眼識高きが常に有之御製造品に對しても固より然りと可申候右は見當違の評にも致せ客筋の氣受不宜敷候ば何よりの不得策故今後は精々御注意願はしきものに御座候實に差出がましき申出ながら何卒御海容の上御參考と被成度候委曲は其内上京拜眉の上

に譲り度先は右要用のみ如斯に候 敬具

〔自作資料〕

貴舖彌御繁昌奉賀候○扱如何はしき事聞え上ぐる様に御座候も○貴店の御製造に係る白粉近來何となく客足鈍く相成候て折節從前に比し品質劣れりとの評耳に致す次第○誠實と勉強とを標榜なさる御店の事に候へば殊更に御粗製なさる譯も之れ無しと信候も○貴店御製造の某品世の評判に違はず近來著しく粗惡に流れ居る様に御座候○以前御取引せし物に比較すれば一見するも尙能く劣れるを知られ而も價格は一割弱の騰貴○賣る弊店よりも買ふ御客が眼識高く終に彼是の評起る所以○彼是不足申上ぐる様に當り候も評判を聞き流すも不本意に付一應御注意を促し申候○原料其他騰貴の故には存候も世の顧客は是等につき客赦を與へず安價にして良品を望む一方○今度の如き御粗製重なり候ては世の厚き信用も一時に落ち可申候故無遠慮御忠告申上候○此際御改善被成候はゞ不評判の聲絶ゆるのみか却て以前に勝りて賣れ行くかと愚考仕候○失敬の罪は幾重にも御海容被下度候

〔文例〕 二、販賣法の改良を忠告す

謹啓貴店益御繁榮奉賀候陳者貴店從來製品販賣を兼營致遊候へ共御承知の如く追々商業界も進化致し今後は到底兼業にては大なる發展を難得一專業に御投資被成候方必要と存候就ては甚だ申し上げ難き事には候へ共製造部の方に一層御注力被遊販賣事務を總て他店に御委囑相成候ては如何に候哉專賣特許の貴店製品の事殊に世評も宜敷候へば類似品も近時多々見掛け候折柄とて小生些なからず憂慮罷在候尤も獨得の貴店製品故類似品の出現もさしたる影響無之事とは存候へ共一應は御用心も可然かと存上候現今の商業に於ては品質の如何は勿論重要に候へ共販賣法の如何も亦影響の大なる事驚くべきもの有之候貴店目下の如く兼業にては御無理も無之事とは存候へ共販賣上未だ改良の餘地なきにしもあらずと存候現時の商業界を一瞥致候へば實に意外なる方面に多額の投資致候例へば廣告店頭飾窓等の如き殊に販賣法の改良には意を用ふる事四五年以前とは雲泥の差有之斯る諸商店と競争致候には到底兼業にては不可能の事と推察罷在候就ては此際御一考を煩し度無禮をも不顧平素の御懇意に任せ誠實一言仕候

先は右得貴意度候 恐惶頓首

〔文例〕 三、出張員の更替を忠告す

謹啓貴店愈御清榮奉賀候陳者先般御差遣相成候貴社出張員野田菊次郎氏は當地各代理店其他巡回の際各店に於て稍暴慢なる官吏風の行爲をせられ候由二三昵近の店主より内報に接居候漸く當地に於て信用も出來地盤も固まり候今日斯の如きは一些事とは乍申一般氣受け上誠に残念の儀に有之不少憂慮罷在候右は尤も又聞の事にて有之小生は未だ一度も面談の機を得ず候間或は無責任の忠告と思召され候はんかなれど最近濃厚なる山崎商店主より特に小生を介して一應御耳に入れたしとの事申出でられ候程乍不本意此儀一應御忠告申上候勿論野田氏を差遣せられ候に付ては性行等十分御調査の上と存候間強ひて御交替を希望兼致候へ共御都合により他に一層適任の人物を得られ候はゞ本懐の至に存候次第此段不惡御諒承願上候先は右要用のみ如斯に御座候 敬具

〔文例〕 四、商標侵害に對して忠告す

前畧乍唐突卑書拜呈仕候は貴店御使用の商標一件に御座候近頃御發賣の「福おこし」



は優良の原料品を以て御精製相成候品と敬服致居候次第に御座候然るに頃日二三弊店取引先より弊店の製品にあらざる由にて數回に亘り返送し來りし者有之容易ならざる件と存じ早速調査致候處意外にも貴店製品中の「大黒おこし」に御使用の商標は弊店の「大正おこし」と殆ど同一と認めらるゝ迄に類似致居候事發見致候從て卸元にても兩者同様に取扱候爲め前記之通り取引先より苦情を申出候始末と相成候次第弊店の商標たる大黒レッテルは去る明治四十三年十月を以て商標登録を受けたるものに有之候信用を重んぜらるゝ貴店の御事故殊更弊店の商標を摸倣せられ候とは存せず候へ共何分商品販賣上差支を生じ迷惑を感じ居候間何卒至急に該商標御取替へ願上度法廷の問題と致す様の非常の場合に立至り候ては誠に遺憾之儀に御座候間一應右御注意仕度先は右要件のみ如斯に御座候 不一

〔文例〕 五、轉業を戒しむ

啓上仄かに承り候へば貴兄には内々御轉業の御計劃立てられ居候由此儀眞實に御座候哉如何に父祖傳來の業と申せばとて現代に不適當のものは斷然相廢し他に時勢に相

當する業を求め候は何人も異存可無之候へ共貴兄是迄御從事被遊候業は頗る文明的にして且つ相當の収益も可有之連年御損になりしは其原因御分明相成候哉其の原因だに相知れ候はゞ改善敢へて難事にはあらざるべくと存候一時の小災厄に遭ひ候爲め百年の業を無雜作に廢せられんとするは野生等の取らざる所に御座候他人より見れば損立つを口實に御好の業に轉せられん御下心とも邪推爲致易く候故今一應御熟考願はしく候御將來を憂慮致し失禮をも不顧一筆呈上仕候 不盡

〔文例〕 六、投機に手を出せし人に警告す

前畧 其後は殊の外に御無音に打過ぎ失禮仕候實は一度是非拜芝致し度候へ共昨今業務多忙を極め候爲め乍不本意茲に失禮をも顧みず一筆呈上仕候

儲承り候へば貴兄には此頃株式相場などに指染められ候由果して眞實とすれば御同様の商人としてある間敷數事と信候相場も商業の範圍なりと申せば只それ迄の事に御座候も御承知の如く相場は所謂投機業にして着實なる商人の手出すべき性質のものには無之一攫千金も不惡候へ共人事は決して旨く行くものに非ず古來名家にして之がため

産を蕩盡せしもの不尠候是れ見易き龜鑑と可仕候學識高く志操堅實なる貴兄にして斯る事に御熱中被遊とは心ある者の大に憂慮する所に候就ては此際斷然御廢止可被成商人は信用が第一に候ものを斯る事に耽り給はゞ御人格にも拘る儀に付推して御忠告申上候先は右要用のみ失禮の點は幾重にも御海容奉願候 草々拜具

## 第九章 取消狀

〔用途〕 取消狀 (Letter of Nullity or Retraction) は賣買、契約、依頼、承諾等のために表示したる意思を取消して無効たらしむる書面にして商事取引にありては其の用途頗る廣汎なるを以て一々列擧すること困難なり、されど其の性質上よりを見れば之に全部取消と一部取消の二種あり。

〔要件〕

- 一、取消の理由原因は必ず正當たるを要す。
- 二、取消の發送は最も迅速たるべきこと。
- 三、全部取消なるか或は一部取消なるかを明示すべきこと。
- 四、一般に文辭を鄭重に認むべきこと。

〔文例〕 一、註文を取消す (全部取消)

急啓一昨日附を以て當地野上商店の爲めセメント五百樽御買附相成度旨御註文申上

置候處既に新聞紙上にて御承知之通り註文主振出の約手金五千貳百圓也不渡と相成候に付乍恐縮該註文は御取消相願度右は只今電報を以て申進め置候へども委細申述度如斯に御座候 頓首

〔文例〕 二、同 上 (一部取消)

急啓去る十日附を以て御註文申上候鶴香水三十打に付先刻電報を以て御出荷御見合せ被下候様申上置候處實は一昨日當地同業者へ舶來品にて他の格安物着荷致候旨確聞致候間だ甚だ乍勝手

一、鶴香水 中瓶拾打

一、B 號見本五頁 第八號ハンカチーフ五拾打

と一部變更致度種々御手数數相煩はし恐縮之至に候へ共突發事情の爲め不得已儀に御座候間右宜敷御取計被下度此段御願申上候 敬具

〔自作資料〕

謹呈一昨日附を以て當地川上商店の爲め筑豊塊炭五百噸御買附相成度旨御註文申上

置候處○註文主何某商店失敗の秘報を耳に致候○新聞紙上にて御覽の事とは存候へ共何々の催しは無期延期と相成候に爲め○御申越の値段は當方の見込と非常に懸隔致居候○註文主より別紙の通り取消を申出候○右は店員某の奸策に出で候由分明仕候に付御取消被下度○相場大暴落仕候に付未だ御買附無之候はゞ一時御見合被下度○遽に賣捌の見込無之事と相成候故御氣の毒ながら事情御推量の上一時御取消被下度○若し一部分なりとも御買附相成候はゞ其分は致方無之候故弊店に於て御引取可申候○目下の處迎も御相談兼致候に付種々御面倒相掛け候へ共御取消被下度○眞情調査中に付何分の御挨拶申上候迄御取消置被下度候○若し御商談中に候はゞ申譯無之候へ共御中止願上度候○多少にも御買附の分有之候はゞ他へ御轉賣被下候様相願候○兎に角時機の到來致す迄御見合被下度候

〔文例〕 三、周旋の依頼を取消す

急啓先日書中を以て錦地當山商店と直接取引致度儀に付何分の御周旋方御依頼申上置候處從來取引致居候仲介人の手を經て偶然にも同商店より弊店宛に紹介有之條件も

豫て貴殿に申上置候希望に近きものにて且つ在荷賣捌至急を要する際故早速承諾致置候御多用中御迷惑なる御依頼致ながら勝手を以て取消候事面目次第も無御座候へ共前述の事情に付何卒御諒恕被下度何れ一兩日中拜趨の上萬縷可申上候へ共不取敢右御挨拶迄如斯に御座候 謹言

〔自作資料〕

新聞紙上に散見する如く某地鑛山鑛毒被害地範圍愈廣大に赴く様に御座候○早速御返書被下難有拜誦仕候○甚だ勝手がましく候へ共某鑛山ならば一時御見合すべき様注意有之候○従前取引仕居候仲立人の手を介して只今某鑛業事務所より有益なる條件にて紹介有之○至急を要する事として早速承諾致置候左様御了承被下度○種々御高慮の儀奉萬謝候○當方の條件全く除外致され候様なれば交渉を中止するより外無之候○先は御禮旁得貴意候 勿々

〔文例〕 四、申込を取消す

急啓去る十日附を以て御註文頂戴仕度相場表御送呈申上置候處昨日より相場俄に騰

貴仕候故以前の値段にては御註文に難應相成候依而前回之値段を取消し新相場附記載の値段にて御註文に應度此段御通知旁得貴意候 拜具

〔自作資料〕

來る十五日タコマ號を以て入津の小麥粉に付相場表御送附申上候處○今回當市大火の爲め倉庫の在品全部烏有に歸し申候爲め○内閣瓦解説の傳へられ候爲め相場俄然變動仕候○先般見本表相添へ御註文相伺候クロスは全部賣切れと相成候○先般申入れ置候代理店の儀は平野彌三郎氏に委任する事に致し候間前回の申込は茲に改めて取消す事に致候○過般貴社製品の一手販賣を御引受申度旨御申込致置候へ共今般都合に依り當地支店を長崎に移轉する事と相成候○斯る大暴落を見んとは夢にだにせざる處に有之御註文を受けざりしは却て好都合なりしと存候○今回露國より多額の註文相受け候に付此處一二ヶ月間此上の御註文は御引受難申事と相成候○何卒事情御諒察の上取消の事由不惡御承知被下度奉願上候

〔文例〕 五、承認を取消す

急啓昨日電報を以て御註文被下候節は早速承知仕候趣御返電申上候處當方所藏の品柄一應取調べ候へば生憎にも御註文の如き品全く品切なるを發見仕候に付誠に申譯無之候へ共御取消被下度疎忽の段は幾重にも御詫申上候尙は今後の御註文相願度別封見本及價格表御送附仕候間右不惡御思召被下度該見本は昨夕入荷仕候新柄に候間前同様御用命の程偏に奉願上候 不盡

〔自作資料〕

昨今の暑氣殊に厳しく候爲め清凉品の需要頓に加はり申候○市内各特約店は自店の車馬を工場へ引入れ箱詰を待たで奪取るが如き混雜を極め居候○如何に手配り致候とも御約束の分は此處旬日間御送附致し難くと懸念致居候○御満足なる返書に代るに前文取消など誠に汗顔之至に御座候○御註文品は本年非常の好況にて已に全部賣却済に相成申候○此失態に不拘幾久敷御取引願上候○全く電文誤讀の結果に候間御仁免被下度○全く店員の不熟の致す處○餘りの御達筆故に讀み誤りたる次第に候○誤つて承諾狀を發したる次第に候○委細御面談の上可申述候○此れに御懲なく陸續御用命の程待

入候○記念號へ當店廣告掲載方御勸誘に接し愚息御承認申上候由に候へ共御取消被下度候

〔參考資料〕

〔取消狀一般に對する注意要項〕

- 一、取消したる行爲は初より無効なりしものと看做すとは民法第一二一條の明規する所なり故に本狀を認めんとするに當りては十分に利害得失の如何を熟考するを要す。
- 二、隔地者間の申込の取消は申込到達前又は到達と同時に達すべきものなれば斯る場合に取消行爲をなさんとするときは先づ電報を以て取消し置き後書翰を以て詳細なる通信をなすを要す。
- 三、一旦發したる申込に對する承諾の意思表示は之を取消すことを得ず(民法第五二六條)(但し承諾狀の所參照すべし)
- 四、解除と取消との區別——解除と取消とは共に既往に遡りて其效力を生ずれども

(一)解除は既に完全に效力を生じたる契約の効力を減却せしむるものにして

(二)取消は契約自體の内部に存する瑕疵に因り契約の効力を失はしむるものなり。

## 第十章 拒絶状

〔用途〕 拒絶状(Letter of Refusal)は承諾状の反対にして先方の依頼、申込又は相談に對して當方の都合上より之を謝絶する場合に認むる書狀にして

一、依頼の拒絶

一、申込の拒絶

一、命令の拒絶

一、註文の拒絶

一、請求の拒絶

一、勧告の拒絶

一、督促の拒絶

一、取消の拒絶

一、照會協議交渉等に對する拒絶等を爲すに用ひらる。

〔要件〕

一、先方の條件は十分に翫味したる上拒絶状の初めに其要領を記載すべきこと。

二、拒絶の理由は最も眞實を込めて認むること。

三、拒絶すべき部分と承諾すべき部分とあらば兩者の區別を明瞭に記載すること。

四、無愛想なる斷り狀は惡感情を招く虞あることを忘るべからざること。

〔文例〕 一、註文を拒絶す

拜啓毎々御懇情に預り難有御禮申上候扱去る五日附貴書を以て糸二二三號並に二  
十四號御註文仰付被下難有拜承仕候然る處目下は上物のみを紡出致御來示の番手は持  
合せ無之候に付甚だ乍遺憾貴需に兼應候何れ其内紡出致候は、早速御報道可仕候間其  
節は宜敷御引立に預り度豫め御依頼申上候右貴答旁得貴意候 敬具

〔自作資料〕

拜啓來る四月十日貴店御創業十周年の祝典御舉行相成候に付記念の硯箱五百個御註  
文被下難有奉深謝候○然る處目下弊店に於ては某伯邸御婚儀用の膳椀數多御註文を相  
受け日夜製造を急ぎ居候折柄○生憎御指定の日限迄には僅々十五日の餘裕あるのみに  
て如何に職工を督勵致候とも一ヶ月は相掛り候故○製材より仕上げ迄には凡そ二ヶ月  
の期間を要し候故到底御指定の日迄には調製致し難くと存候○安請合を致して後に御  
迷惑を相掛け候よりは明に事情を具陳して御斷り申上ぐるに如かずと存候○弊店の名

譽としても御引受け申度は存候へ共何にせ御祝典の日は延期する事不叶候

〔自作資料〕

拜啓去る十四日付を以て御註文に相成候N號ニツケル罐入練齒磨之儀は製造地の勞銀騰貴と生産力の減少とに因り原價に非常の暴騰を來せし結果賣捌困難と相成○目下輸入杜絶の有様にて品切れと相成候○各得意様方にも乍御氣の毒御斷り申居候様の次第に御座候○同業者或は殘品も有之候はんかと存じ爲念夫々問合せ候へ共何れも品切れの由に候へば誠に乍遺憾御斷申上候段不惡御了承被下度先は右御詫迄 勿々不一

〔文例〕 二、委託品の積出を斷る

拜啓本月二日附の貴書拜誦來る十月出帆の大和丸にて鹽鮭一千尾御積出相成候趣に候へ共當地ポイコットの餘譽は未だ沈靜に至らず剩へ先月末北辰商會より三千尾の入津も有之殆ど始末に窮し居候矢先乍御氣毒更めて當方より御通知申上候迄御發送御差控へ被下度此段不取敢御報知申上候 勿々

〔自作資料〕

拜啓本月二十日附の尊書只今拜見來月一日出帆の吉野川丸にて木炭三十俵御積出相成候趣に候へ共○貨車便にて東洋一百樽御送附被下候由の御通知に接し候へ共○其後西川商店へ河内丸にて石州物七千俵入津致候爲め市價頓に落低致し○市場は某問題の成行を氣遣ひ頓と引立ち不申○昨今は買手の方にて腰を強く致居候矢先に付○何れも手を控へて本國の入電を相待ち居候○河北商店の破綻有之候爲め市況俄然不振の狀を呈候○恢復の曙光現はれ候はゞ直に打電可仕候故其れ迄御差控被下度候

〔文例〕 三、賣捌方を謝絶す

拜啓本月七日附御書面を以て弊店製造のタオル類賣捌方御申込被下御厚情奉謝候然るに目下營口某支那商より多額の註文を受け居り其製造のみにて本年九月一杯は相掛り到底内地の註文に兼應候現狀に有之尤も本年十月頃迄には第二工場の設定完成可致豫定にて同所に於て製造相始め候はゞ今日の製造力は倍加せられ候故其際改めて當方より御助力御願出で可申候に付何卒御助力被下度今回は乍遺憾前記の次第故御斷り申上候 敬具

〔自作資料〕

目下財界不況の爲め製造を手控へ居候故到底御厚志に應じ候とも御満足丈の出荷致難候○此不勢に拮抗して強ひて販路の擴張を計り候事は弊店の取らざる處に御座候○市場の活況を見る迄は縮少主義を採る方針に候○工場罹災の爲め既に受付済の註文品に對しても斷り居る際故到底目下の處貴意に應ずる事は困難に御座候○寧ろ好景氣の時機に際して花々敷打つて出で度と存居候○到底今日の現狀に満足致居る次第に無之候故早晚御地方へも進撃致度存居候○折角の御親切を無にする事洵に不本意の至に候へ共○追て當方より申出づる時機を御待被下度候

〔文例〕 四、金談を斷る

拜啓昨夜御尊來被下候處生憎外出致居失禮仕候尙は又今朝御書面被下拜誦仕候扱御申越の金子の儀如何にもして御用立申上度存居候へ共御承知の通り高橋恒氏の手形の件に付不尠迷惑を蒙り目下一方ならぬ困難を感居候故折角の御相談には御座候へ共御調金兼申上候間何卒不惡御了承被下度先は不取敢右貴答迄 敬具

〔自作資料〕

折角の御申越に候故御間に合せ申度存候へ共昨今手元少々都合惡敷候爲め御需めに難應候○御承知の通り本月は納稅期に相當り候爲め乍遺憾御斷り申上候○不景氣の爲め目下非常に逼迫を感居候○彼の一件の手違より金融頓に逼迫致居候○御承知之通り工場擴張の爲め多額の資金を注入致居結果手元に遊金無之○當店にても資金調達に四苦八苦致居候○弊店の如く薄資の者は取別け融通に差支遊金は愚か却て他に借入を仰ぐ始末に候○如何様にもして貴意に従ひ度考に候へ共前記之次第にて他より融通の道も無之○尙ほ心當りの向々へ相談可仕候へ共到底至急には運ぶ間敷候○甚だ御同情なき様にて面目次第も無之候へ共事情不惡御賢察被下度奉願上候

〔文例〕 五、手形の裏書を斷る

拜啓只今御使を以て安藤商店宛金貳千五百圓也の約手へ裏書の儀御申込に候へ共既に制限度迄の手形を發行致居候今日の事情に候へば此上手形の發行は勿論裏書をも致す事能はざる店規に付乍御氣毒御斷り申上候右は決して貴殿を御信用申さぬなど云



ふ譯には無之主人自ら店規を破り候ては取締上惡例を作るに均しく候故何卒拙者の心中御賢察の上不惡御仁免被下度偏に御願申上候 敬白

〔自作資料〕

嘗て某氏の手形の裏書致候爲め不尠迷惑を蒙り候以來堅く訓戒を加へられ居候○諸銀行に對しては信用限度迄の手形を發行致居候○事情は到底書面に盡し難く候故拜眉の上萬姿可申述候○平素之御厚誼に對しても御引受可申筈に候へ共○定めし御立腹に相成る事と恐察仕候へ共種々失敗の結果銀行の信用も薄弱と相成候○拙者の裏書は却て割引の支障と可相成候○生憎前記之次第にて御申込に應じ難きは残念に存候○他日同様の御用有之候節は御引受申候へ共生憎目下は上記の次第にて○萬已むを得ざる次第何卒善意に御解釋被下度奉願上候

〔文例〕 六、發起人を斷る

拜啓今般當地に於て冷蔵倉庫株式會社御創立相成候に付發起人に加名致候様御勸誘に有之候處目論見書を拜見仕候へば何れも知名の紳士實業家の御顔揃ひにて中々拙者

などの厚ヶ間敷御厚意を甘受すべき儀には無之假令そは別問題と致し候も今回店則にて一切本業以外の事には直接の關係を結ぶ事出來難き事に相成候故折角の御厚意は感謝の外無之候へ共發起人に加名の儀は御斷り申上候尤も御事業は頗る有望と存候に付會社成立の上は多少の株式は御引受け可申候先は右御斷り迄如斯に御座候 敬具

〔自作資料〕

大日本造花株式會社御創立に付○養魚會社御設立に付目論見書一部御送附被下拜見仕居○何時もながら御事業に御熱心の段只管感じ入り候○尙ほ私にも發起人中に加名可致様御仰に候へ共○拙者を發起人に御推舉被下候御懇情は忝なく存候へ共○露國より多大の註文に接し昨今店務殊の外劇甚に赴候爲め殆ど寸暇無之○御承知の如く既に關係致居る丈の會社の用務にてさへ相應に忙はしく○發起人の末班に任し候とも到底奔走致す事不相叶○銀行の事務丈けにても管掌する餘裕無之○空敷虛名を連ね候は潔き所に無之○折角の御厚意に對し相濟まざる次第に候へども此儀御斷り申上候○到底拙者などの力には及ばぬ事と存候○本業以外の事に關係するなどは先代の遺訓に御

座候○事情不惡御推察被下度尙は詳細は拜芝之上萬々可申述候

〔文例〕 七、手形の引受を拒絶す

拜啓本日御呈示相成候桐生安田商店振出當店宛本月二十日附一覽後十日拂爲替手形額面金參千五百圓也は都合に依り御引受申上兼候に付其儘御返却仕候間不取敢御案内申上候尤も安田商店の方へは弊店より委細申遣し候に付左様御了承被成下度願上候草々

〔自作資料〕

裏書の儀御請求に候へ共○既に制限度迄の手形を發行致居候今日事情の如何に不拘○誠に御氣の毒ながら御斷申上候外無之○平素の御厚誼に對し候ても御引受可申筈に候へ共○前記の次第故不惡御諒察被下度○他日同様の御用有之候節は御引受可申候へども○事情は一寸書面に盡し難く候に付○拜芝の節萬縷可申述候○不取敢右御返事迄如斯に御座候 勿々

〔文例〕 八、社員採用方申込に對する拒絶

拜啓御書面並に履歷拜見致候當社目下滿員にて到底御採用可申餘地無之候間折角の御申出には候も目下の處見込無之候間不惡御承引の上他方面へ御運動被成度不取敢御返事而已 草々

### 第十一章 請求状

〔用途〕 請求状 (Letter of Claims) は自己の権利を主張して、義務者たる先方に対し其の義務を履行すべく要求する所の書状にして多くは金銭支拂に關する請求に使用せらるゝものなるが其の外に

- 一、手形の引受及支拂の請求
  - 一、商品送附の請求
  - 一、契約履行の請求
  - 一、損害賠償の請求
- 一、割引又は代償物の請求
  - 一、株式賣買等の請求を爲す場合に使用せらる。
- 一、権利の移轉又は名儀書換の請求
- 一、見本營業目錄の請求

#### 〔要件〕

- 一、請求に關する諸種の材料は漏なく記載すべきこと。
- 二、月日又は金額等に關しては正確に記載すべきこと。

三、當方の請求の過當或は不當なりと相手方に誤解せられざる様文辭は謹嚴鄭重なるべきこと。

四、惡感情を惹起せしむるが如き語辭なき様注意すべきこと。

五、請求状は確乎たる權威ある一書面なれば餘事又は阿訶諛的の語句なき様十分注意を拂ふべきこと。

〔文例〕 一、代金の支拂を請求す (其一)

謹啓毎度御引立に預り難有奉萬謝候陳者去月二十五日附を以て金壹千八百圓に對する勘定明細書封入御送附申上候處其後何等の御音信にも接せず御存知の通り本月は弊店決算期に御座候間至急御支拂被下度先は不取敢要件のみ貴答待入候 敬具

〔文例〕 二、同 上 (其二)

肅啓毎度御引立に預り難有御禮申上候陳者去月十日附を以て御送附申上候萬年筆十打代金五百四拾貳圓也月末には必ず御送附可被下御約定の處本日迄待上候へ共未だ到着不仕多分御繁忙の際御取紛れ相成候事と奉存候それとも何か行違にても有之候哉心

許なく候まゝ爲念一應御伺申上候實は帳簿整理の都合も有之困却致居候次第に付右御  
諒察の上何分の御回答相煩度御依頼申上候 拜具

〔自作資料〕

近々月末に差通り○支拂上必要に付○今月は決算期に御座候間○此際御支拂被下候  
は誠にお都合に存候○當店員參上被爲致候に付其節は必ず御渡被下度候○右金額に  
對し小切手御送附被下候は幸甚の至に候○先月末迄の勘定精算の爲め御都合次第至  
急小切手御送附被下度願上候○御契約の通り着荷後二ヶ月拂に御座候處本月二十五日  
は第一註文後恰も二ヶ月に相成り候に付折返し御送金相成度候○本月は帳簿締切に付  
何卒封入致候御勘定に對し御送金被下度願上候○本月一日附當方仕切狀面金額折返し  
御送金被下度候○昨年十一月中御買上相成候葡萄酒代金壹千圓也今以て御送金無之○  
精算の爲め折返し御送金被下度候○當店勘定の儀は着荷後一ヶ月以内に御支拂の事豫  
て御承知の儀と存候○尙ほ此勘定は當店通常の掛賣期限を經過致候事御承知の御事と  
存候○段々延引と相成帳簿の整理上尠からず當惑致居候○不幸にして何時も御面會機

を得ず遺憾に存候○本月末店員御伺可申候に付其際に屹度御計算被下度願上候

〔文例〕 三、残金の支拂を請求す

拜啓貴店益御盛大奉賀候陳者本月當店帳簿大正五年前半期取引決算仕候處別紙勘定  
書の通り貴店残高金六拾八圓也と相成候間貴店帳簿とも御對照の上至急御支拂被下度  
候 勿々

(別紙請求書略す)

〔自作資料〕

謹啓貴店勘定取調べ候處残高金八百貳拾參圓也尙ほ未済に相成居候○貴店四月分勘  
定金貳百五拾壹圓也尙ほ未済に相成居候儀御注意申上候○本月三日頃に御支拂被下御  
約束に付何卒折返し御送金被下候様呉れ〳〵も御依頼申上候○再三御請求申上候へど  
も絶えて御返書に不接○期限最早二ヶ月と相成居候も一向御送金無之帳簿の整理上當  
惑致居候故○本月中に支拂ふべき多額の手形數口有之○久しく延引相成候貴店御勘定  
金決了の爲め再三御請求に及び候も○右勘定は當店規定の掛賣期限を過ぐるこゝに二ヶ

月の久しきに及び居候事御承引被下度候○當店は一切現金取引の規定に御座候へ共金子兼太郎氏の御紹介に有之候爲め一時掛賣致したる次第に候○御猶豫申上候殘高に對し未だに御送金に不接候處如何の御都合に御座候哉可然御回答待入候

〔文例〕 四、同返事

拜復別紙勘定書の通り代金六拾八圓也右第一銀行爲替手形を以て御支拂申上候間御查收相成度御落手の上は折返し領收證御送附被下度右要件迄 頓首

〔自作資料〕

早速御送附可申上等の處延引仕り甚だ申譯無之候○貴命に従ひ御要求金額の全部御送金申上候○全部御送申すべきの處他にも期限到達仕り居候手形有之候に付金貳千五百圓の中壹千圓別紙小切手を以て御送附申上候○貴着御打電の詳奉冀上候○殘金に對しては擔保品差入可申覺悟に候○御計算書の金高通り金五百七拾圓に封する小切手(第七拾五號)御封送申上候間御受取書御交付被下度候○同封にて金貳千參百五圓小切手にて御送申候間御受納被下度是にて貴店に對する勘定全部皆濟の事と存候○先月

三十一日附を以て御送附の御勘定書差引高正確と認め候に付金壹千貳百參拾四圓也右支拂の爲め此書と共に送金手形を以て御送申上候○先は右要用迄 頓首

〔文例〕 五、手形の送附を請求す

謹啓去月五日御送附仕候品御受取相成候趣御通知に接し候へども豫て御契約申上候通り當店の規定は着荷と共に二ヶ月後拂ひの約束手形御送附被下儀と前以て御承知の事と存居候も其後何等の御沙汰も無御座如何に相成候哉至急何分の御回答相煩はし度此段得貴意度候 頓首

〔自作資料〕

着荷と共に約束手形御送附被下事は當店十年來の規定に御座候○今日迄何等の御通知に接せざるは多分御繁忙の致す處と恐察奉り候○折返し御回答被下度待入候○何時も嚴格なる貴店に於て斯かる御手落ちは誠に残念至極と存候○今回に限り特に三ヶ月後拂約束手形にても宜敷候○約手御送附無之に於ては今後商取引御斷り申候○斯る事今度にて三回と相成候○或は勘定書不着に候哉も計られず候に付再應御送附申上候○

明日當方代人參上可致候に付其節は御渡被下度候○事情御諒察の上御送附被下候はゞ難有仕合に御座候○打電にも御返書無之如何に候哉

〔文例〕 六、商品の送附を請求す

前略先月十二日附を以て札幌ビール壹百五拾箱シトロン參拾五箱御註文申上候處早速御請書被下候故日々着荷相待居然るに最早旬日を打過ぎ候に不拘未着の爲め品切を來し殊の外困却仕り居候間何卒再應御調査の上至急御出荷相成度待入候 敬具

〔自作資料〕

當地はキリンビール及びシトロン獨占の地にてサイダーは唯僅少なる三ツ矢印有之のみに候○加之去月來の當地二大新聞上の廣告奇功を奏し札幌カプト朝日等全く影を潜め申候○來る十七日より舊盆に候間至急御出荷の御手配奉懇願候○最早出荷済みに候はゞ打電願上候○當地運送店へ問合せ候へども未だ何等の通知に接せざる由申居候○御送荷は一切清水組に願度該組は弊店と多年取引致居候○未だ御出荷相成らずば半數は汽車便にて半數は船便にて御發送相成度候○本年は當地養蠶の好況なる爲め殊に

賣行き良好に候○目下東京より浴客來場各温泉宿充滿致居り需要例年の比には御座なく候○此處數日品切と相成暫時エビス賣捌仕り候も客向き惡敷閉口罷在候○當店の信用にも關し候に付事情御推量の上大至急御出荷相煩はし度候

〔文例〕 七、損害賠償を請求す

謹啓去る二日當地發送神戸市東川崎町伊勢芳三殿宛函詰品拾貳個の中壹個運送中紛失致候趣奇怪の至に存候該品は米國新輸入品にして價格別紙の通りに候間此の際何卒損害賠償相成度此段及御請求候 勿々

〔自作資料〕

該品は我國に於ては得難き高價品に有之候○何時もの通り三鱗合資會社扱に致候へば此の如き混雜は起らざりし事と存候○此の賠償は當然貴社の御負擔にて候故○斯る損害賠償など法律釜間敷件申上候は不本意には候へ共店則の然らしむる所に有之候へば○他品は利益薄き物に候へども紛失品は頗る有利の品に有之候何分其の邊御高諒の上御賠償相成度得貴意候○御地合名會社安田銀行支店へ御拂込相成度候○別紙驛長證

明書相添御請求に及び候○會社へ請求方迅速に御取運び被下度候○至急請求の事埒明  
かず候はゞ早速小生御伺ひ申すべく候○損害賠償の御責任を御果し無之候節は已むを  
得ず裁判の力を藉りて回復するより外に致方なしと存居候

〔参考資料〕

◎損害賠償に關して

(第一) 損害賠償の性質

損害とは權利者が享受し得べき法律上の利益の喪失を云ひ、賠償とは利益喪失の填補を云ふものとす。其利益  
が有形のものたるも無形のものたるも之を問はず故に損害賠償とは權利者が享受すべき有形無形の法律上の利  
益の喪失の填補を云ふものなりとす。法律上損害賠償と云ふときは其の原因一ならず生命保険契約又は損害保険  
契約に於て保険金を受取るか如き土地收用の場合に收用法の規定により損害の補償を受くるが如き故意又は過失  
に因る權利の侵害ある場合に於て其の損害の賠償を求むるが如き是なり。乍併民法の用語として損害賠償と云ふ  
ときは不法行為又は債務の不履行を原因とする場合を云ふものとす。(民法四一五、七〇九條)而して茲には債務  
不履行の場合の損害賠償を説かんとす。

(第二) 損害賠償の原因

茲に所謂損害賠償は債務の不履行に因る損害賠償なりとす隨て其原因が債務の不履行なること多言を要せず、  
而して民法の規定に依れば債務の不履行は二個の場合に區別することを得べし、即ち債務の本旨に従ひたる履行

を爲さざるとき及び履行の不能是なり、(民法四一五條)前者は債務の目的辨濟の時及場所其他履行に關する一  
切の態様に従ひたる履行なきことを意味す、而して後者は客觀的(絕對的)に履行が不能と爲りたる場合を云ふ、  
(例之引渡すべき目的物の燒失したる場合の如し)而して履行の不能が天災事變等の不可抗力によりて生じたる場  
合にあつては債務者は其の責を免るべきものなるも反之履行不能の原因が債務者の故意又は過失に基因せし場合  
にありては其によりて生じたる損害を賠償するの責任を生ずるものとす。

(第三) 損害賠償の範圍

(イ) 主法主義

損害と債務の不履行との間に因果の關係を要するや勿論なるも如何なる範圍迄之が賠償の責任ありやに關し  
ては立法例區々に岐る

一、全部主義 不履行により生せる損害の一切を賠償すべしとなすものなり  
二、直接主義 損害を直接の損害と間接の損害とに分ち不履行により直接生ぜし損害のみ負擔すべしとなすも  
のなり

三、豫見主義 債務者が其の損害の發生を豫見したる範圍内に於て責任ありとするものなり

四、通常主義 債務の不履行により通常生すべき損害を賠償すべきものとなすものなり

五、區分主義 故意による場合と過失による場合とを區分して其の責任の範圍を定むるものなり

(ロ) 本邦の採用せる主義

我民法に於ては以上の諸主義と異なりたる一の折衷主義を採れり即ち

- 一、原則として不履行により通常生すべき損害を賠償すべきものとし(民法第四一六條の第一項)
- 二、例外として特別の事情によりて生したる損害と雖も債務者が其の事情を豫見し又は豫見することを得べきときは其の責任ありとせり。(民法四一六の第二項)

(ハ) 損害賠償の範囲を定むる標準

一、因果關係の存在を要す

即ち債務の不履行と損害の發生との間に原因結果の關係あるを要す(相等因果關係)

二、積極の損害と消極の損害を含む

積極の損害とは現實に損失せしを謂ひ消極の損害とは得へかりし利益の損失を謂ふ

三、損害は通常生すべきものたるを要す

即ち債務の不履行により事物の成行に従ひ通常生すべきものたるを要す、又特別の損害は債務者が豫見し又は豫見することを得べき場合限り賠償の責任あり、而して其の豫見の如何は債務不履行の當時に於て債務者の地位により定むべきものとす。

(第四) 損害賠償の方法

損害賠償の方法に關しては左の諸主義あり。

- 一、原狀回復主義
- 二、金錢賠償主義
- 三、折衷主義

以上の三主義中我民法は原則として金錢賠償主義を採用せり、若し當事者に特約あるときは其の特約によるものとせり。(民法第四一七條)

(第五) 賠償の算定

損害賠償の範圍は前述の如く通常生すべきもの及び豫見し又は豫見することを得べきものに限らるゝも、尙其の算定に關して法律は左の特別規定を設けたり。

一、債務者の過失

債務の不履行に關し債權者に過失ありたるときは、裁判所は損害賠償の責任及び其の金額を定むるに付き之を斟酌することを得べきものとす、蓋し此の場合に債務者に全責任を負はすは酷なればなり。(民法第四一八條)

二、金錢債務

金錢を目的とする債務の不履行に於ては其の賠償額は法定利率に依りて之を定む若し約定利率が法定利率に超ゆるときは約定利率によるものとす是れ蓋し金錢は轉帳自由なるを以て之が損害の如何は一々計算するは却て紛議を來し不便なるを以て法律は一刀兩斷之が算定の方法を明載せしなり故に金錢債務にありては其の損害の有無は債務者に立證責任なし又損害なき場合もより大なる損害を受けたる場合に於ても亦同一の標準によりて之が賠償を受くるものとす。

又金錢債務にありては債務の不履行が不可抗力に出でたるを理由として之が賠償義務を免るを得ざるものとす。(民法四一九條)

### 〔文例〕 八、手附金を請求す

第二編 各論 第十一章 請求狀



拜啓毎々御引立を蒙り難有御禮申上候陳者今回御註文被仰付候品物の儀は特に調製致候ものに有之凡べて御手附金として御豫定價格の半額以上頂戴の上着手仕候事と相成候間恐入候へ共折近し御送金被下候様偏に奉希上候 敬具  
追て御金の節はこの御註文品に對する旨御書添へ被下度候

〔自作資料〕

御染物御仕立物その他特に調製仕候場合は○御詔品につきましては○特に他より取寄せ候ものにつきては○何方様よりも御手附金頂戴の上○何方様にも御願ひ申上居候次第に付不惡御諒承の上○御面倒恐入り候へ共○出來の上は殘金を引替郵便にて○出來の節は更めて通知申上候間○不惡御了承の上折返し御送金被下度御依頼申上候

〔參考資料〕

○手附金に就きて

(一) 意義

手附金とは契約締結の際當事者の一方より他の一方に給付する所の金錢又は其の他の有價物を謂ふ。

(二) 性質

由來此の手附金の性質に關しては諸説あり。

第一説によれば手附は解約の方法なりとし、

第二説によれば賣買契約成立の證據なりとし、

第三説によれば代金の内拂なりとし、

第四説によれば賣買の擔保なりとせり、然れども我民法は手附を以て一の解約方法なりとせり。

(三) 效力

(甲) 解約方法となる

一、一般的效果 即ち買主は其の手附を抛棄し賣主は其の倍額を償還して以て契約の解除を爲し得べきものとす(民法五五七條)是れ我國古來の慣習にして所謂手附倍額なる觀念を容れたるものなり。

二、特別規定

右の如く一般の場合にありては手附は一の解約方法としての效果あるも左の場合に之を行ひ得ざるものとす。

イ、當事者に反對意思あるとき、

ロ、當事者の一方が解除權を失ひたるとき、

ハ、當事者の一方が履行に着手したるとき是なり。

(乙) 當事者は別に損害賠償を請求するを得ず

即ち解約の爲め損害を生ずるも相手方は別に損害賠償を請求すること能はざるものとす、反對に何等の損害なきも之を返還するの義務なし(民法五五七條及同五四五條第三項參照すべし)

〔文例〕 九、株券の名義書換を請求す

拜啓今回田中芳三殿名義株券い第貳百〇參號より同第貳百拾五號迄貳拾參株讓受候に付名義書換の手續御取計相願度右株式委任狀並に書換手数料金參圓四拾五錢也郵便小爲替券壹葉加封の上此段及御依頼候也

〔自作資料〕

拙者名義に御書換被下度〇株式及び委任狀並に成規の書換手数料相添へ御依頼申上候〇貴社舊株第三八號より第五の號まで新株はの第二九號より同第三七號まで都合貳拾貳枚〇至急御書換相願度〇右御取計方願上候

〔參考資料〕

〇株式讓渡の手續に就きて 當事者において合意を以て讓渡の效果を生ずるも之を會社又は第三者に對抗するには記名株式にありては取得者の氏名住所を株主名簿に記載し且つ其氏名を株券に記載するを要し無記名株式にありては其の引渡を要す(商法一四九、一五〇條及民法一七八條)

〔文例〕 一〇、保險金の支拂を請求す

急啓一昨夜隣家より出火類焼の旨不取敢以電報御通知申上置候處焼残り部分の見積

も出來仕候に付乃ち金百五拾圓也を時價貳千參百圓より差引金貳千百五拾圓也及御請求候間何卒御取調の上至急御支拂被下度別紙損害見積書及び保險金請求書相添へ此段御請求申上候 頓首

〔自作資料〕

家屋商品共に焼失の不幸に相罹り申候〇全焼の災厄〇全部灰燼に歸し申候〇損害を免れし部分の見積も既に相立ち〇焼残り物品の價格御引去りの上〇正味損害額を保險金に割當て〇至急實地御調査の上〇成規の手續御履行相成度〇特に敏速の御取計ひ被成下度〇必要書類一切加封仕候間可然御取計相成度此段御請求申上候〇別紙損害見積書及び保險金請求書並に出火原因證明書相添此段御請求申上候 敬具

〔文例〕 一一、保險料拂込を請求す

拜啓豫て御契約の(證券第壹五九壹六號)保險料御拂込期日七月五日に有之候處九月三日を以て六十日の猶豫期日も相盡き申候間何卒此際至急御拂込被下候様御願致度自然御失念の事も有之候半歟と存候まゝ御注意旁得貴意度如斯に御座候勿々 頓首

大正 年 月 日

東京市日本橋區通三丁目一番地

第一生命保險相互會社

振替貯金口座番號東京一三一

〔文例〕 一二、手形の引受を請求す

拜啓貴店宛桐生萩原商店振出一覽後十日拂第五拾八號爲替手形金五百圓也同封御送附致候間何卒御引受被下此者に託し御返附相成候様奉願上候 以上

〔文例〕 一三、印鑑を請求す

大正 年 月 日

×××××殿

株式會社 三井銀行深川支店

拜啓貴殿御振出×××××殿裏書に係る約束手形を今般當店にて割引致候に就ては照合の爲め御印鑑を申受度候に付乍御手数加封用紙に御署名御捺印の上折返し御送附被成下度此段御依頼申上候也

別紙雛形御注意被下度

(別紙雛形略す)

〔文例〕 一四、領收證の送附を請求す

拜啓去月二十二日附を以て御請求之鐵板代貴地帝國商業銀行渡し小切手にて御送金致候處未だ領收證御送附無之様被存尤も同月二十六日同銀行より御取付相成候儀判明致居候へども整理上之都合も有之候間折返し領收證御發送相成度此段得貴意候 拜具

〔文例〕 一五、見積書の提出を請求す

大正 年 月 日

東京市日本橋區駿河町一番地

三井物産株式會社機械部

機械掛 第二部

井ノ口式機械事務所御中

拜啓本日電話を以て御願ひ申置候灌漑用渦卷唧筒壹臺別紙問合第壹八壹參號の通りのもの御見積書至急御送附願上候

右は若し安價に御供給出來候はゞ多數の注文可有之見込に御座候間精々御勉強の値段御通知願上候 草々

第二編 各論 第十一章 請求狀

## 第十二章 督促狀

〔用途〕 督促狀 (Letter of Urgency) は請求狀の一層強きものなり、即ち請求狀を發せしも何等の效果なき時に發するものにして之を法律的に云へば義務の不履行を責むるものなり。其用途は

一、代金支拂の督促 一、註文品の督促

一、其の他諸般の義務履行に關する督促等に使用せらる

〔要件〕 請求狀の其れと畧同じ參照すべし。

〔注意要項〕

一、相手方の良心に訴へる様に認むべし。

二、餘りに債權者顔して權威を揮ひ相手方の惡態情を惹起せしむるが如き態度を取るべからず。

三、督促狀は法律上の時効の中斷するものなれば書留郵便に附して確定日附を取り

置くべし。

〔文例〕 一、代金の支拂を督促す (其一)

二啓十月三十一日附愚書及同封月末勘定書御落手被下候御事と存候其後何等の御回答にも不接當店帳簿整理の都合有之實に困却致居候貴店とは既に數年間の取引に候へども從來斯る例無御座當店に於ても十分信用致居他店よりの問合せに對しても貴店の信用を保證致居候位にて有之候に今回の如き最早十月の今日迄御支拂無之且つ何等の御書面にも電報にも不接候は實に遺憾に存候本書呈上致候事も甚だ不本意には候へども當店も本月は冬物仕入中にて支拂金にも差支居候間至急御勘定被下度請求仕候萬一來る二十日迄に何等御回答無之候はゞ資金融通上爲替手形發行可致候間左様御承知願上候今後も斯る事重り候節は不得已前金取引に願ふやも難計左候ては貴店の御信用にも關係致候事故御注意迄に申上候  
右何卒至急に御回答奉待候 敬具

大正五年十二月十日

〔文例〕 二、同 上 (其二)

三啓本月一日附書面並に同封去月中勘定書御落手の事と存候其の後去る十日再度書面差上申候處未だ何等の御回答に不接心外の至に存候貴店とは從來斯る例無之當店に於ても店長始め心配致居候次第殊に先月は御承知の通り當店の決算期にて帳簿整理上甚だ迷惑を感じ居候間此書着次第直に電信爲替にて御支拂相成度金額は本月一日御送附申上候勘定書の通り差引金貳千五百六拾七圓也に御座候尙ほ明後廿日迄に御返事無之節は爲替手形發行可致左様御了承願上候 敬白

〔自作資料〕

貴店賣掛代金壹百八拾圓也毎度御送附を請ふ旨申上候へども今日に至る迄何等の御挨拶無之誠に困却仕候○今月に至る迄も御支拂無之爲め非常に當惑致居候○萬一御都合悪敷候はゞ一部分にても電報爲替にて御決済願度存候○勘定決済の爲め小切手を以て御送金可被下趣毎度御約束有之候にも不拘今日に至る迄再三の御請求何等の効果無之○右金額是非共本月中に御送附被下度若し此期を過ぎても御支拂無之時は不得已法

律の力を藉りて回收する事に可相成○此際折返し御入金無之候はゞ止を得ず訴訟の手續を執り可申候○斯くては甚だ面白からず候に付折返し確たる御返答に預り度○此段御含み置き被下度奉願上候○先月の御口約も反古と相成候○無據本件を辯護士に委任可致候○左様御了承相成度候○金五千圓の貴殿勘定又々延引に相成居候○御存知の如く弊店は薄利を旨とするものに候間此の如き長期の貸付を許さざる次第に御座候○商品御送附方遅延致し候趣特に御立腹に候も○賣殘品有之候へば引取申候て差支無之候○取扱運送店を誤り候爲め御支拂無之趣恐縮仕候○特に大至急を要し候爲め諸掛り通常より少々割高なるは疾くに御承知の事と存居候

〔文例〕 三、殘金の支拂を督促す

謹啓取急ぎ申入候先月末日迄に御皆済可被下筈の金壹千圓の殘金貳百五拾圓也其の節御申出に相成候御約束の期限は已に經過仕り候も絶えて御通知無之は如何の次第に候哉或は期日を御失念被遊候故かと愚考致居候何卒前約に基き大至急御送金被下度切望仕候 頓首

〔自作資料〕

一度御猶豫申上候期限は已に經過致し候へども未だ御送金に不接候○左なくば右貸金回復の訴訟を提起可仕候○此の上は到底猶豫兼仕候間法庭に訴ふるの外無之候○法律の手順により支拂を請求する事に決心仕居候○勘定未済分最早一日たりとも御猶豫難致候に付此の上御延引無之様速に御清算を遂げられ度候○十二月十日同二十五日兩度の請求書差出し置候間至急御手配相成度願上候○再度の請求書御送附申上候○何等御留意無之には驚入申候○此の延滞に就きて確實なる御回答に接し度○約束の小切手御送附無之段驚愕の至に御座候○一昨日參上の砌り御勘定金本日迄に無相違御送附被下御約束なりしと存候○右勘定結了に就ては出來得る限り御猶豫申上候○斯くては餘りの御放慢にあらずやと貴意を疑ふ外無之候○已むを得ず強制履行の手續に及ぶやも計られず候條右御了承被下度候

〔文例〕 四、手形の送附を督促す

拜啓去る五日附第十七號書面を以て前月二十五日御受取の砂糖壹百樽に對し約束手

形御送附被下候様御請求に及び候處今以て御回答に不接遺憾に存候此書面貴覽の上何等の御回答無之候はゞ同業者一般に對し其由を報告可仕候に付是非明後日迄に御送附被下度先は要件迄得貴意候 以上

〔自作資料〕

是迄は確實に御送附被下居候に今回は如何なる次第に御座候哉○請求書三通迄も差出し置き候も何等の御回答無之○今日に至りて舊來の慣例を破るが如きは貴店の爲めに取らざる處に御座候○酷暑中故若しや御旅行中に無之哉とは存じ候も○再三の督促厚かましく候へども此れも店則の然らしむる處○昨夕地洋丸にて斬新なる羅紗地入荷仕り候へども前回の殘金御皆濟無之候はゞ御用命に應じ難く候○時節遅れに候へば御容赦なく御返金被下度候○其後御註文の分は約手御送附有之迄差控え居り候○約手御送附次第至急御送附可仕候○昨日御地某銀行支配人某氏御上京被遊候に付御地の狀況承り候處昨今の景況は近年稀なる好況の由○鍊の好漁に次ぐに鮭の上景氣にて重ね〳〵の好況の由○然るに當店に限り何度御請求に及ぶも一向に御支拂無之は其の意を

得ざる事に候

〔文例〕 五、註文品の送附を督促す (其二)

謹啓去十月三日附を以て御註文申上候山繭物五拾反未だ到着不仕候同書面中にも申添置候通り最早販賣季に際し取急ぎの品に有之候も今以て延遲に關する何等の御通知にも不接大に迷惑致居候御多忙中とは萬々推察罷在候へ共當店に於ても追々と註文も有之其都度他より融通し漸く供給致居候次第従つて原價已に不廉に候まゝ只信用を失墜致さるる程度迄に勉強致居候次第如斯は貴店との取引開始以來初めての事に候何卒此書狀着次第大至急現品御送附願上候先は要用迄兎に角着荷待居候 勿々

〔文例〕 六、同 上 (其二)

前略去る十一日附書面を以て御發送願置候製綿機未だ着荷不仕御發送の御通知にも不接困却致居候當方にては既に工場も落成致したゞ機械の取付をのみ待居候次第事業進行上支障不尠候に付前便申上候通り船便にて至急御發送被下度候尤も運賃は前約通り當方にて御支拂可致代金は着荷の上直に村井銀行宛小切手を以て御支拂可致候間此

書狀着次第取急ぎ御出荷の程願上候 敬具

二伸 機械の明細は前便にて詳細申上候儀に付附屬品遺漏なく御送附被下度尙又荷造は十分御入念の程呉々も願上候

〔文例〕 七、同 上 (其三)

前略去る十五日附貴書に依れば今回御註文仕候品々已に去る十二日御地川野鐵道運送店を経て御送荷の趣承知仕り候然るに既に十餘日も經過致候に不拘未だ入荷不仕候は如何なる次第に御座候哉一應運送店へも御交渉の上慥に發送せしや否や御打電願度候實は新聞にも廣告致候故今更ながら當惑仕居候先は取急ぎ要用まで 頓首

〔自作資料〕

再三御請求に及ぶも御發荷無之候は如何なる理由に候や○當地運送店へは未だ送狀到着不致候由確聞仕候○或は御出荷濟の積りにて未だ御手許に残り居る儀に無之候や一應御取調被下度候○新聞に廣告掲載致候故華客店頭に蝟集致居候○是非なく第一回着荷賣切れ仕候と大書致し居る始末に候○前代金は全く支拂濟に相成居り候に付決し

て御非難を被るべき理由無之候○御申越に依れば未だ勘定相濟まぬ由心外の至に存候  
○御申越の通り手附金御送附申上候に不拘御出荷無之○甚だ乍不本意此事件を代理人  
の手に託し候より外無之候○甚しき風評を觸れ巡る者有之候やに聞傳へ申候○荏苒時  
日を空過せらるゝは惟ふに何等かの御誤解有之儀と奉恐察候○送荷可能不可能孰れな  
りとも至急御返事被下度當方に於ても御返事に依り處決致度と存居候○何か御疑念を  
抱かれ候様に聞及候處若し是等の説明により御疑惑の諸點氷解致候は幸甚に存候

〔文例〕 八、同 返 事 (發送済みの場合)

拜復御註文の貨物混雜の爲め二日程相後れ去る五日隅田川丸へ積込み置候間只今は  
既に御入手済と存候延引の段幾重にも御容赦被下度御返事旁御詫迄申上候尙々運漕間  
屋は丸一にて御座候爲念申添候 草々

(葉書用)

御尋ねの荷は御推量の通り少々行違出來漸く本日改めて發送仕置候 拜復

〔文例〕 九、同 上 (未發送の場合)

前略 御催促を蒙り恐入り候御註文の品々早速出荷取計ふべき筈の處當時何れも拂  
底に有之漸く本日相整ひ候に付明日早朝御指定の通り汽車速達便に托する事に相成候  
遅滞の點何卒御容赦願上候 草々拜復



### 第十三章 照會狀

〔用途〕 照會狀(Letter of Inquiry)は一に問合狀とも云ひある事件につき不明の點又は質疑ある場合に發する書狀にして問合せ狀に同じ。而して主なる用途を擧ぐれば左の如し。

- 一、物品に關する照會
- 一、價格に關する照會
- 一、證券に關する照會
- 一、商況に關する照會
- 一、身元性行に關する照會
- 一、計算に關する照會
- 一、事件に關する照會
- 一、期日に關する照會
- 一、資産信用に關する照會
- 一、支拂に關する照會等

〔要件〕

- 一、用件を簡單明瞭に認むること。
- 二、數字の記入は必ず正畫の文字を認むること。

三、信用身元照會等凡べて秘密に關するものは可成其の商號又は氏名を別紙に認むること

〔文例〕 一、商店に信用を照會す

謹啓今回貴地の太山武雄商店より貴店を信用照會先として取引開始の申込有之候に付御多用中御面倒恐入り候へ共左記事項に付御高見拜承仕度此段御願申上候不宣

- 一、創業以後の年數
  - 二、同商店の財政及營業狀態
  - 三、同店主の性行及び信用程度
- 追て三錢郵券一枚加封致置候間御使用被下度候

〔自作資料〕

貴市遠山一郎氏より新に取引依頼有之候處同氏とは是迄更に關係無之候爲め資産並に人物等の信用程度不案内に候間乍御手数數至急御調査被成下候奉願候○貴店を信用照會先として申込有之候貴地永野商店と取引相開き度候間○貴地秋山商會の信用並に地

位に關し御承知の事項内密に承知致度候○支拂能力及び信用に付御高見御漏し被下候はゞ幸甚之至に御座候○取引開始の申込と共に金貳千圓程の註文有之候處同店に對し該金額丈け信用相與へ候ても宜敷候哉○別紙に認め候何々社の信用並に地位に關し御高見内密に御一報被下度願上候

⑨ (別紙) 神保町 雜貨商 村上清一郎氏

東京市京橋區南傳馬町鈴木虎雄氏に關する諸般の報告御蒐集被下度同氏の取引銀行は株式會社安田銀行の由に御座候○尙又其調査に關し興信所を煩はし候様の必要有之候節は適宜の御取計願上度費用等は一時御立替被下候はゞ御一報次第差出可申候○御地何某氏より貴縣下に於ける當店の代理店と相成度旨申込有之信用其他に關する事情は貴殿へ御聞合せ可致様申越候○某氏より月末勘定にて多額の註文相受け候へ共同氏とは未だ一回の取引も無之候に付其地位信用並に取引振等に就きて御承知の事項御報

知被下度願上候○中川商店より金貳千圓の註文有之信用照會先として某々の兩氏を擧げ來り候へ共何れも弊店の希望を滿さず候に付○貴地先般の破産事件に關係致したる人には無之候哉○御報告は勿論内密に可致候○御内報の件は決して口外仕る間敷候○御面倒相掛け候段御高免被下度候○同様の場合には喜んで貴問に可應候○右御繁用中を不願御配慮の程偏に願上候再拜

〔文例〕 二、同 返 事 (好き回答) (其二)

拜復一昨十七日附貴書を以て御問合せの村上商店は當地に於て第一流の商店にて信用も厚く財敗も強固なりしとの世評に有之候依て參千圓位の御掛賣被遊候とも聊か御不安は有之間敷と存候不取敢御返事申上候 拜具

〔文例〕 三、同 返 事 (好き回答) (其二)

拜復本月十五日附を以て御尋相成候人名の信用程度に付左に開陳仕候  
一、資産上の信用は彼是五拾萬圓内外との世評に候へ共實際の所參拾五萬位に可有之併し當市に於ては屈指の富豪として推され居候

二、徳義上の信用も可なりに篤き方にて諸般の名譽職に當り別段の惡評も無之特に同業者中には熱心家として聞え居候

右御回答申上候乍末筆時下不順之候何卒御自愛專一之程祈上候 勿々

〔自作資料〕

同店は當縣下に於ける有名なる老舗に有之候○資産に於ては並ぶ者なき富豪に候○中々勢力ある綿絲問屋にて頗る大規模の營業を致居候○一ヶ年の賣上高五百萬圓を缺くる事無之由に聞及び居候○同店今日の盛況は一に其の著實勤勉なる營業振に基因する事と存候○石橋を踏んで渡ると申すも過當にあらざる位の營業振に御座候○御承知の富豪何某氏の娘婿にて多年米國の一大商店に勤務せられ居候○學識あり濃厚篤實なる少壯實業家の好模範に有之候○資産は第二流に候へ共營業振は頗る確實にて銀行の信用も非常に宜敷候○財政の鞏固なるは勿論徳望も頗る高き人物に有之候○以上は同店に關し小店の承知致し居る限りに御座候○斯かる御報告にて御役に相立ち候はゞ幸甚之至に存候○以上は特に當店信用調査係に命じ調査致させ候ものに有之候へば萬々

相違は無之と確信仕り候○右は最近の調査に付御信認被下候て大丈夫と存候○聊にても御用に相立ち候はゞ幸甚之至に存候先は右御回答迄如斯に御座候 敬白

〔文例〕 四、同 返 事 (惡き回答)

本月三日附貴翰拜見仕候御問合せの人名の商店は先代の頃迄は當地にても相應の信用ある商店に有之候處年來相場等に手を出し候爲め昨今は支拂等も不確實に相成候故乍遺憾確實とは難申候先は御返事迄 勿々

〔自作資料〕

詳しき事は存知不申候へ共世評の儘を御通知申上候へば○世の風評にして信すべくんば餘り確實とは難申候○同氏は株式其他にて昨今莫大なる損失を蒙りたる由に御座候○往年失敗の創癒未だ癒えざるやに聞及び居候○先代の經營致居候頃は誠に手堅き良商店に有之候處當主の代に相成候てよりは種々の事業に關係致したる結果餘程財政も苦敷相成り居候様に觀察仕候○現に地所家屋の如きも抵當に相成居るやに聞知致居候○昨日も五百圓程の約手不渡と相成候様の始末に付先づ御取引は御開始遊ばされぬ

方御得策と存候○同店近時に於ける大膽なる經營振りには當地の手堅き商店一般に警戒を加へ居候次第故○壹萬圓は愚か五千圓位の信用も難しかるべくと存候○以上は風説の儘を御回答に及び候次第に付當方に於ては何等の責任を負はざる事と御承知被下度候○右は世評の儘に候へ共火の無き所に烟は立たぬ譬も有之候へば御用心が肝要と存候○右は御昵近の間柄故特に相漏し候儀に付秘密を御守り被下度奉願上候○此報告は最も内密を要する儀と御思召被下度○右不取敢御報告迄如此に御座候 敬白

〔文例〕 五、同 返 事 (不明なる回答)

拜復御照會の三共合名會社は昨年末の創立にて有之當社の營業とは餘りに縁遠き事にも有之且は新設會社の事として諸方に問合せ候へ共充分なる報告を得申さず折角の御依頼を無にする様にて甚だ御氣の毒に候へ共無責任の御回答も難致候に付追て何等かの情報を得次第直に御通告可申上候右不取敢一應の御返事迄如此に御座候 敬具

〔自作資料〕

資産は拾萬と言ひ或は壹萬と稱する等各人の觀察區々にて確なる見極めも付き申さ

ず候種々調査仕候へども何れも雲を掴むが如き報告のみにて一向に要領を得申さず候○諸所問合せ候へ共當方の取引先には該店の内情を承知致居る者一人も無之候○御問合せの商店に關しては乍遺憾何等確乎たる回答も出來兼候○御照會の商會に關しては人々見解を異に致居候故○同氏の資産に關しては毫も承知仕らず隨て同氏の信賴するに足るや否やは御確答兼申上候○今日迄の調査にては確たる判断を下し難く候○先は當用而已勿々○右不取敢御返事迄不盡

〔文例〕 六、商人の品性を照會す (其一)

拜啓花井卓一と申す人今回弊店の會計係に採用方を申出候處同人は昨冬迄貴店に於て同様の地位に任じ居候趣他より聞及候に付御照會申上候果して傳聞の通りに候はば貴店在勤中の働き振及び退店の事由乍御手数數御報知被下度御依頼申上候 再拜

〔文例〕 七、同 上 (其二)

謹啓其後は御無音に打過ぎ居候處貴家御揃御清適奉賀候陳者今回友人の紹介を以て高井一夫氏弊店に採用方依頼相成候處同人は今春迄貴店に従業致居候由然るに貴店辭

職の原因に就ては當人の陳述何分にも了解兼致候に付御承知の點何卒御腹藏なく御洩し被下度候儀相叶ひ申間敷候哉御多用中恐縮に存候へ共何卒御承引被成下度奉懇願候頓首

〔自作資料〕

弊店の手代と相成度希望を以て高田隆吉なる者訪問仕り貴店に勤務罷在候旨申述候  
○一見したる處にては敏機なる者の如くに候故採用致さんかと存候へ共一應御問合せ申上候○充分なる御報告を得候はゞ備入れ度と存候○全く信用を措くに足るべき人物に有之候や○同人の品性殊に貴店辭職の理由承度御照會申上候○貴店に御照會相成度旨申述候に付御手数數相煩し申候○御多用中御迷惑とは存候へども御回報相願度○甚だ唐突にて失禮には候へ共御返事を煩し度候○左の諸點に就て御高見の程御記入の上御内報被成下候はゞ誠に難有仕合に奉存候右特に御依頼申上候 拜具

一、性格

二、勤惰

三、健康

四、本人の特長及び短所

〔文例〕

八、同 返 事 (好き回答)

拜復花井卓一氏の品性に關し御問合せの儀承知仕候同人は貴聞の如く昨年十一月三十一日迄弊店の會計係を勤務致居候者にて性質頗る温順正直に有之候至極忠實に相働き居候處家事上の都合に依り故郷たる御地の實家に起臥せねばならぬ事に相成候爲め辭職を申出でたる次第にて弊店にても惜しき人物と思ひ居候へ共一家の事情とありては留任を強ふる譯にも不參終に當人の申出を許容致したる位に候へば御安心の上御採用相成候て聊か差支無之のみならず弊店は同人の貴店へ就職致候事を希望仕候先は御回答迄如此に御座候 敬具

〔自作資料〕

同氏は至極誠實なる青年なる事を保證仕候○本月七日附貴書を以て御尋問の某氏は充分信用するに足る人物に有之候○同人の性行に就ては最高の讃辭を惜み不申候○同氏は七年間手前共に奉公致居り忠實に年期を勤め上げ候○同人は頭腦明晰に候へば計算係には至極適任と存候○同氏は簿記に精通致居候故記帳方には至極適任と存候○當店

在勤中の素行は極めて嘉賞すべきもの有之同人を手離し候事は當店の遺憾に存じたる位に御座候○同人は頗る常識に富み良好なる商人に有之隨て御申越の役目に對しては充分なる御満足を買ひ得る事と存候○同人を販賣係に御採用相成候はゞ充分技倆を發揮可致と存候○當地に於て充分の修養を積み候へば是非大都會にて更に活動仕度希望を以て退店仕候○貴殿に於て同人を雇入れ相成候事は結構の儀と奉存候○同人も貴店へ入店相叶ひ候はゞ満足可致と存候○數年を出でざる内に必らず貴殿の御信認を博し得る事と存候

〔文例〕 九、同返事 (悪き回答) (其一)

拜復去五日御照會の件に就て左に御答申上候

- 一、性質 放慢
- 二、勤惰 怠惰
- 三、健康 不良
- 四、短所 常識缺乏
- 以上

〔文例〕 一〇、同返事 (悪き回答) (其二)

拜復御問合せの高橋一夫は仰の如く當店の倉庫係を勤めたる事有之候へ共性質至つて高慢にて事務を澁滞致させ候のみならず人足と結托して不都合を相働き候爲め遂に解備致候始末に付同人を御採用の儀斷じて御中止相成候様御勸告申上候 敬具

〔自作資料〕

只正直と申すのみにて役に立つ側の人物には無之候○品性至つて下劣にて金錢以外の事には趣味も嗜好も無之○幼少の頃は伶俐にて將來有望の如くに相見え候へ共酒色に耽りて職務を怠り○某商業學校在學中は秀才の譽れ高かりしも卒業後或る種の趣味の爲め○非常の精勤家に有之候へども悪友の爲めに身を持崩し○店規を破り候故已むを得ず解備致候○傲慢にして一向命令を遵奉致さざるのみならず他の店員を煽動して店の風紀を亂すやうの所爲有之度々訓戒を加へ候へ共一向に聽入れ不申○地位を求むる青年の爲めに斯かる不利益の事を御報知申上ぐるは不本意に候へども○貴店の御利益に關する事不尠と存候故有の儘に事實を具陳仕候

〔文例〕 一一、註文品の未着を照會す

拜啓本月五日貴店へ御註文致候臺灣素糖五拾俵拾五圓替七百五拾圓也本月十日迄に鐵道貨物便にて御發送被下様申入置候處今以て着荷不致營業上非常に差支へ有之候間乍御手數一應御取調べ相成度右願上候也

〔文例〕 一二、違算に付照會す

前略御送附の仕切書正に落手仕候即刻當方帳簿と照合の處御先約の札方三割二分引の計算に致候へば少々不足を生じ且つ本月初め受入の白木綿百五十反は全く御記載漏に相成り居り彼是れ行違と存候間今一應御調査の上何分の御回答被下度尙ほ御仕切書は爲念御覽に入れ申候 草々

〔文例〕 一三、同返事

拜復太物代價仕切書違算且つ記入漏の由早速取調べ申候處右は何れも弊店の手落にて何とも申譯無之候只今更めて計算書差上候間右様御承知被下度先は右御返事迄

〔文例〕 一四、品物の有無を照會す

草々

謹呈乍唐突貴店へ裏地上中下取混ぜ五十反程御裕餘御座候はゞ相當の値にて御譲り叶ふ間敷候や實は至急入用上の事にて脇方よりの註文に有之候に付御都合出來候はゞ此上もなき仕合に御座候 頓首

〔文例〕 一五、商況を問合す

拜啓愈御清勝賀上候扱當地方近來非常の不景氣にて同業者等何れも青息吐息に候新聞紙の報導によれば御地方は近年稀なる豊作の由定めし人氣上騰し購買力を増加しつつある事と察せられ候果して然らんには我等にとりて垂涎の機會なれば此際出張販賣店を設け大に活動せんものと焦心罷在候貴見如何に御座候哉甚だ乍恐縮市況御一報被下度伏而奉願上候 不盡

〔自作資料〕

當地の物産何品本年は非常の上出來にて産額も多く候に付御地の景況次第直に廻送致度○新聞紙の傳ふる所によれば不振の様候に候へ共實際は如何に御座候哉○新聞紙に依れば御地方は金融逼迫し支拂を停止する銀行商店等もこれあるやに見受けられ候が

如何に候哉○當地に於ては非常の騰貴に候へ共御地は如何に候哉○賣行きよろしき様に候はゞ早速送荷致度○眞象果して斯の如くに候や○小生も御地方とは手廣く取引致居心痛罷在候○近來國許にのみ罷在候爲め御地の商況は一向不案内に付何卒詳細御報道煩し度○實際の状況及び今後の成行御回報煩し度候○上景氣に候はゞ直に荷造致し發送可仕候

〔文例〕 一六、相場を問合す

拜呈又々御面倒の御依頼に候へ共少々目算も有之生絲百五十貫目許り買占め度存候處御地の相場は昨今何程を唱へ居候哉且つ前途上向か下向か生絲家の意向等も御内偵御詳報相煩はし度奉懇願候 早々

〔自作資料〕

本年は到る處上結果の由に付必ず生絲も下氣配と存候へ共御地の模様如何に御座候哉○別途見本の繭現時一貫匁に付何程の取引に候哉○都合により賣却致度候間つめきりの直段御申越被下度○御地方本年新茶の相場目下のところ一貫目に付何程に候や○

本年は非常の豊作に候へ共相場は昨年と格別變りなき様新聞紙にて承知致候が實地の處は如何に候や○從來の取引に候へば相成るべくは貴店を煩はしたく就ては目下の取引相場は何程に候か○本年は昨年と比べ何程の差有之候や○豫て御地方は高價の由承り及候が目下の相場は如何○此の手紙着次第御打電被下度

〔文例〕 一七、同 返事

急啓 先刻取敢へず打電候通り今朝の生絲相場は俄然大暴落を告げ近來稀なる變態を呈候仍て其原因に就て探究候に需要供給の法則に支配せられたる譯にもなく財界に於ては何等恐慌を來すべき原因も無之さればとて大手筋の投げ賣ありたりとも覺えず到底具眼者をして首肯せしむるに足るべき理由とは一も認め難く候へば察するに相場師の手品より斯かる異様の變動を起さしめたるものならんかと存せられ候されば決して此現象に欺かるゝことなく暫時慎重の態度を持せられ候方可然と存候先は取急ぎ御報旁愚見申述候尙觀測怠りなく後報可致候 早々不盡

〔自作資料〕



御問合せの當地何々市況左に大略を陳述致候○何品の相場は昨夕迄は○〇錢位を唱へ候處只今に至り俄然○圓臺に上騰致し猶上向の姿に有之○以後の變動は如何あるべきか測り難く候へ共○先以て此の勢にては益上向きのみ一方と存候○トラスト起り小會社を壓倒したるを以て殆ど獨占の姿と相成り○某市に大火ありし爲め相場急に騰貴し殆ど前相場の三割方高價を來し候○彼の地の供給のみにては到底需要を充たす事能はず候○右の次第なれば此際の騰貴は當然なるべきか○諸株式等は何れも連日下落勝にて本日の價格別紙の通りに御座候○昨年當地新茶品拂底に有之市況甚だ上景氣にて漸次上向の模様は御座候○當時の相場は上物何程下物何程を唱へ居候○殊に原産地不出來の爲上物は賣口××に候○先づ當分は此の邊の相場にて居据りの見込に御座候○變動の節は遲滞なく御報知可致候○何れ明日の景況視察の上再報可仕候

〔文例〕 一八、物價を問合す

拜啓益御繁昌之段奉大賀候儲貴店御販賣相成候蓄音器國民新聞紙上にて了承就ては右代價は何程に候や折返し御一報相願候以上

〔自作資料〕

新聞紙上に於て御廣告に相成候何器弊店取引先より四五臺購入の旨申來り候○當年流行の上等浴衣地都合に依り五六十反買入度○甲乙丙三種共詳細なる代價御通報被下度候○都合によりては此の後引續き御取引仕度○御掛引無之確實の御返事に預り度○御手数恐れ入り候へ共御一報煩はし度候

〔文例〕 一九、同 返事

拜復毎度御引立に預り厚く御禮申上候御問合せの蓄音器の價格は別紙營業案内一部御送附申上候間何卒右につき御熟覽の上御註文被下度懇願仕候 頓首

〔自作資料〕

御照會に相成候某品の定價左に申上候間御一覽の上御註文被下度候○御申越に相成候何品代價之儀上何圓中何圓下何圓に御座候○値段の儀は他店より一層相働き可申○代價の儀は別紙の通りに有之候間御精査の上御申付け被下度○價格の儀は厘毛の掛け値なきところを右見本に附け置き候間左様御承知被下度○御承知の通り弊店は他より

仕入致すには無之總て弊工場にて製造仕候故○價格も低廉に且つ品物も皆吟味を遂げ不都合のものは無之候間其邊御含み置被下度○尙ほ百個以上御註文の節は一割引の値段にて發賣可仕候に付御知人に御披露の程願度候○御購求被下候はゞ直に持參致し可申に付何卒御買上げ願入候○此の度御申越被下候品々は目下悉皆仕込有之候間何卒御用仰付被下度候

〔文例〕 二〇、汽船の出帆時日を照會す

拜啓今次浦鹽斯德港へ向け出帆の便船は何船にて何日頃解纜の御豫定に候哉伺度且船積の手順も可有之候間右期日併て御通知相煩度願上候 頓首

〔文例〕 二一、荷物安否に付照會す

拜啓本日の報知新聞夕刊に依れば東洋汽船會社所屬汽船東洋丸は今曉遠州灘に於て沈没の趣就ては不取敢先刻電報を以て長崎行當店貨物拾貳個の儀に關し御問合せ致置候處右は同船に御積込相成候事と存候へ共事情如何に候哉乍御手数詳況折返し御通知被下度再應御照會申上候 草々

〔文例〕 二二、委託品賣行を照會す

拜啓 先般積送仕候玉葱最早御賣却被下候哉御多忙中御面倒に候へ共賣値段至急御通知被下度願上候 草々

〔文例〕 二三、交渉案件解決有無に付照會す

拜啓毎度御厚情奉謝候陳者過般濡荷に付早速室蘭栗林迄交渉仕候處別書の通り申來り候へ共右申越の通り解決相附き候や否や乍御手数御返事煩し度願上候先は右御伺ひ迄如斯に御座候 草々

大正 年 月 日

北海道網走線置戸驛  
經木曲輪  
小白木製造

高 田 隆 吉 印

東京市日本橋區馬喰町四丁目

野 上 寅 夫 様

## 第十四章 交渉状

〔性質及用途〕 交渉状(Letter of Negotiation)は照會狀の一步進みたるものなるが故に其の用途大畧照會狀と同様なり其性質によりて分類すれば

- 一、單純なる交渉状
- 二、忠告的交渉状
- 三、照會後の交渉状の三者となる。第一は價格割引等の交渉に關するものにして一種の協議状とも見るべく第二第三は忠告状又は照會狀に一步を進めたるものにして其の回答の如何に依りては強硬なる手段をも辭せざる場合に使用せらるべし。

〔要件〕

- 一、交渉の内容を明瞭に表示すべきこと。
- 二、希望條件も誤解の餘地なき様明示すべきこと。
- 三、數量日附等は特に深き注意を拂ふべきこと。

四、交渉すべき事件の發生後遲滯なく作成發送すべきこと。

〔文例〕 一、商品の割引を交渉す

拜啓去る十八日附貴書一昨日正に拜誦仕候處註文品は本日に至り漸く入手早速解荷検査致候處意外にも瑕疵品拾貳反有之内六反は全く販賣不能の程度迄に相成居候或は貴地中川廻送店に於て雜品と混同停滯爲致候爲めかと存候へ共當方に於ては誠に迷惑の儀に有之何とか御處置相願度候尤も右拾貳反の内六反は見切品として販賣可能に候へ共六反は小切と致さずば價格の如何に不拘販賣品と難致兎に角拾貳反は貴店より何等かの御指圖有之迄留置致候尙他品とても着荷遅延の爲め不尠損失を蒙り居候次第に付此際全部に對し相當の御割引相願度右着荷御通知旁御伺ひ迄申上候 頓首

〔文例〕 二、取引開始に付價格を交渉す

前略去八日御送附の御書及別封貴社營業目錄拜見仕候弊店と取引開始御所望の趣難有奉鳴謝候然るに御承知の通り當地は山間の事にて西洋小間物類の如きは東京歸りの所謂ハイカラ向相手の事に候へば價格の如何を不問新奇を争ひて購入する者無之徐に

諸種の勧誘手段を講じて得意先を作る方針と致度就ては貴店目録御記載の定價より應分の御割引願はれ間敷候哉尤も一應見本品も拜見致度候へ共兎に角定價の一割五分引か運賃一切貴店持か或は普通の委託販賣として賣上品に對してのみ月末に御勘定致候か右何れなりとも御便宜の向御決定被下度右御返事旁御照會まで申上度貴答待入候

敬具

〔文例〕 三、照會後の交渉

取急ぎ申上候先月二十四日附及本月十八日附の封書を以て再度御照會申上候賣上金の件未だに何等の御回答に不接遺憾に奉存候委細は前二便に繰返し申上候通り何卒本狀御落掌次第折返し御返事被下度本日より二週間以内には御回答無之時は誠に乍遺憾組合規則に依り事務所に通知可致候素より不本意の至りには御座候へ共萬已むを得ざる儀に有之右御含みの上早速書答相煩はし度此段御交渉申上候 不備

〔文例〕 四、廣告料補助につき交渉す

謹啓 益御盛大奉賀候陳者弊店儀貴店の代理店として從來の弊店營業と兼營仕候て

より以御蔭追々發展致し深く感謝致居候就ては弊店にも今般廣告係を設け其道専門家に依頼致し自今貴店商品も共に廣告致度存居候處之に要する費用も不少候に付幾分御補助の儀願はれ間敷候哉御同意被下候はゞ幸甚之至に存候尤も當店員來月初旬御地方へ視察出張可致好便に候間其際種々御協議可申上候へ共豫め右御一考願上候先は右御伺ひ迄 不盡

〔文例〕 五、賣上拂にて取引方を交渉す

拜啓貴店愈御隆盛大慶此事に御座候陳者本月拾六日附を以て取次販賣方御申越相成候貴店御發賣の新案巻煙草入は意匠斬新にして高尚優美なれば當店にても不取敢御約定仕度と存候へども右は何分にも新製品の事に候へば廣告其他の費を要し且少々高價の様にも被存候間暫くは賣足思はしからざる事と恐察仕候就ては代金支拂の方法は賣上拂の事に御取計ひ願はれ間敷候哉御承諾に候はゞ差當り取合せ壹百個御發送被下度精々販賣努力可仕候先は右得貴意度如斯に候 拜具

〔文例〕 六、特約販賣開始方に關して交渉す

拜啓貴店愈御隆盛大賀此事に奉存候陳者先般試賣の爲め御送品相成候新案の蠶床換用網は精巧且廉價にして從來の物に比し頗る特色あるものと恐察仕候へ共猶養蠶家及各農會並に主なる實業家等へも配布し批評如何と存居處何れも言ひ合はしたる如く非常の賞讃に候へば此際奮勵一番被遊廣告勸誘其他有らゆる方法を講じて御賣出被爲候はゞ日ならずして他品を壓倒致し得べくと被存候當地方は御承知の通り繭絲の産業地にて猶年々發展の見込有之候間斯の如き有功品は必ず需要多々になるべくと存候に付弊店に於ても有望なる前途を豫想し全力を傾注して賣擴め可申候間當縣一手販賣特約の儀御契約被下度差向壹ヶ年五拾萬枚位は見込有之事と確信仕候間御引受可申心組に候御承諾被下候はゞ早速參趨の上條件其他御協議可申上候へ共御諾否如何に候哉御都合伺ひ度不取敢以書中右申上候間折返し御返事賜り度奉待候 敬白

大正五年六月十五日

群馬縣高崎市連雀町

西原林三郎商店

## 第十五章 抗議狀

〔用途〕 抗議狀 (Letter of Protest) は當方の蒙りたる不利益又は迷惑につき異議苦情を陳述する書狀にして其主要なる用途は

- 一、權利及び利益の侵害に關するもの
- 一、名譽毀損に關するもの
- 一、契約及び義務の不履行に對するもの
- 一、其の他商事上の誤解紛擾に關するもの等。

〔要件〕

- 一、事件出來の時に直に認むること。
- 一、後日の證據となるべき書面なれば特に論争點に關して細心の注意を拂ひ其の記載明瞭にして正確なるべし。
- 一、惡感情を誘致するが如き語句を使用せざること。
- 一、日附は年月日とし。

五、署名は必ず自筆とし又は捺印すべきこと。

〔文例〕 一、同一商號使用に對する抗議

前略 何府(縣)何市(郡)何町(村)何番地に於て何々業の爲め貴下が使用せらるゝ商號何々は拙者が何府(縣)何市(郡)何町(村)何番地に於て何々營業に使用する爲め大正何年何月何日何々區裁判に於て登記を受けたる商號に有之候然るに貴下が之を使用せらるゝは假令市町村を異にするも全く不正の目的に出でたるものと信すべき證據有之而して不正の目的を以て同一の商號を使用する者に對しては假令市町村を異にするとは營業を異にするを不問商法第二十一條第一項に依り之が使用を止むべき事の請求を爲し得べきを以て以後右商號の使用を廢止せられ度此段及請求候也  
追て若し此請求に不應猶ほ右商號使用せらるゝに於ては裁判上右の請求可致且つ損害の賠償をも併せて請求可致候此段爲念申添候

年 月 日

何府縣何市郡町村番地族稱職業

何 之 某印

何府縣何市郡何村番地族稱職業

何 之 誰 殿

〔參考資料〕

一、商號の意義

商號とは商人が其營業上に於て自己を表示する爲めに用ゆる所の名稱を云ふ、故に商人に非らざるものは商號を有することを得ず。

二、商號の性質

(イ) 商號は商人の名稱なり。

商號は商人の名稱にして營業の名稱にあらず、蓋し營業は獨立の人格を有することなければなり、故に商號は結局營業主人の名稱に外ならずと謂ふべし。

(ロ) 商號は營業上の名稱なり。

營業上の名稱とは其の名稱を用ゐて營業に關する法律行爲を爲し得べき義に外ならず、營業上の名稱なるが故に營業以外の行爲に之を行ふことを得ず、又營業上に於ても之を使用すると否とは其の自由とす。

三、商號の登記及其效力

商號は之を登記するに因りて其専用權を生ず、商人は其の登記前に於ても商號を使用し得るも登記前にありては他人が之と同一の商號を使用すると之を禁止し、若くば之に因りて生じたる損害を賠償せしむること能はず加之他人が之と同一の商號を選定して之を登記したるときは爾後其の商號の登記を爲し得ざるに至るものとす。

故に商號に依りて營業上の利益を收めんと欲せば登記を爲さざるべからず而して、

商號の登記は三の效力を生ず即ち左の如し。

(一) 他人をして同一市町村内に於て同一の營業の爲めに同一商號の登記を爲すことを得ざらしむ。(商法第一九條)

(二) 不正の競争の目的を以て同一人は類似の商號を使用する者に對して其の使用を止めしむることを得。(商法第二十條商號の登記あるも他人は之と同一又は類似の商號を使用することを得ざるにあらず唯不正の競争の目的の爲めに使用することを得ざるとし不正の競争を爲す目的を有するや否やは困難なる事實上の問題にして若し商號を登記したるものに其證明の責任を負はしむるときは法律の保護完からざるの恐あり之を以て商法第二十條第二項は同市町村内に於て同一の營業の爲めに他人の登記したる商號を使用するものは不正の競争の目的を以て之を使用するものと推定したり。

(三) 商號の不法使用者に對して損害賠償を請求することを得。(商法第二〇條第一項但書)

〔文例〕 二、註文品の相違を答む

拜啓去る十日附を以て御註文申上候セル地五十反今朝到着致候に付早速解荷仕候處當方より御送附申上候見本の色合とは大に相違致居候爲め註文先に納め難く其儘御返送申上候間至急見本と同一の品御送荷被下度尙は今後は右様の事無之様充分に御注意の程希望仕候 敬具

〔自作資料〕

當方所要の品とは全く相違致居候○過日御郵送仕候見本の色合とは大に相違致居候爲め○過般御送附に預り候見本に比し遙に劣等に御座候○折角御送附被下候へ共弊店の註文品とは全く相違致居候○地質と云ひ色合と云ひ見本とは著敷相違致居候爲め弊店の目的には使用兼致候○今月迄頂戴致居候品より品質頗る劣等なりとて數軒の華主より返戻被致候○萬一小店の申違にやと爲念註文狀寫取調べ候へ共矢張第一號紺羅紗二十五反と有之候○貴店の送狀にも同様紺羅紗と御記入相成居候故多分御多忙の際御取違え相成たる事と察候○弊店の錯誤にては無之候○全く貴店の御誤りと存候に付貴店の御負擔にて一先づ倉入致置候○着荷註文品と全く相違の爲め甚敷手違を生じ不尠迷惑を感じ申候○多數の品にも無之候故御引取申度とは存候へ共當地にては需要更に無之候に付○貴店に於て御引取被下候哉又は三割引にて當方に御任せ被下候哉貴意伺上候○乍遺憾一先づ御返送申上候外無之と存候

〔參考資料〕

○買主の物品検査義務(商法二八八條)

(一) 意義

民法の規定に於ては賣買の目的物に付瑕疵又は數量の不足あるときは賣主は瑕疵擔保の義務を負ふものとし、買主は其の事實を知りたるときより一年以内に契約の解除其他の請求を爲すことを得べきを規定せり。(民法五七〇、五六六、五六五條) 然れども斯の如く買の效力をして永く不確定の状態に在らしむるは取引の安全を圖る所以にあらざれば商法に買主は物品検査の義務を負はしめ迅速の終結を爲さしむることとせり。

(二) 其の内容

一、直ちに發見することを得べき瑕疵又は數量不足の場合に於ては目的物を受取りたるときは遅滞なく之を検査し其の瑕疵又は數量の不足を發見したるときは直ちに賣主に對して通知を發することを要す。

二、直ちに發見すること能はざる瑕疵ありたる場合に於ては之を六ヶ月内に發見したるときは直ちに賣主に對し其の通知を發することを要す。(商法二八八條)

(三) 制裁

買主が右検査義務に違背したるときは其の制裁として契約の解除又は代金の減額若しくは損害賠償の請求を爲すことを得ず蓋し此の検査義務なるものは買主が負擔せる積極的義務にあらずして寧ろ其の有する権利を行使する要件たるに過ぎざるを以てなり。

(四) 適用の範圍

此の權利規定は凡そ左の場合に於ては適用なきものとす。

一、目的物の瑕疵及び數量不足の場合に限るを以て其の他の一般擔保義務に適用なし。

二、賣主の悪意なるときは適用なし。

三、當事者に反對の特約あるときは適用なし。

買主の物品保管の義務(商法二八九條)

(一) 意義

民法の規定と異なり商行為性を有する賣買に關しては商法は特定の場合に於て買主に負はしむるに物品を保管し又は供託するの義務を負はしめ以て取引の安全を圖らんとせり。

(二) 其の場合

今買主が物品保管の義務を有する場合を掲ぐれば凡そ左の如し。

一、買主が目的物の瑕疵又は數量の不足に因り契約を解除したる場合。

二、賣主の買主に引渡したる物品が註文したる物品と異なりたる場合。

三、賣主の買主に引渡したる物品が註文したる數量を超過したる場合に於ける超過額。(商二九〇條)

(三) 特例

目的物に付き滅失又は毀損の虞あるときは之を競賣するの義務を負ふ。

(四) 適用範圍

右の規定適用さるゝ場合は賣主及び買主が同市町村内に營業所若しくは住所を有するときは發生せざるものとす即ち之が適用ある場合は常に異地賣買の場合に限るものとす(商法二八九條の第三項)



〔文例〕 三、貨物の損傷を咎む

拜啓去る五月汽船信濃丸を以て御發送被下候食器類貳函の内壹函の大半は別紙の通り破損致居候爲め賣品と相成不申相當之人物に鑑定爲致候處全く荷造の不完全と申す事に決定致候依而乍御氣毒右金額を差引きたる殘額を貴店の貸方に記帳仕候間左様御承引被下度尙御參考迄に鑑定人の調書封入仕候故御熟覽の上今後の御送荷には十分御注意相成度併せて申添候 頓首

〔自作資料〕

山城丸にて御積送の清酒貳拾樽正に到着仕候へ共内五樽は損傷致居候○壹樽毎に検査致候處大概多少づゝ漏泄致居候○廢物同様に腐敗致居候爲め如何とも難致候○右は全く荷造不良の結果と存候○詰め藁の少き爲め斯かる損傷を招きたる事と存候○種々取調べ候へ共運送店の責に歸すべき點を發見し不申候○賣品と難致候に付無餘儀競賣に附し候○正味手取金は運賃其他諸掛りの支拂にも足り不申候○御注意を乞ひ度候儘破損の分は貴方に御返送申上候○前記の責任は貴店に於て御負擔の事に御承引願上

候○其の爲めに生じたる弊店の損害御承認の上は右金額小切手にて至急御送金被下度待入候○參割引ならでは引取難申候間左様御了承被下度候○當地への送荷に對しては特別の御注意を要する事と御承知相成度候○今回に限り壹割引にて引取可申置候へ共以後は無御遠慮御返送可申事に御承知相願候

〔注意〕 前文例の參考資料参照すべし。

〔文例〕 四、貨物の未着を責む

拜啓去月二十三日第百五號註文書を以て御註文申上候セル地五拾反の儀は去月二十七日附御引受の御書面に接し候に不拘今日に至る迄仕切書も到着不仕且つ御出荷の音信も無之非常に心痛罷在候右は註文書にも書添へ置候通り本月十五日迄に到着不仕候時は全く不用に相成候のみならず當店の得意先に對する信用にも影響仕り候に付何卒此書着次第御取調べの上至急何分の御回答相煩はし度此段申進候 拜具

〔自作資料〕

註文發送の際在荷缺乏の旨申添置候事御承知の事と存候○僅々數日にて在荷全體を

賣盡し候程の場合と相成候○御註文の品未だ一品も着不致閉口仕居候○無餘儀他の材料を代用仕居候様の次第に有之候○此上は製造を手控へる外無之候○博愛丸は昨日入港仕候へ共御註文の品は到着不仕候○早速運送店へ問合せ候へ共同船積荷中には該品無之事分明仕候○此の延滞は當方業務上に甚敷不都合を生じ申候○右延滞の爲め得意先より苦情百出致居候○若し御約定の期日迄に間に合兼候はゞ當方得意先へも其旨通知致し得る様何故御通信下されざりしにや○遅滞の原因及び貨物到着の期日電報にて御通知被下度候○得意先へ言責を缺ぎ甚だ迷惑致居候○以後當店との取引御希望に候はゞ何卒至急御積出被下度候○來る十五日迄に御廻送無之時は乍不本意他店へ御註文可仕候○本月二十日迄に御送附無之時は全く不用品と相成可申候○毎度の延滞の爲め取引履行上華客に對し當方の信用を害し申候○損害賠償請求の手續に相成るやも難計候

〔參考資料〕

○確定期賣買

確定期賣買とは一定の日時又は一定の期間内に履行せらるることを必要條件とする賣買を謂ふ。此の如き賣買に於て賣主又は買主が其履行を怠りたるときは相手方は直に解除を爲し得ること民法の規定する所なり。而して解除には其の意思表示を必要とせり。(民法五四二、五四〇條)然れども商事上の賣買に於て此種の賣買に付ては賣手方は約定の時期を経過したる時は相手方は直ちに其の履行の請求を爲すに非らざれば契約の解除を爲したるものと看做され敢て解除の意思表示を爲すことを要せずとせり。(商法二八七條)斯る場合に於ては勿論民法の規定に従ひ債務の不履行より生じたる損害賠償の請求を爲すことを妨げず。(民法四一五條)

〔文例〕 五、貨物取扱の不注意を答む

謹啓貴店益御繁榮奉賀候陳者本月十四日大阪大山商店より「はるびん丸」にて積送の燐寸貳十箱の内五箱及び本月十九日神戸岡田商店より臺中丸にて積送の雜貨拾箱の内參箱は破損致居候へ共右は輸送中の出來事ならんと存候儘緘黙致居候處又々本日到着の岡田商店積出の雜貨五箱の中に壹箱の破損を見出し驚入申候右に付過日出荷主には夫々警告を與へ置候處先方よりは何れも荷造に特別の注意を拂ひ居る旨の回答有之弊店に於ても取調の結果先方の主張に偽りなき事を確め申候依て貴社に取扱を委託し居る同業者に照會仕候處如何なる譯か近來貴社の手を煩はし候貨物には損傷多き由の返

答に接し候に付貴社御取扱の不注意を疑ふの外無之不取敢右御通告旁御注意を仰ぐ事に致候間何卒今後は十分御注意被下度此段申進候 敬白

〔自作資料〕

近來貴店の御取扱品には損傷多く閉口致居候○上積にすべきものを下積に致したる爲め非常に損傷を生じ居候○嘉義丸出帆一日前に御引渡申置候に拘らず御積出無之爲め注文主より苦情を受け居候○前回の如きは通關手續に三日をも費され候爲め違約金を課せられ申候○現に貴店の仲仕が亂暴に貨物を取扱ひ居たるを目撃したる者も有之候○毎々斯かる損傷を生じ候は貴社の御取扱の親切ならざる爲めと申すより外無之候○貴店御取扱の不注意を詰問致候とも御辨解の辭は無之と存候○萬一今後も斯かる事のみ繼續致候は御取扱を謝絶するに至るべく候○何卒今後は親切に御取扱被下候様御警告申上候

〔文例〕 六、違算を責む

拜復去る三日附貴書並に計算書正に披見仕候然る處去月二十九日御送附のハンカチ

一フは壹打金貳圓替の御約定の處御示しの計算書には金貳圓拾錢替に御記載有之從て總計に於て金五圓の違算を生じ居候右は前約の御値引を御失念被成候事と存候就ては右計算書加封御返送申上候間一應御調査の上可然御訂正相成度右申入候 勿々

〔自作資料〕

去る二十五日附仕切書中相違の點を發見仕候○運賃及び諸掛は貴店持の御約定に候處御勘定書には當方借方に記入有之○去月三十一日附既済の分御記入有之驚入候○毎度の御違算には大に迷惑を感じ居候○何かの御考違ひかと存候間一應御取調相成度候

## 第十六章 辯解狀

〔用途〕 辯解狀 (Letter of Explanation) は陳謝狀と反駁狀との中間に位するものにして相手方の異議苦情に對し當方の事情を開陳して申譯又は言開を爲すための書狀なり其の主たる用途は

- 一、請求、督促に對する辯解
  - 一、交渉、詰責に對する辯解
  - 一、攻撃、抗議に對する辯解
  - 一、誤解、不評に對する辯解
- 等をなす場合。

### 〔要件〕

- 一、辯解の時機を失せざる様注意すべきこと。
- 二、辯解の本文は特に苦心して作成し十分其の効力を發揮する様注意すべきこと。
- 三、特に責任者の姓名を明記するを要す。
- 四、自身署名するを可とす。

- 五、當方が惡意又は不注意ならざりしことを辯明すること。
- 六、辯解の事由を簡明婉曲に記載すること。

### 〔文例〕

一、註文品延着の苦情を辯解す。

拜復去る五日附御註文の米百五拾石未着に付御問合に預り恐縮至極に存候右は去る十二日迄に積出すべき様手配致居候處十一日夜より強烈なる北風吹起り候爲め荷役相叶はず其が爲め延引致居候様の次第何卒不惡御諒承被下度漸く昨日午前に至り海上少しく平穩と相成候に付今朝は強ひて船積爲致居候先は不取敢御詫旁御挨拶申上度如くに御座候 不盡

### 〔自作資料〕

去る十日附貨物未着の御詰問狀正に拜誦仕候右は來る二十日出帆の亞米利加丸にて御積出の旨御申入れ有之候故遅くも十二日迄に御送附可申上様堅く山元へ申付け置候  
○延引の爲め不尠御迷惑被遊居候由申譯無之候○遅延の爲め御損害相掛け恐縮之至に奉存候○一兩日位の延引を來す様の事有之候とも今日迄には無相違到着仕候事とのみ

確信仕居候に○山元より未だ何等の通知も無之由驚入候○當方にては既に到着御引取被下候御事と存居候○如何なる間違の出来致候事かと直に運送店に於て就き取調べさせ居候○右は全く運送店に於て朝鮮行の貨物と取違へたる事本日分明仕候○日頃當地方の新穀出廻り候爲めに俄に貨物の輻輳を來し候爲め○當地方洪水の爲め軌道に故障を生じ延引致し誠に申譯無之候○目下復舊工事中に付何れ兩三日中には開通の事と信候○萬一期日迄に間に合はざる様の事とも相成候はゞ愈御迷惑を増す計りと焦心罷在候○諸方に手を廻はして本日午後三時發の貨車に積込む事と相成候○何卒御賢察の上御容赦被下度奉願上候

〔文例〕

二、抜荷の苦情を辯解す

拜復去る五日汽船香港丸を以て御送附申上候貨物は著しく不足致居候由御詰問に預り驚愕仕候弊店に於ては發送貨物に對し嚴重なる注意を加へ居候故右は全く運送中に起りたるものと存候依て弊店より運送取扱店に交渉可仕兎に角不足分改めて御送附申上候間御入手被下度吳々も品不足は當方の過怠に無之事を辯明仕候 拜具

〔自作資料〕

當店にては常に出荷の際嚴密に注意致し内容検査荷造檢定箇數検査の三部に分ち其々係の者精査致居候間決して間違は無之候○弊店に於ては一々品數を改め嚴重に荷造を施したる上運送店へ相託し候○最新式の機械を以て荷造を致居候○倉庫係より傳票と共に荷造係に引渡し同係に於て品質調査の上出荷致居候故小店に於ては毫も過失なかりし事を明言致し候○斯く申上ずとも弊店平素の行動に照して當方の過失にあらざる事を御信用被下事と存候○近來二三の取引先より同様の苦情に接候ところより推察仕候へば御來示の如く運送店の不注意かと被存候○今回の分は特別の御注意御座候爲め神戸本船積の際は支配人伊藤精太郎自ら現場に出張致候次第にて別紙御高覽の通り大阪商船會社貨物引換證にも勿論七百貳拾樽と明記有之候間決して弊店發送の際には疎漏無之事と確信致居候○或は運送中の出來事かと存じ爲念只今大阪商船會社神戸支店に社員を派し調査爲致居候○乍失禮貴店にても再應御取調べ願上度○運送店へ交渉相開き候に付黑白判明仕候上にて更に御挨拶可申上候○何卒右事情御諒察の上引續き

御註文の程幾重にも御願申上候○先は右不取敢御返事迄如此に御座候 敬具

〔文例〕 三、支拂の延引を辯解す

拜復去る八月中に御融通相願候金員御返済の儀に付明後日迄御猶豫相願置候處只今御書面を以て今日迄に必ず返済致す様御注意に預り正に拜誦仕候然るに前便にて申上候横濱井上商店より入金あるべき筈の金子去る十日同市に大火有之候爲本月々末迄猶豫あり度旨今朝書面に接し候故當店に於ても大に都合上に相違を生じ百方奔走致居候へ共未だ確なる見込相立ち不申明後日迄には調金如何哉と心痛罷在候依て誠に申上兼候へ共尙は一週間丈御猶豫相願度今回之延引は全く前記の通りにて弊店の故意又は過怠に依る儀には無之候故事情不惡御賢察之上御聽許被下度此段辯解旁及御願候 敬具

〔自作資料〕

一時逃れの辭を弄する儀に無御座候條右不惡御了承○先便に一週間の御猶豫を願ひ乍ら本便また一週間の御延引を乞ひ候など餘りに勝手がましく候へ共○毎度御催促に預り面目次第も無之候へ共此の兩三日中には調達兼致候に付○小樽青山商店振出しの

手形不渡と相成候爲め金繰上に大相違を來し候○今明日中には確に入金可致打電に接し候に付此處一兩日丈御辛抱偏に奉懇願候○全部の御送金は計られず候へ共半金は必ず明日中に電報爲替を以て御送り申す都合に可相成候○故意に支拂を遷延する考は毛頭無御座候も不測の手違を生じ候爲め違約に相成候次第にて候○御詫は當方の常套語の如くに聞え候へ共全く前記の事情に候間○右御辯解まで如此に御座候 頓首再拜

〔文例〕 四、捨賣を爲さざりし事を辯明す

拜復去る十五日附芳書拜誦仕候御書面の趣に依れば當店に於て本年六月以來貴社御發賣のビール無法の捨賣仕候様御嚴談に接し驚き入り申候御社東北大特約店締結以來當店は十五年間の御取引を願ひ居り候故決して御申越の如き不始末を相働き候様の事は毛頭無之候尙は御疑はしく思召され候はゞ當市商業會議所書記長野中勘之助氏は當市本町に於ける野中和洋酒店の經營者にも有之候間直接同氏へ御問合せ被下度候然らば一切の事情は氷解致す事と存候先は右辯解迄如斯に御座候 拜具

〔自作資料〕

或は當店の繁榮を憎みての中傷と見るより外無御座○該直段にて賣捌き候へば到底立ち行き難き事火を賭るより明かなるべくと存候○貴社出張員坂本弘氏と當店員との間に少しく意見の衝突有之候趣聞及居候間此の邊御高察被下度候○無根の事實に對して御詰問を受くる程不快なる事は無御座候○今年の如きは北は青森より南は宇都宮に至る迄店員一同大々の活躍を試み候爲め斯の如きものを云ひふらす者も有之事と被存候○十數年來の御取引に徴しても當店の營業振如何は詳細御了承被下候事と奉恐察候○事實斯かる不始未相働き候證據有之候へば御指定被下度候

〔文例〕 五、惡評を爲さざりし事を辯解す

拜復本月二十五日附貴翰拜見仕候拙者に於て貴殿御發賣に係るレート白粉に對し公會席上に於て惡評を試みたりとて御起訴被遊候趣甚だ其の意を得ざる事と存候同席上にては他品との比較に引用したる事は有之候へ共惡口雜言杯は覺えもなき事に候尙は同席上談話速記録一部御送附申上候に付御熟覽被下候はゞ十分御了承被遊候事と存候先は右辯解旁不取敢御返事申上候 拜具

〔自作資料〕

小生の談話は學理的研究の報告に候間善きはよしと惡きはあしと論じ去りしのみにて決して俯仰天地に恥ぢざる所に候○斯かる物の製造者は詐僞者なり、販賣者は詐僞者なりなど申せしは何人に候や小生の全く與り知らざる所にて候○新聞紙の記事にも誤謬はなしと限らずと存候○東京十五新聞に辯解廣告をせよとの御諛勿論廣告費は貴店持の事と存候○身に覺えなき疑を蒙りたる段誠に心外に不堪候○御辯解申す迄も無之事と存候へ共斯くては餘り不作法故一應一筆如斯に御座候○貴下の御立腹も御尤に候へ共別紙速記録御覽被下候はゞ黑白自から判然たるべくと存候○同會の記事は京城日報に掲載有之候に付同紙一葉御送り申候○御了解の上倍舊の御愛顧の程願上候○是れ全く彼等の術中に陥り給ひし事誠に御氣毒なる事にて候○當店の信用より云ふも小生の位地より云ふも惡言を弄して快を取るものに御座なきは御高察下さるならんと存候

〔文例〕 六、紛送貨物に付辯解す

拜啓毎度御引立に預り難有御禮申上候扱過日は秋田市大島衛生堂様行荷物に付貴店の御立腹の程も實に御尤の御事とは存候へども當店に於ても再三再四同地に向け嚴重なる請求を發し居候へば決して放棄致置く次第には無之候まゝ不惡御諒承被成下度猶亦今回更に書留を以て最後の手紙を差出候間何等かの通知近々可有之候に付同返事到着迄何卒御待被下候様偏に奉願上候先は不取敢右申述候 拜具

大正五年六月二十五日

秋葉原

三立社

### 第十七章 反駁狀

〔用途〕 反駁狀 (Letter of Refutation or Confutation) は凡べて不當の申出に對して反駁する書翰にして其の主なる用途は

- 一、抗議、詰問に對する反駁
  - 一、非難、攻撃に對する反駁
  - 一、請求、催促に對する反駁
- 等にして其性質上第一は一種の拒絶狀となり第二は強硬的辯解狀となり第三は純粹なる反駁狀となる。

〔要件〕

- 一、反駁の理由論據は最も正確なるを要す。
- 二、文章は最も條理正しく明瞭なるを要す。
- 三、可成責任者自身に於て執筆するを可とす。



四、前文は省略して本文に力を注ぎ長文に亘るものは見出書、一打書、別行書等の形式をとるを可とす。

〔注意事項〕

- 一、反駁狀は相手方の申出に誤解不注意又は悪意ある場合に於て申出の全部を否定して其の非を攻め不當を悟らしむるを以て其目的とするなれば筆者の態度としては飽迄も公明正大に文章に禮讓を失はずして而も力あるを要す是れ其の注意すべき第一項なり。
- 一、感情充奮の際に認めたる書狀は往々にして缺點の存するものなれば一夜位其の發送を留め置き冷靜に一閱して發送するを要す是れ其の注意すべき第二項なり
- 一、事務も重大なるものは第三者とも熟議して發信するを可とし且つ書留郵便にするを可とす是れ其の注意すべき第三項なり

〔文例〕 一、不當の非難請求に對して反駁す

貴店第一二六號便拜見仕候御申越の趣にては去る十一日御依頼の蓆包棉花壹百俵非常に濕氣を受け居候由にて運送方不注意の廉御詰責を蒙り候へ共弊店にては御受取候際當時梅雨前期につき特に入念に荷造の必要有之蓆包の上に更にアンペラの包装を施され候様貴店御出張員様へ御注意申上候に當日は非常の好天氣に御座候故にや蓆包のま

まにて差支なしとて御渡し被下候爲め不得已其儘運送致候次第該荷物の濕氣を帯び候は停車場より先方荷受主まで配達中降雨ありし事と存居候從つて荷造不完全の理由ならば貴店御出張員様の不注意に據る事にて又停車場より運送中の出來事ならば御承知の通り弊店にては停車場渡の御品として御引渡致候事故其の後の責に任じ難く候就ては御申越の運賃割引の儀も兼應候次第頑固に申上候様にて乍恐縮右何卒御高察の程願上候先は不取敢得貴意度如斯に御座候 勿々

〔參考資料〕

○運送人の義務に就て

第一、賠償責任

運送人は自己若くは運送取扱人又は其使用人其他運送の爲め使用したる者が運送品の受取、引渡、保管、及び運送に關し注意を怠らざりしことを證明するに非ざれば運送品の滅失、毀損、又は延着に付損害賠償の責を免るゝことを得ず。(商法三三七條) 今左に之を分説せん。

一、責任事項

運送人が此の特別規定に依り責任を負ふべき損害は運送品の滅失毀損又は延着のみに限るものとす、又運送人が責任を負担すべきものは運送品の受取引渡保管及び運送のみに限るものとす。

二、責任範圍

運送人は自己の故意又は過失の外總へて運送の爲めに使用したる者の故意又は過失に付責任を負ふ。

三、立證責任

運送人は自己又は運送の爲めに使用したる者が注意を怠らざりしことを證明するの責任あるものとす是れ一般規定に對する特別規定なり。

四、例外

右一般原則に對して一の例外あり即ち貨幣有價證券其他の高價品に付ては委託者が運送を委託するに當り其の種類及價額を明告したるにあらざれば運送人は損害賠償の責に任せざるものとす。(商法三三八條)

第二、賠償方法

一、全部滅失

運送品が全部滅失したる場合に於ては損害賠償の額は其の引渡あるべかりし日に於ける到達地の價格に依りて之を定む。(商法三四〇條の第一項)

但運送品の滅失又は毀損の爲め支拂ふことを要せざる運送賃其他の費用は賠償額より之を控除すべきものとす

二、一部滅失又は毀損

運送品の一部滅失又は毀損の場合に於ける損害賠償額は其の運送品が延着せざりしときは其の引渡ありたる日若し延着したるときは引渡すべかりし日に於ける到達地の價格に依りて之を定む。(商法三四〇條の第二項)

但支拂ふことを要せざるに至りたる運送賃其他の費用を控除すべきものとす。

三、例外(商法三四一條)

右の特別規定は運送人を保護する爲めに設けたる規定なるを以て運送人に惡意又は重大なる過失ありたるときは其の適用なく運送人は滅失又は毀損又は延着に因りて生じたる一切の損害を賠償せざるべからず。

〔文例〕 二、不當の照會に對して反駁す

拜復本月二日附貴書拜見仕候處先月分勘定書中エビスビール五拾五打は四拾五打の誤記の由御申越に相成早速當店原簿相調べ候處四月三日發送の分は確に五拾五打にて尙ほ爲念運送店につき調査仕候處是亦明瞭に五拾五打と相成居候乍失禮多分貴店に於て何かの御間違と被存候間乍御手数數再應御精査相煩はし度不取敢御返事迄如此に候

頓首

## 第十八章 陳謝狀

〔用途〕 陳謝狀 (Letter of Excuse) は各種の不注意或は過失の爲め相手方に迷惑又は損害を及ぼしたる時に自己の責任を明かにし謝意を表する書狀にして其の用途は

- 一、名譽、信用、利益の毀損に關する陳謝
- 一、發送貨物の不足、損傷に關する陳謝
- 一、義務履行の遅延、疎漏に關する陳謝
- 一、命令、依頼等の不履行に關する陳謝
- 一、其他他忠告照會交渉抗議等に關する陳謝等何れも重大事件に關するものなり。

〔要件〕

- 一、遅滞なく出狀すべきこと。
- 二、陳謝の理由を公明正大に認むること。
- 三、文章は鄭重懇懃を旨とし禮讓を盡くし誠意を披瀝すること。

四、可成自筆すべきこと。

五、書體書式は疎略亂雜に流れざる様注意すること。

六、損害賠償の必要ある時は當方より正當の評価を申出で先方の指圖を待つこと。

〔文例〕

一、代金支拂の遅延を謝す

前略去る十四日附請求書封入の貴書只今拜誦仕候實は親戚中に不幸有之候爲め旅行致居四日間留守に致居候故御支拂遅延仕り誠に申譯無之候何卒失禮之段平に御海容被成下度就ては本日小切手を以て金壹千五百圓也御送附申上候間貴着の上は御入帳被下度先は右御詫旁如此に御座候 勿々

〔自作資料〕

御送附可申上と存居候へ共入金すべき處より入金せざりし爲め本日迄延引誠に申譯無之候○再三の御請求書に接し恐入り候○御存知之通り先頃の大火に類焼仕候爲め存外取込居候故本末日まで御猶豫被下度候○小切手にて御送附可申上御契約に候處俄に入用起り手許不如意と相成候○只今都合惡敷候故今回の處は別封約手にて御勘辨被

下度候○永年の御厚誼に甘へる様に御座候へ共○當座勘定も借越と相成居候に付暫時御猶豫被下度候○全くの不景氣にて融通ひたと途切れ○都合出來次第店員持參の上幾重にも御詫可致候○何れ拜芝の上萬々御詫可致先は當用まで○全く期日を忘却せし爲めの失態に候間何卒不惡御容赦被下度偏に奉希上候

〔文例〕 二、商品發送の延引を謝す

急啓毎度御督促に預り誠に面目次第も無御座候陳者其都度御返書差上申候通り當工場機械破損仕候爲め未だ製造に取掛る事も出來不申従つて御發送も延引致居る始末に候乍去遅くも來る十五日より機械運轉可仕候に付二十五日迄には屹度御送荷可申上候何卒此の處暫時御猶豫相成度御返事旁得貴意候 以上

〔自作資料〕

新聞紙上にて豫て御承知の如く當會社職工一同の同盟罷工相起り候爲め○是れ一に本社不徳の致す處誠に汗顔之至に不勝候○本日他工場より職工臨時雇入致候に付至急を要する分丈け取急ぎ調製可仕候○原料棉花先月末日迄に入津仕る事に相成居候處運

送船何丸過日紀州沖にて坐礁仕り候○爲めに横濱着の日數全く相狂ひ申候故一時作業中止せざるべからざるの窮狀に陥り居候○當地近年稀なる大洪水にて不幸本工場も其の災害に遭遇致し旬日間全く作業休止の状態故○職工に赤痢病患者を發生致候爲め一時交通遮斷の不幸に遇ひ候○本日送狀第六百七十九號を以て御送荷申上候條貴着御查收相成度候○先は右延引の御詫旁如斯に御座候 頓首々々

〔文例〕 三、舊見本帳を送附せし不注意を謝す

前略一昨日御送附申上候フランネル見本帖之儀餘りに取急ぎ候爲め不注意にも昨年調製の分を御送附申上候事只今判明致し深く恐縮致居候就ては改めて本年調製の分二冊御遞送仕致間右不惡御了承の上御受納被下度御高覽の上多數御註文の程吳々も奉願上候先は右御詫旁御願迄申上候 不一

〔自作資料〕

セル地見本をネル地見本と誤り○本年は昨年に比して壹割方騰貴致候に拘らず訂正を加へず昨年の儘にて御送り仕候は御申譯無之候○昨今新品入荷仕り店内の混雜を極

め候爲め○何分にも多數の申込有之候爲め往々過失を演じ申候○偏に拙者の不注意の致す所何卒御海容被下度候○新舊見本帳の間定價柄合色合別に變化は無之候も増補の分御送附申上げざりしは重大なる過失に候○昨今の混雜まざれに種々手落のみ致居候○惡意より致したる業には無之候間○是れ全く拙者店員監督の不行届の然らしむる處と深く恐縮致居候○新見本帳二冊改めて御送附申上候間不惡御諒察被下度候○先は當用まで 勿々

〔文例〕 四、註文數を超過して發荷せしを謝す

拜啓昨日三隣運送店扱送狀北六十九號を以て清酒七拾樽御送附申上候處只今再應御註文狀と引合せ候へば五拾樽と有之候故早速運送店へ出荷せしや否や問合せ候處該品は既に昨夕小樽丸積込横濱出帆の由誠に恐入候へ共着荷分丈御引受被下間敷候や右は全く倉庫係の疎忽にて申譯無之候何卒今回のみは特別の御詮議を以て可然御取計被下度偏に奉懇願候 敬具

〔自作資料〕

倉庫係が電話を間違へたる事分明仕候○發荷係病氣缺勤中にて目下不慣の者代勤致居候爲め不熟練の結果過失を演出仕候○拙者折悪しく不在に候爲め引合も不致○錦地根津嘉二郎氏に問合中に付同氏より受取方申出候節は超過分は同氏に御引渡被下度候○御註文高より拾樽多く積込み候は運賃計算上の都合と御承知被下度候○貳拾噸以上は割戻の契約有之候故態と拾五樽丈餘分に御積送致候○超過丈は何卒御地加賀町一丁目目賀田商店へ御渡被下候様御配慮相煩はし度○最早節季も目前に迫り居候に付貳參拾樽の餘分は如何様にも御都合の付く事と推察仕候○御引受被下候や否や御打電に接するを得ば幸甚之至に存候○御迷惑のみ相掛け面目次第も無御座候○何分事情御酌量の上御勘辨被成下度候

〔文例〕 五、運送品の紛失を謝す

前略去る十五日貴地當支店扱を以て當地水野鍊次郎殿へ御積出の御依頼品莖包送狀面によれば合計五拾七個と有之候も現物は五拾五個しか無之差引貳個の不足と相成居候に付早速支店へ問合せ候處積込の際は慥に送狀面通りの數量有之候段回答有之鐵道

院へ交渉致候へ共其要領を得ず不都合の段恐縮千萬に御座候右不足貨物に對しては充分賠償の責に任すべく候に付至急代金御洩し被下度此段御詫旁要件まで如斯に御座候

頓首再拜

〔自作資料〕

當支店倉庫嚴重に取調べ候處發見不仕或は他品中に混入せるやも計られず候へ共御積込の際の個數御一報煩度候○永年本業に従事致居候へ共未だ曾て斯る前例は無之○荷の紛失などは極めて稀なる事に候○翌朝に至り倉庫の開放ちあるを發見仕候に付盜賊の仕業と確信仕候○御意に適ひ候様如何なる御要求にも可應候○無御遠慮御高見御洩し被下度希望罷在候○大至急に何分の御差圖待入候

〔參考資料〕

○運送取扱人の義務に就て

(一) 運送取扱人の意義

運送取扱とは營業として自己の名を以て他人の爲めに物品運送の取次を爲す行爲にして此の營業に従事する者を運送取扱人と謂ひ其取次契約の相手方を委託者と謂ふ(商法三二一條)物品の取次を爲すとは委託者の爲めに運

送人と物品運送契約を爲すことといふ。運送取扱は陸上の運送のみに限らず海上運送に付ても行はるべし但物品の運送に止まり旅客に及ばざるものとす。(商法三二一條)

(二) 運送取扱人の義務

第一、注意義務

運送取扱人と委託者との關係は委任なり従て運送取扱人は其の委任事務を處理するに當り善良なる管理者の注意を以て之を爲さざるべからず。(商法三二二條)

第二、賠償義務

運送取扱人は常に自己又は其使用人が運送品の受取、引渡、保管、其他運送に關し其義務を怠りたるより生ぜる損害に付利害關係人に對し賠償責任を負ふべきのみならず自己が運送を委託せし運送人及び運送取扱人の選擇に付ても責任を負ふべきものとす。(商法三二二條)左に之を分説せん。

一、賠償事項

運送取扱人の賠償事項は運送品の滅失毀損及び延着に付き責任を負ふ滅失とは運送品の形體をいふ毀損とは運送品に不足なくして唯其物質に損害ありたる場合を指し延着とは契約習慣に依り定まるべき時期又は相當と認むべき時期を經過するも運送品が目的地に到着せざりし場合をいふ。

但し滅亡とは單に運送品の物質上の消滅のみを指すものにあらずして荷受人に之を引渡すことを得ざるの狀態の總べてを包含すと解するを正當とす。

二、過失の範圍

運送取扱人は單に自己の過失のみに止まらず其の使用人の故意又は過失に關しても其の責に任ずるものとす。  
三、舉證の責任

運送取扱人は自己又は其の使用人が注意を怠らざりしことを證明するにあらざれば其の責を免るること能はず  
是れ民法一般の規定に對する運送取扱人の義務例外なり。

四、其の他の責任

運送取扱人は運送品の受取、引渡、保管、運送人又は他の運送取扱人の選擇其の他運送に關して責任を負ふ。

五、除外例

運送取扱人の如上の責任は事變又は不可抗力、委託者の過失、運送品の性質瑕疵に基因する損害に關して阻却せらるべく又運送品が貨幣、有價證券其他の高價品にして委託者が運送の取次を委託するに際し其の種類及價額を明告せざるものに付ては運送取扱人は其の責に任ぜざるものとす。

第三、荷受人に對する義務

運送品が到達地に達したる後は運送品を受取るべき者は(荷受人)委託者の權利を取得するを以て運送取扱人は之に對しても猶ほ委託者に對すると同一の義務を負ふものとす。

第四、特別時効

運送取扱人の責任は一年を経過したるときは時効により消滅するものとす。而して此の時効の起算點は全部滅失のときは引渡ありべかりし日より其の場合に荷受人が運送品を受取りたる日よりするものとす。

但運送取扱人に惡意ありたる場合は右責任消滅に關する短期の時効を適用せず一般の規定に従ふべし。(商法三三)

二八、二八五條)

(備考)

運送取扱人に賠償責任ある場合に於て支拂ふべき賠償額に付ては運送人に關する第三百四十條に於けるが如き標準の定なきを以て委託者に於て現實に生じたる損害を立證するの外なかるべし、但運送取扱人自ら運送を爲す場合は此限に在らざるは勿論なり。

〔文例〕 六、商標侵害を謝す

謹啓愈御清福之段奉慶賀候陳者本日附御書狀を以て弊店製造の齒磨商標が貴殿御發賣の薔薇齒磨の商標を剽竊したるものと御認め相成不日御起訴被遊候趣驚愕仕候當店に於ては聊か左様の意思は無之今夕參堂委曲御面談可申上候に付御起訴の件は其れまで御猶豫被下度偏に奉懇願候 敬具

〔自作資料〕

貴店御發賣のバラ齒磨の盛大なるを羨望する餘りついで不心得の所爲を演じ候段平に謝罪仕候○何卒特別之御詮議を以て御寛恕被下度○御指圖次第如何なる謝罪も不苦候○此の度は特別なる御處置を給はり度奉懇願候○特に兩親共老體にて非常に心配

仕居候に付此度限り何卒御許し被下度候○該商標は出入の畫工の考案に候て拙者は毫も關知せざる處に候○御狀拜誦仕り一驚を呈し候○特許局に出頭取調べ候處御説の通り侵害の由たゞ／＼恐縮此の事に御座候○只今突然大場辯護士の御來訪に接し不一方御立腹の由拜承御尤千萬と奉存候

〔注意〕

第十六章抗議狀文例一、商號使用に對する抗議文參考すべし。

第十九章 通知狀

〔用途〕 通知狀 (Letter of Advice or Advice Note) は案内狀と異名同意義なるが其發信の主なる場合を列擧すれば左の如し

- 一、商品、金錢の發送通知      一、商品、金錢等の受取通知
- 一、書類發受の通知              一、權利の設定、移轉、消滅に關する通知
- 一、計算に關する通知            一、變更、改正に關する通知
- 一、支拂方の催告                一、受取方の催告
- 一、使用人の任免等に關する通知等。

〔要件〕

- 一、通知すべき要件を簡明に認むるを要す。
- 二、物品金錢の數量は特に明瞭に記載するを要す。
- 三、日附は必ず年月日を記し封筒の日附と相一致せしむるを要す。



- 四、挨拶の如き文辭を必要とせず。
- 五、餘事餘談に亘らざるを要す。

〔注意事項〕

- 一、出荷の案内状の如きは殊に遅滞なく發送せざるべからず。
- 二、普通の記載事項の外に代金支拂の方法は特に明瞭に認めざるべからず。
- 三、本状と共に送狀船荷證券保險證券原産地證明書等の必要書類を同封する時は本状の末尾に封入書類の名稱並に其數を記入せざるべからず。

〔文例〕 一、註文品の積送案内 (其一)

謹啓毎々御引立を蒙り難有御禮申上候偕今回御註文被仰付候御品の儀吟味精選の上別紙明細書の通り本日代金引換小包郵便を以て御送り申上候間貴着の上は御改め御受取被下度奉願上候

尙不相變御眷顧御用命被仰付候様偏に奉冀上候先は右御案内まで如斯御座候 敬具

(明細書を略す)

〔文例〕 二、同 上 (其二)

謹啓毎度御高情に預り奉萬謝候陳者今度御註文仰付られ候品本日正に客車便運賃先拂内國通運會社扱を以て御送荷申上候間貴着御查收相成度此段及御案内候 勿々

〔自作資料〕

御送申上候見本品總て一般好評の趣難有奉謝候○毎々格別の御高庇に預り難有奉鳴謝候○毎度特別なる御最負に預り候段○先は出荷御案内まで如此御座候○荷造特に吟味の上御發送申候○御指定の如く五箇の中壹箇は名古屋揚げ參箇は大阪揚げ残り壹箇は廣島揚げと致置申候○汽船積と御指定有之候も近來貨物特に輻湊致居候に付本品の如く至急を要する節季物は汽車に托する方御利益と存候○當店にては本品の販賣は今同が最初のこと候故精々勉強致置候○發送の敏活と商品の精選と荷造の堅守とは弊店の特色に御座候

〔文例〕 三、同 上 (其三)

第 號

出荷御案内

拜啓毎々御引立を蒙り候段奉謝候扱御註文の品本日左記の通り鐵道發送仕候間貴着御查收相成度候 草々

便にて

品	印	品	目	數	量	單	價	金	額	摘要
合計										
備考										

大正 年 月 日 住 所

商 號 印

〔文例〕 四、書狀の受取通知

謹啓毎度御引立を蒙り難有仕合に奉存候本月五日附御差出相成候爲替券御封入の御

手紙本日正に拜受仕候間此段不取敢御案内申上候 敬白

〔文例〕 五、貨物到着通知

前略本月一日内國通運會社に御託送相成候弊店の註文品到着落手仕候不取敢右御通知まで 匆匆

〔文例〕 六、金錢の受取通知 (其二)

第 號

拜啓陳者今回金參圓也時計代金として御送附相成難有奉謝候正に拜受仕候間御安心被下度不取敢御案内迄 早々 (領收證添附)

〔文例〕 七、同 上 (其二)

謹啓貴店愈御清福之段奉大賀候借今回金五百圓也四月分品代として弊店振替貯金口座へ御拂込被下正に入帳致候間御安心被成下度候右御禮旁御案内迄 早々

〔文例〕 八、値上を通知す

一、ポートランド、セメント 正味參百八拾封入

壹樽金參圓五拾錢也 但當社工場棧橋渡のこと

右七月一日より値上致候間御承知被成下度此段及御通知候也

大正五年六月廿六日

東亞セメント株式會社 ㊟

〔文例〕 九、計算を通知す

拜啓愈御清祥奉賀候陳者當座勘定利息計算致候處別記之通相成候に付本日元金へ振替記入仕候間御了承被下度此段得貴意度候也

大正 年 月 日

株式會社安田銀行

當座勘定計算書	自大正 年 月 十六日 至大正 年 月 十五日
一金	當座金 現在高
一金	當座預金 利息
一金	當座貸越金 利息
差引	當座元金 振替

追而御手元御勘定と萬一相違の廉有之候は、直に御申越相成度希上候

〔文例〕 一〇、保險金拂込の期日を通知す

拜啓豫て御契約の(證券第壹貳〇參四八號)保險料は御拂込期日八月二十三日に有之候處十月二十三日を以て六十日の猶豫期日も相盡き申候間何卒此際至急御拂込被下候様致度自然御失念の事も有之候半歟と存候まゝ御注意旁得貴意度如斯御座候 敬具

〔文例〕 一一、異議の申立公告

三重紡績株式會社は四月十月の各株主總會に於て兩會社を合併し新に東洋紡績株式會社を設立し其資本金壹千四百貳拾五萬圓とする事を決議致候に付異議ある債權者は六月十一月限り其旨御申出相成度此段公告候也

大正六年四月十一日

三重紡績株式會社

大阪紡績株式會社

〔參考資料〕

第二編 各論 第十九章 通知狀

○會社の合併に就て

(一) 意義

會社の合併とは二箇以上の會社の權利義務を擧げて一箇の會社に歸屬せしむる會社の法律行爲を謂ふ。而して會社の合併は同種の會社間にありては勿論異種の會社間にありても之は爲し得べきものとす。

(二) 合併の種類

會社の合併は之を併存合併と新立合併の二と爲すことを得べし。

一、併存合併

併存合併とは會社が自己の財産を擧げて他の會社に移轉すると同時に自らは解散するものを謂ふ。

二、新立合併

新立合併とは合併の當事者たる會社が悉く解散し同時に新に會社を設立し其の全財産を擧げて之を新會社に歸屬せしむるものを謂ふ。

(三) 合併の條件

會社が互に合併を爲さんとするときは其併存合併なると新立合併なるとを問はず凡そ左の條件を具備して其の手續を爲すことを要す。

(イ) 會社意思の決定

一、合名會社及び合資會社にありては總社員の同意を得るを要す。(商七七條)

二、株式會社にありては株主總會の特別決議あることを要す。

三、株式合資會社にありては株主總會の特別決議の外無限責任社員の一致あることを要す。

(ロ) 會社意思の實行

會社の合併意思決定の上は之を各會社間の契約と爲し實行することを要す而して此の意思實行の上において左の手續を履踐するを必要とす。

一、各會社に於ける合併意思決定の日より二週間内に財産目録及び貸借對照表を作ること。(商法七八條)

二、且右期間内に各債權者に對し二ヶ月を下らざる期間を定め合併に異議あらば其の期間内に之を述べべき旨を公告し債權者の明白なるものは各箇に之を催告を爲すことを要す。(商法七八條)

債權者が若し右期間内に異議を述べたるときは會社は異議ある債權者に對し辨償を爲し又は相當の擔保を供するにあらざれば其の債權者に合併を對抗することを得ず會社が右公告及び催告を爲さざるとき亦同然とす而して右期間内に債權者が異議を爲さざるときは合併を承諾したるものと看做さるべきなり。(商法七九條)

〔文例〕 一二、試賣の承諾兼着荷の通知

謹呈本月十二日及十六日出の貴翰拜誦御依頼の試賣品五箱本日無事着荷仕候多年間の御苦心功成りて此度專賣特許と相成候由奉賀候現品拜見致し乍今更工夫の巧妙に一驚仕候次第從來の不便なる品と違ひ事務室用として又應接室用として其他各方面に適當の品に候へば需要も廣き事と存候

廣告に付ては當店廣告係に命じ特別注意爲致販路擴張に努むべく候間御安神被下度  
先は乍略儀御祝旁着荷御通知まで 匆々頓首

〔參考資料〕

○專賣特許に就きて

(一) 特許の手續

特許は工業上の物品及び方法に關し最先の發明を保護する爲め設けられたる制度にして特許を受けんとする者は願書明細書(一)、發明の名稱二、發明の性質及目的の要領三、圖面の畧解四、發明の詳細なる説明五、特許の請求範圍を記載すべし)及必要の圖面を添へ差出すべし審査の上原簿に登録せらるれば特許公報を以て公告せらる但し其發明は(一)飲食物嗜好物(二)醫藥又は其調合(三)秩序又は風俗を紊るの慮あるもの(四)特許出願前に公に用ゐられたるものは特許を受くるを得ざるべし。(特許法第二條)

(二) 特許權

特許は登録に依りて十五年間其發明者又は其承繼者の利益を保護せられ(一)物品の發明に係る特許は製作使用販賣若しくは擴布に(二)方法の發明に係る特許は使用若しくは擴布に其特許權を利用し得べし特許主は此利益に對し毎年一定の金額を納付すべきものとす(同第一、二、三、三九、四〇條)  
專賣特許は一の財産權にして讓渡し又は共有と爲し若くは質權の目的となし得れども其旨の登録を受けざれば第三者に對抗するを得ず。

〔文例〕 一三、支配人の變更を通知す

拜啓弊店支配人二條源太郎事病氣退任仕候に付爾後弊店との關係を絶ち更に三條源  
三郎を以て後任と定め既に夫々公の手續も終了仕候間御承知置被下度此段御通知申上  
候 敬具

〔參考資料〕

茲に所謂公の手續とは支配人選任及更任の登記を意味するものにして我商法は其第三十一條に於て左の如く規定せり。

第三十一條 支配人の選任及び代理權の消滅は之を置きたる本店又は支店の所在地に於て主人之を登記することとを要す云々。

〔文例〕 一四、使用人の解雇を通知す

大阪 八十八  
二十四歳

右者弊店大阪支店に在勤致居候處今般解雇致候に就ては自今弊店とは何等の關係も  
無之候條此段御通知申上候 頓首

大正五年十月十五日

東京堂書店

東京堂書店大阪支店

東京堂書店京都支店

〔文例〕 一五、辭任の通知

拙者儀今般依都合大正堂吳服店營業部長を辭し自今同店に關係無之候間從來御取引の各位にして同店營業に關する要件は直接同店へ御掛合相成度此段御通知申上候

上野京太郎

〔文例〕 一六、轉任の通知

拜啓嚴寒の候益御清適奉賀候陳者小生今般朝鮮銀行元山出張所へ轉任を被命候間不相變御愛顧の程奉願上候 敬具

〔文例〕 一七、社名變更を通知す

東洋漁撈合資會社

帝國遠洋漁業株式會社

右協議の上合同致し資金を増加し業務を擴張し日東漁撈株式會社と改稱の上本社を

門司に設置致候間倍舊の御取引を願上度候右御披露旁御挨拶申上候也

大正六年二月六日

門司市内本町二丁目

日東漁撈株式會社

〔文例〕 一八、積荷の損害を通知す

過日御案内の貨物本日到着仕候處御積込の汽船弘前丸航海中故障相生じ候由にて拾箇の内五箇迄破損の上海水浸入致し完全の品は壹箇も無之非常なる損害に御座候依て別紙調書御覽に入候間汽船會社へ相當の御談判可然現品は今朝程汽車便にて返送致置候尙々保險の事も有之候に付小生は明夕刻御地へ向け出立の豫定に候先は御通知迄如斯に御座候 草々拜具

〔自作資料〕

前略大和川丸へ御積荷只今到着仕候○箱詰五箇中參箇迄破損中味も亦過半の毀損○海上平穩なるにも不拘今度の始末至急汽船會社へ御談判希望仕候○航海中は故障なか

りし故全積荷方の手落と信候○積込の方法を誤りし結果と存候○過日來の風雨大に憂慮罷在候處不幸にも吉野川丸座礁○天災にて致方無之候へ共早速會社支店へ談判中に御座候○別紙調書の通り毀損に相成候故船主へ御談判の資料に供申候○保險附の荷に付多大の損害立つ間數候も不取敢御報申上候○右は御荷拵の不備とも推量せられず全く積荷の際の不注意の致す處と信候○前約に基き毀損品別紙調書の通り御返送取扱ひ置候○破損の品々不日御返送可致候間左様御承知被下度○實に意外の出來事に御座候も豫ての御約束も有之候次第何分の御處置に預り度現品は別便にて返送取扱ひ置候○先は取急ぎ右御通知まで 草々

〔文例〕 一九、直輸入品入荷を通知す

拜啓愈御盛大奉賀候陳者昨夕横濱入港のチャイナ號にて弊店直輸入にかゝる米國メーソン會社製綿打機械及びドローニングトン製作所の製紙機械各種新着仕候間御一覽の上御買上の榮を賜り度御値段の儀は精々相働き可申候先は不取敢着荷御報まで 敬具

〔文例〕 二〇、手附金送附を通知す

拜啓先刻は參上御邪魔致候就ては其節御契約申上候生繭五拾貫は來廿日迄に御取揃御送荷被下度依而右手附金として金壹百圓也此者に持參爲致候間御查收の上受取書御渡被下度猶殘金は當日御取引の節御勘定可申上候 草々

〔文例〕 二一、船荷證券の送附を通知す

拜啓毎々御引立に預り難有奉謝候陳ば先般御註文の品本日大連丸へ別紙積入書の通り正に御積入申候間船荷證券同封御送附申上候猶海上保險の儀は貴店に於て御申込願上候 草々

〔文例〕 二二、手形及引換證送附の通知

拜啓益御清榮奉大賀候陳ば二月二十八日満期日磯部三之助殿振出荷爲替手形の儀其後組戻に相成候處十八日附該手形金第一銀行弊行口爲替尻へ御振込相成本日正に入帳致候就而は別紙の通り手形及引替證御送附申上候間御入手被下度候尤も延利の儀は磯部氏より徴收可仕候に付御承知被下度候草々 頓首

〔文例〕 二三、取立手形受託の通知

手形通知書

何附手形

一金××××圓也

振出人 × × × × 殿  
名宛人 貴店殿

振出月日 大正五年×月×日  
支拂期日 大正五年×月×日

前記手形當行へ到着仕居候に付右金額期日御持參被下度此段及御案内候也  
但期日御支拂無之節は延滞日歩として金壹百圓に付日歩×錢御請求申上候事

大正五年 月 日

明治二十五年十月十五日設立

東京市本郷區本富士町十五番地  
合資 加藤銀行東京支店

〔文例〕 二四、取立手形不渡通知

戻り取立手形書通知

番號	場所	金額	支拂人
			殿
			殿
			殿

上記手形不渡に付御返却可申候間當店より差出置候受取書裏面若くは通帳相當欄内に御押印の上外に郵便税拾錢共御持參被下度此段御通知申上候也

日本橋區小舟町  
株式會社 第三銀行  
爲替課專用 {電話四六五〇番  
浪花

〔文例〕 二五、見積書送附の通知

拜啓毎々御引立に預り難有奉存候陳ば先刻電話にて前回納入申上候××××と同様のもの、見積可致様の御下命拜承難有奉存候就ては別紙之通り御見積申上候間何卒御註文被成下度願上候先は右得貴意度如此に御座候 拜具

第二編 各論 第十九章 通知狀



(別紙見積書略す)

〔文例〕 二六、代金拂込の通知

急啓 御取組の集金郵便拾貳圓六拾錢也本日仕拂申候間右御案内申上候 草々

〔文例〕 二七、荷物配達済の通知

拜啓毎々御厚情御引立を蒙り難有奉謝候陳者今般貴地××會社取扱御仕向被下候

坂本商店殿行 野菜取合 五拾參個

運賃 壹八、七壹〇

配達 壹、壹四〇

七月廿五日到着 七月廿五日朝配達引渡済

右之通に候間御承引被下度尙精々勉強仕候間多少に不拘陸續御出荷御仕向被下度願上候

先は右御案内旁御依頼迄如此に御座候 草々頓首

大正六年七月廿五日

〔文例〕 二八、署名委任通知

拜啓小生明後十三日より約二週間の豫定にて旅行仕候就ては不在中貴行宛當座小切手の署名捺印は愚息松本清一郎に代理爲致候間御諒知の上可然御取扱被下度別紙印鑑署名相添此段御通知申上候 草々

〔文例〕 二九、賣渡通知狀

左記の物品下記代價を以て貴殿へ賣渡候間來る廿二日迄に代金御拂込の上現品は同日中御引取相成度候也

但取引の際は此端書御持參御當人若くは相當代人立會相成度候

大正五年九月十九日

品名	數量	代價	所在地	摘要
高業ゴム線屑 外二點	五〇	壹參九〇〇六〇	本社	

追て小切手にて御拂込の時は何卒支拂銀行の引受保證を受け御持參被下度申添候

東京市麹町區有樂町三丁目三番地

東京電燈株式會社

倉庫課調度課 印

〔文例〕 三〇、委託品賣行模様を通知す

拜啓愈御隆盛大賀此事に候陳者豫て賣捌方御委託の生絲の儀當地在荷の潤澤なると歐洲戰亂の成行とを氣構へ候爲一般商館は買ひ進まず旁相場相立たずして御指値とは甚敷差異有之從つて賣控居候處日來漸く市場も引立ち弗々思惑買も現れ本日金何圓何拾錢位にては一般に賣惜の模様候へば近々の内には御指値に相成可申と被存候何れ賣捌濟の上は早速代金御送附可申上候も不取敢延引の申譯旁狀況御通知申上候 敬具

〔文例〕 三一、代理店名通知

拜復益御多祥の段奉賀候扱御書面拜見致候處御申聞相成候儀は總て貴地左記代理店へ一任致居候間何卒御承引の上代理店へ御申込被下度先は御返事迄 拜具

神田區鍋町大通

大木合名會社

神田區橋本町二丁目

福井商會

日本橋區瀬戸物町

玉置合名會社

大阪市北久太郎町一丁目

仁丹本舖

森下博藥房 印

電話長五番六番七番八八番

振替貯金口座大阪一番

〔文例〕 三二、電話番号の變更を通知す

拜啓毎々御引立に預り難有御厚禮申上候備從來使用の電話今回都合により變更架設仕候間爾後は

下谷 一千七百九十八番(金網)

と御呼出被下度右御通知申上候 草々

東京市神田區佐久間河端三十番地

米穀問屋 金網佐市商店

電話下谷一七九八番

〔文例〕 三三、株金拂込期日を通知す

第二編 各論 第十九章 通知狀

拜啓時下嚴寒之益御多祥之段大賀此事に奉存候陳者當社第六回株金拂込期日は曩に御通知申上置候通り來二十五日に御座候間何卒遲滯なく御拂込被下度萬一同期日經過致候節は自然延滯利息の御失費を煩し候事と相成申候に付此段爲念再應得貴意候

敬具

大正五年十二月十五日

東京市日本橋區繪物町廿六番地

日本活動寫眞株式會社

電話本局 三四九二、三五四四、二八七九  
特長四六五〇、四六五一

## 第二十章 命令狀

〔用途〕 命令狀 (Letter of Order) は店主が其の使用人に對し又は本店が支店代理店に對して發する依頼の書狀にして商品の賣買、金錢事務の取扱、其の他一般の商事取引に就て臨機の指圖を與ふるものなり。

〔要件〕

- 一、命令指圖の内容を簡單正確に明示すること。
- 二、可成具體的に實行方法を指圖すること。
- 三、無用の語句を避くること。
- 四、相當の權威を表示することに留意すべきこと。

〔文例〕 一、出張中の店員に對して命令す

拜呈 暑中の御盡力御苦勞に存候上野商會の件は豫て申置き候方法を以て十分に交渉し今回は是非共要領を得る様御骨折希望致候乍序昨今思付候には其地にも早晚支店

或は代理店設置の必要有之今秋或は來春迄には愈實行仕度候に付今回の序を以て其地中央部か又は停車場附近にて百四五十坪の地所御選定相成度事情によりては家附の儘にても不苦一應山本氏あたりへ祕密に相談の上一兩月の内に決定候様依頼致し置かれ度尤も山本氏以外には必ず御口外被下間敷御許滞在中に賣約丈にしても相濟み候はゞ幸甚に候書外は後便に譲り度候 不一

〔文例〕 二、代理店へ對して命令す

拜呈

東京倉庫賣込セメントの件に就て

右廿五日附御書面によれば現在建築中のものは淺野セメント契約の由御申越なるも先般野村專務に面會の節話されたる處によれば櫻セメント使用の倉庫は一先竣功せしも引續建築の豫定に付櫻と同額若くば幾分にしても割安ならば買取るべく且つ品質だに良好ならば好んで淺野の高價なるものを購入する必要を認めずと申され居候引續建築に着手し五六千樽ばかり使用の事は全く確實に候間此機を逸せず成功を期して御契

約被成度候是は貴殿の腕試しに付十分御活動相成度候 草々

尙々御注意申候技師も人によりては種々の駆引をなし世間仲々油斷相成不申且つ櫻セメントは此程東京に出張所を設置し社員派出致居候間大に注意を要すべく時々内容を探りて野田專務と木村支配人に肉迫して必成を期せられん事吳々も希望仕候右取急得貴意度候

## 第二十一章 報告狀

〔用途〕 報告狀 (Letter of Reportation or Commercial Reports) には報告狀と報告書との二種あり。

第一、報告狀に屬するものは

- 一、商況の報告
- 一、特殊事件の報告
- 一、人事の調査報告
- 一、地理踏査報告
- 一、視察報告
- 一、旅行通信等にして何れも他人

の直接又は間接の命令に基づきて作成するものなり。

第二、報告書に屬するものは

- 一、營業報告
- 一、市況報告
- 一、商品説明書
- 一、決算報告等にしてこれ等は多くは自家營業の關係

者に發送する數字的廣告的説明的のものなり。

〔要件〕

- 一、材料の捏造隱蔽を避くること。
- 二、材料の正確を期し明瞭に排列すること。
- 三、文章は明快暢達を旨とし精細と簡潔とを兼備すること。
- 四、對人關係(殊に祕密に關するもの)に深き注意を拂ふべきこと。

〔文例〕 一、商品製法調査報告狀

肅啓九州地方紅茶製法に就て調査致候結果左の通りに有之候

大正 年 月 日 調査員 中 村 是 則

東京製茶株式會社營業部長太田哲夫殿

### 紅茶製法順序

- 一、萎凋 先づ日當り宜しき地を卜して白布を宙に吊り其の四隅を杭に結びて緊張し右の布上に薄く紅茶の原料たる生葉を日光に乾かし申候斯くして布の上下より空氣に觸れ易からしむること二十分乃至三十分及び各部不同なく速に萎凋致候
- 二、揉揉 萎凋の適度を得るに及び之を布袋(一袋凡二貫五百目位入)に入れ表裏より交互袋揉を試みることに三十分乃至四十分間に及び候

第二編 各論 第二十一章 報告狀

- 三、乾燥 搓揉を経たる後能く玉を解き第一萎凋法の如くにして日乾せしむること凡十五分間位に及び次の第四或は第五に移し申候
- 四、搓揉 搓揉の方法は前第二に記す所と同様に候而して嫩芽等の水分多きものは此に至て再度の搓揉を行ひ次に第五巻蒸の手續に移り候へども葉質によりては第三の乾燥を行ひし後再度の搓揉を略し直に巻蒸を試み申候
- 五、巻蒸 右の乾燥若くは再度の搓揉を行ひたる分は之を箱に詰め白布を蔽ひ其上を蓋にて押へ之に重量の石を加へて暖氣を受くる場所或は温室中に置くこと三時間乃至四時間に及び候へば其の上部黒褐色を呈し甘き香氣を放ち申候此時期を見計らひ箱より取出して玉を解き白布又は蓆筵の上に薄く散布し二十分乃至廿五分間位日光に晒すときは全く青臭き香を去り得べく候
- 六、火乾 右巻蒸したるものを更に籠焙爐に入れて乾燥致候火力及火乾の適度は一定致難く候へども火力は大抵百八十度乃至二百度を可とし火乾の時限は火力の高低によりて差違有之候
- 七、仕分 此の如くして出来上りたる分は之を篩にて上中下三等に仕分け申候
- 八、精製 右第一より第七に至る手數済まば一應の製法結了致候へども此儘にては葉締り尙十分ならざる憾有之候依て更に籠焙爐に入ること四回乃至五回に及び然る後貯蔵用の瓶又は箱の中に收藏して三四十日の久しきに達すれば滋味全く除去し香味色澤共に佳良なるを得申候に付初めて市場に出し申候

右及御報告候也

〔文例〕 二、始めて製造したる物品を外人に示したる状況を報告す

拜啓陳者過日御送附相成候貴店工場に於て新規御工夫相成候窓掛け拜見仕候處實に見事之御手際に驚嘆仕候仍て御依頼に任せ幸に米國商會主モリソン氏は平素懇意に有之且同商會は主として本邦羽二重を始め各織物を取扱居られ候に付早速持參の上同氏の批評を請ひ尙ほ將來引受吳候哉の點に付懇談仕候處左之通り同氏の意見相洩され候窓掛織地に瓦斯糸の使ひ工合と謂ひ光澤の採り方等には申分無之價格も割合に低廉なれば米國に於ても相當の需要あるは保證すべく先づ米國中にても太平洋沿岸の嗜好に投すべしと想像するも織出模様には尙一考ありたく薔薇堇花等も面白きには相違なきも聊有觸れたる感有之且紋少しく小さければ一層大模様とし別に草花を選しれたし尙ほ價格は今少しく引上不苦に付此織方にて日本之山水を現はす事を得ば從來の花鳥杯より風變りにて必ず喝采を博すべしと思考す若し此等の製出にして相叶ひなば當店に於て何程にても引取の御相談に預るべく候

以上の如く至極賞讃もあり頼母敷言葉も有之候間非常なる御奮發を以て御從事被成候事可然と存候先は右御報告まで如此に御座候 草々

追而見本は本日小包郵便にて御送附申上候間御受取相成度候

〔文例〕 三、商人の營業狀態を報告す

拜復去る三日附を以て御照會の當地山縣商店主山縣國男氏は昨年中組合集合の節二三回面接したる事御座候のみにて乍遺憾其の人物性行を知悉致さず正確の點は申上かね候へ共同商店近來の情況を風聞のまゝ概略申上候

同商店は昨冬中國某所にて金礦の資本主となりしが最初の設計豫算とは大に相違ありたるにも不拘一層執拗の方針を採りし結果數萬の資金を失ひ一時破綻を曝露せん許の窮境に瀕したるを同家の親戚にて補助致し一時は之を支へたるも損害は案外多額にして急に恢復の見立たざるより親戚も殆ど持餘し目下秘密に善後策考究中の由に候へ共此秘密は維持せらるゝ事到底覺束なく倒産迄には到らざるも一時支拂停止營業縮少の悲運に逢遇すべきは動かすべからざる事實と愚考仕候

本狀御一讀後は御火中の程吳々も願上候先は御懇請に任せ御返事迄如斯に御座候

敬具

〔文例〕 四、修學旅行の狀況を報す

春風駘蕩として山々は錦繡綾羅の新装を彩りそよふく風心地よく相成候處益御清榮の事と奉賀候この好期節に際して本校に於ては修學旅行の企圖有之一昨日にて結了一同歸校致候本年の旅行は各年級によつて其方面を異し我級は湘南豆陽の方面に向ひ候いづれも名所古蹟に富み且は天下に名だゝる景勝の地なれば頗る愉快にして最も有益なる旅行を遂げ得たるは一同の幸福に御座候

先づ出發の當日は横須賀造船所を觀覽致し候其の規模の宏大なると造船技術の巧妙なるとは何れも驚嘆の外無之ことに御座候鎌倉の史蹟に關しては一日の探求を試み候古蹟何れも當時の面影を存し轉た懷古の情に不堪候就中大塔宮の岩窟別當公曉が弒逆の跡など何人も一種の感想に打たれ候ことゝ存候江の島の風光殊の外に宜しく遙に伊豆の大島を眺めらるゝあたりなど繪にも筆にも及び難く候巍峨たる富嶽を頭上に戴ける箱根七湯或は蘆湖乃至は大涌谷地獄等景況見るべく史實の探るべくして引率の諸先生熱心なる御指導の下に得たる智識は夥しきものに有之實に百聞一見に若かずとは此の

事かと今更のやうに覚えられ候先は大略の状況のみ如此に御座候 不盡

〔備考〕 本文は商用報告にあらざり参考のために記載し置きたるなり。

〔文例〕 五、南滿洲に於ける商況を報告す

拜啓 小生 儀今夏休を利用し偶々先輩山田武雄君が南滿洲商業視察の途に就かるゝを幸ひ同行を願ひ去る一日東京出發同三十一日無事歸京仕候左記は短時日の調査にして詳細に亘らず候へ共御參考迄に申上候

一、安東縣に於ける我商品中有望なるもの左の如し。

(イ) 銀扱 我が袋物中最も多く支那人に需用せらるゝものは銀扱と稱する三つ巻革製財布にして價格は一打約五拾錢より參圓五拾錢位のものなり到處彼等は價の廉なるを思はずして我が品質の脆弱なるを咎むれど這は彼等が只管價格の低廉なるものを求むるの急なるより生じたる結果なり而かも日本品に對する彼等の疑慮深きは驚歎するの外なし、銀扱に就きて彼等の意に適すべき條件は支那人の風習として壽、福、祿、隆、昌などの所謂延喜よき文字を喜ぶを以て金銀色を施して之に印すること頗る肝要なり

(ロ) メリヤス製品 未だ工業の發達せざる同地に於ては前途有望の商品なり

(ハ) 洋服及附屬品 革命當時に於て本品の輸入を見たること多かりし由現下は再び國風に復舊しつゝあれば前途有望なるに足らざるが如し、唯靴と靴とは甚だ有望なるも國風の靴に至りては上海香港製の獨占に歸しつ

つあれども今後對抗すべき製作上の研究を積まば有望なりと信ず、靴はブツク製、紙製、ラック引等の安價なる大阪製品あるのみにして支那人向としての東京製品の輸入なきは遺憾なり

二、奉天 同地にてはメリヤス製品たるシャツ、手袋、タオル等綿製品の需要頗る多き由領事館書記生井上文太郎氏より聞知せり、是れ蓋し彼等が防寒具として生活上最も重きをなせばなり前途有望の品と云ふべしされど近來外國に留學して新進の知識を得て歸國せる彼國青年實業家が切に工業發展策を吹聴しつゝある結果同地の工業も今や漸く發達の域に向はんとしメリヤス製品の如きも原料を生産地より輸入して盛に加工しつゝあり是れ邦人たるものゝ大に注意すべき點なりとす、靴下の如きは全然彼國婦人の手に依りて製出せられ前途の發達想像するに難からず聞く處によれば同地方に於ては雇傭の男子一日の工賃僅か貳拾錢に過ぎずと邦人も今後は彼の地に工場を建設して之れに對抗するにあらずんば到底彼等との競争に打ち勝つこと能はざるべしと思はずんばあるべからず

三、撫順及千金寨 同地は滿鐵經營の炭坑に従事する者の宿舍を以て街をなすものなり故に支那人相手と云はんよりは寧ろ日本人向の雜貨を需要すること多し従つて商人は是等の宿舍を相手として立ち行くものゝ如し、防寒具は滿鐵従事員及び支那人坑夫等を合せて五千餘名もあれば其の供給は有望ならん

四、鐵嶺 日露戰役後は非常の繁榮を見するも近時は衰へ何等商業地として見るべきものなきが如し此地にて先づ有望なるは右と同じく防寒具なり、但し同地には日本の商品陳列館あり

五、長春及寬城子 同地は城内の卸問屋(支那人)にても皆日本人の防寒具、財布其他を供給しつゝある程にて是等の品は有望なれど其他は殆んど望なきが如し、同地は日露鐵道の接續驛の所在地なりしを以て從來は露人に



對する日貨の供給も多少ありしと雖も這同の日露協約の結果老少滿以南我邦に讓渡されたるを以て從て接續地たるの要を失ひ露人に對する日貨の供給は減少するならんか

六、哈爾濱 同地の大勢は支那商の手に掌握されつゝあるを見る需要の狀態は支那人の安物を求むるに反し、露人は品質の好良なるものを迎へ價に拘泥せざるが如し故に東京品を輸出せば前途有望ならん殊に今次歐洲戰亂の結果歐貨の供給不十分なるが爲め將來の好端緒を求むるに便宜多かるべし唯注意すべきは日本人の携帶品は總て小形に失し殆ど露人の小供用に過ぎざるの觀あること是なり

七、遼陽 同地は南滿の殆ど中部に位し而も附近に多數の部落存在するを以て物貨の需要頗る多く奉天に次げる有望の地たり

八、大石橋 日露の役によりて其名記憶さるれど人口僅少にして商業振はず到底前途發展の見込なかるべし

九、營口 北支那諸港との交通盛にして樞要の輸出港なれど目下は歐洲船舶の出入殆ど杜絶し商業は休止の狀態なるが如し

一〇、大連 哈爾濱と南北相對し頗る股販を極め日本人三萬支那人は之れに倍するといふ雜貨商況は日人相手なるが故に上等品の捌げよく隨て東京品の需要あり此地は日本人の勢力強く排日貨の折も何等の打撃を感じず南滿中最も活氣あるを認めらる將來は雜貨商のみならず總ての商工業上滿洲に地歩を占めんと欲せば先づ此地に支店を設けて策源地たらしむる要ありと思考せらる

右之通りに御座候也  
追而尙ほ御參考の爲め大連奉天哈爾濱等に於ける商況を撮影せる繪ハガキ數葉御目に掛け申候

〔文例〕 六、取引習慣を報告す

拜復去る五日附を以て御照會相成候當地に於ける牛骨賣買取引慣習早速調査を遂げ左記の通り御報告申上候

牛骨賣買取引慣習

- 一、牛骨輸出商の大なるものは各自牛骨棧を有し産地に支那人を派し(專屬買集人)其地方の牛骨商又は小賣人に手附を打つて契約をなす
- 二、内地の客商が民船又は汽車にて持來り輸出商の牛骨棧に賣却することあり
- 三、内地客商が持來りたる牛骨専門の仲買人の手を経て契約又は買取るものとす、口錢は多くは壹分なり
- 四、輸出商の大なるものは帖房(支那人の責任を以て開ける專屬仲買人)より貳歩の口錢を支拂ひて買入の契約を爲し又は買取るを九八扣と稱す此方法は客商又は帖房に置場を貸與して危險金利を負担し又番人を附け居れり
- 五、本邦は百斤建を以て標準とし當地にては上品にても時に土砂を混する恐あるを以て篩に掛け檢量することあり其標準秤は是に三厘秤を用ひ其量百十三封三分の一の標準秤にして吾九拾五斤に當るものとす以上

尙ほ當地領事官の報告によれば牛骨の輸出業は天津地方に於ける日本人獨占の事業にして將來大に嚮望すべきものと信ずと有之候へば此際振つて其局に御當り被遊候て

は如何に候や尙又該業に關し何か御調査を要すべきもの有之候はゞ乍微力御盡力可仕  
先は右要用迄 草々

大正 年 月 日

天津日本租界曙街清水商店  
清水 文 吾

〔文例〕 七、羽二重市況報告

十二日の川俣羽二重市は取引二萬四千匹にして人氣は二尺二寸幅上等品壹貳拾錢高  
を呈したれど地幅は概して變りなく米國向一等品濱着見當相場左の如し

三付	三半	四付
尺三	七、七〇	八、四〇
尺五	八、四〇	九、四〇
尺八	九、七〇	壹〇、貳〇
	壹〇、八〇	壹貳、貳〇

〔文例〕 八、麻製品の商況報告

一、織物用麻絲  
製麻會社製品の太番物立絲向は前月同様青衣の下落につれ目先不活潑細絲向は幾分

活氣を呈し手堅く保合手撚絲は前月同保合の姿なり

一、疊 絲

本場信州ものは前月末引續き需要筋の抄々しからざるため幾分下押しの商狀を呈し居れり

一、岩 絲

引續き需要期節に入りしことなれど相當の賣行きもあり旁前月同様手堅く持合ひ居れり

一、麻網絲

引續き原麻の騰貴と製品の出來薄との爲め前月同様底意小堅き商況なり

〔文例〕 九、カタン絲の商況報告

漸次需要期に移り行くと共に取引益頻繁を極め加ふるに滿洲輸出向も逐次好況に向ひつゝあれば一般手堅き人氣にて相場は一吋持合居れども目先高唱へなり

〔文例〕 一〇、銀塊相場の報告

印度銀塊輸入税引上げの實行せられんとする形勢は銀塊の下落を誘起し爲めに本邦の對支爲替は殆んどその標準を定むるに由なく高低何れに傾くにせよ銀爲替に關係を有する正金銀行等は多大の危険を帯ぶる現狀に鑑み去月二十八日より對支爲替の取組を中止し暫らく波瀾の沈靜を待ちつゝあり上海にても日本に對する爲替を停止し當分成行きを觀望しつゝあり

〔文例〕 一一、物價報告

舊臘十二月中の物價商品五十六種中前月に比し低落せるものは小麥粉生絲綿絲油粕等二十一品保合へるものは二十三品なるが爲め總平均に於ては些少ながら二厘八毛の騰貴を現したり斯くて十月以降に於ける物價の頽勢は遂に底入に達し前途に多少の好望を囑して越年するに至れるなり

〔自作資料〕

商況文に用ひらるゝ慣用語

慣用語 其意義

慣用語 其意義

商内あきなひ

商賣すること

色めくいろめく

景氣づくこと

熬れるい

賣の米にて損をする事

薄商内うすあきなひ

商内の少きこと

上向うはむき

直段の騰がる傾向

上鞞を叩くうはさや

高き口錢を取ること

上放れうはな

相場上がる事

打止むうちと

終はること

賣繫ぎうりつな

賣の約束を繼續すること

大引おほびけ

その日の最終の値段

大手筋おほてすぢ

大商人の連中

思惑おもひ

先を見越すこと

納りおさま

約定通り引渡済となること

氣先きさき

その矢先

客筋きやくすぢ

他より入り込みたる客の連中

氣迷ひきまよ

何れともつかで氣の迷ふこと

氣配きはい

市場の氣組みをいふ

賣煽るうりあを

相場を狂はせるためドシ／＼賣ることなり

格安かやく

割合に安きこと

格高かくだか

割合に高きこと

買繫ぎかひつな

買の約定を繼續すること

買煽るかひあを

相場を狂はすためにドン／＼買ふこと

買占めかひじ

買占めてしまふこと

鎌入れるかまい

賣りの米にて利喰ひすること

搦みから

内外のこと(五十錢がらみ等)

閑散かんさん

ひまなること

押目買 おしめがひ 最低の時期を見計らひて買付くこと  
 折合 せりあひ 双方折れ合ふこと  
 氣丈 きぢやう 堅くして動かさること  
 氣直り きなほ 引返すこと  
 氣乘薄 きのりうす 氣の乘らぬこと  
 小甘き こあま 少し安きこと  
 小締り こじま 少し引締まること  
 小鈍き こにぶ 少し下がること  
 小緩み こゆる 少し相場のゆるむこと  
 小口 こぐち 少し許りの取引  
 先物 さきもの 翌日受渡しすること  
 指直 さしね 直段を指定すること  
 鞘 さや 相場の差金

カン々々 目方をはかること(看貫)  
 崩れる 俄に下がること  
 黒人筋 くろんとすぢ 商賣人のこと  
 呼賣 こほい 双方直段を呼びて賣買すること  
 好調 かうてう 調子好きこと  
 チキ 直取引のこと  
 提灯筋 ちやうちんすぢ 大商人について廻はる連中  
 チリ／＼高 だか 相場が上がると見て買ふ方の側  
 強氣 つよき 市場に居る商賣人  
 地場 ぢば 強氣の人  
 強氣筋 つよきすぢ 相場の堅きこと  
 手堅し てがた 商賣の約束をすること  
 手合せ てあはせ

下澁り したしぼ 下がりがれる有様  
 下押し したお 下がり目のこと  
 正米 しやうまい 實物の米  
 素人筋 しらうとすぢ 素人の相場連中  
 救ふ すく 半ばにて儲けること  
 底意強し そこいつよ 相場の堅きこと  
 底意弱し そこいよわ 右の反對に弱きこと  
 相場附け さうはづ 相場表のこと  
 保合 たもちあひ 直段の其まゝにて動かさること  
 高直 たかね 直段の高きこと  
 高張る たかは 高く直段を張ること  
 投物 なげもの 捨て賣りにせしもの  
 軟弱 なんじやく 相場安きこと

天井 てんじやう 一番高き直段  
 出廻り でまは 品の出で來ること  
 出來不申 できまをさず 取引の出來ぬこと  
 最低 どんぞこ 一番安き直段  
 鈍報 どんぱう 相場不活潑との報告  
 鈍狀 どんじやう 同じく其の有様  
 ドタ どた 端數のなきこと  
 ドタ割 どたわり 圓位より安きこと  
 ドタ敗 どたまい 圓位より高きこと  
 通相場 とほりさうば 通り直段ともいふ、ある一定の時日の間同一の相場を保てる事  
 弗々 ふつ／＼ ホツ／＼と同じ  
 振合 ふりあひ 様子をいふこと  
 ペケ 破談又粗悪品のこと